

令和7年度

開発地給水事業

八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事

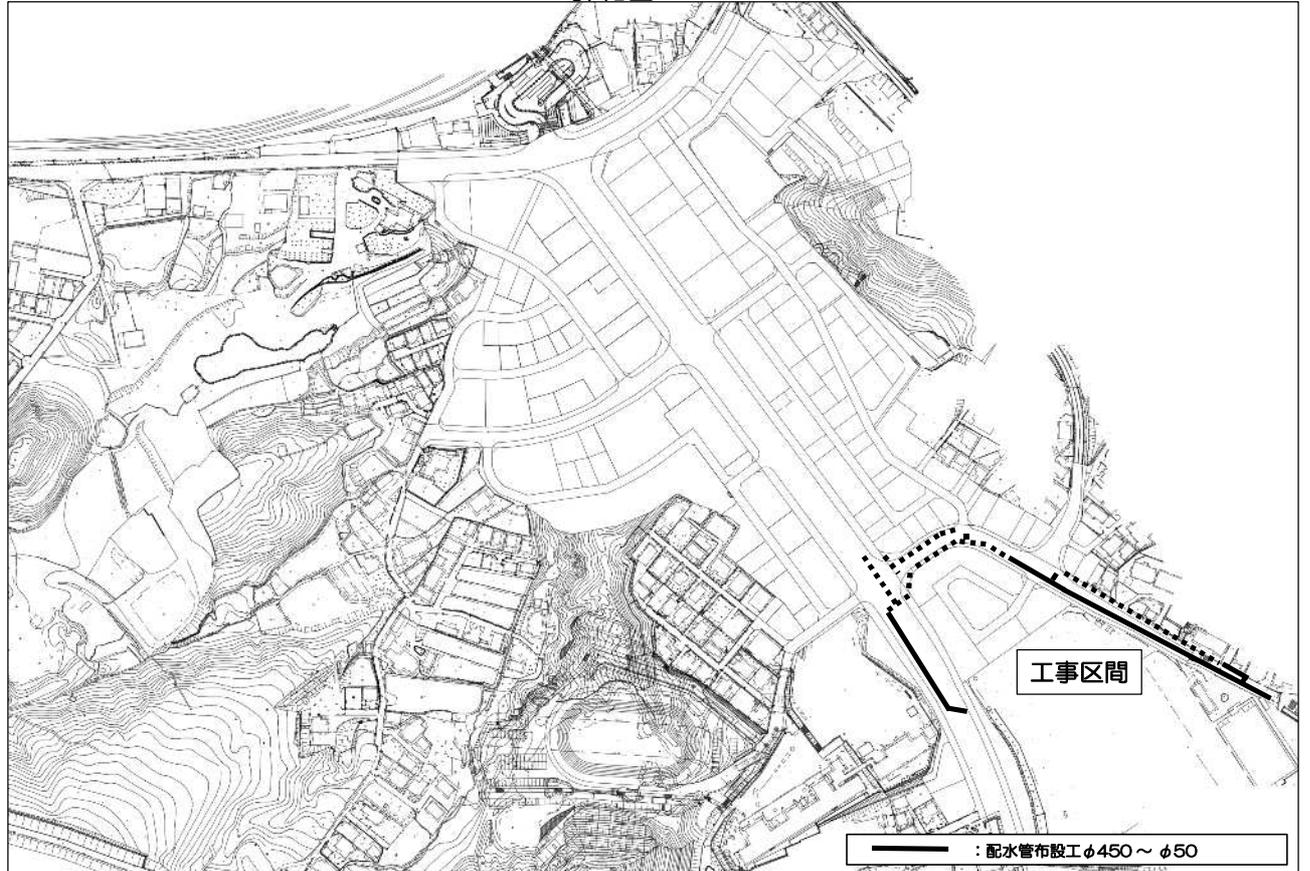
仕様書

工事場所 東広島市八本松町飯田ほか

令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事 位置図



詳細図



# 特記仕様書

(八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事)

## 第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム（試行工事）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等
11. 建設副産物の取り扱いについて
12. 配管従事者の条件等

## 第2章 工事材料

1. 使用材料

## 第3章 施工条件

1. 工程
  - (1) 関連する別途工事
  - (2) 関係機関との協議
  - (3) 工事着手予定日
2. 安全対策
  - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
  - (2) 架空線の防護管に要する費用について
3. 仮設備
  - (1) 土留工
4. 盛土・埋戻土
  - (1) 流用土(工事内流用)
  - (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
  - (3) 購入土(搬入)(新材料)
5. 建設副産物
  - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地
  - (2) アスファルト殻(搬出)
  - (3) 建設汚泥(搬出)
6. 工事支障物件
  - (1) 地下・地上障害物
  - (2) 試掘調査
1. その他
  - (1) 支給・貸与品
  - (2) 工事中の安全確保
  - (3) 施工時期及び施工時間の変更
  - (4) 水圧試験
  - (5) 工事の施工について【配水管】

- (6) 耐震補強金具の施工について
- (7) 既設補修弁の耐震化について
- (8) 水道技術管理補助者検査について

#### 第4章 施工管理

- 1. 出来形管理
  - (1) 出来形管理報告
- 2. 品質管理
  - (1) 品質管理報告

#### 第5章 その他

- 1. 工事関係書類
- 2. 工事写真
- 3. 疑義の解決等
- 4. 提出書類

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 水道編については広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき施工管理するものとする。
- (2) 「広島県」とあるのは「広島県水道広域連合企業団東広島事務所」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (3) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (4) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (5) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (6) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (7) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (8) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」と読み替える。
- (9) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (10) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (11) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (12) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (13) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (14) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者 又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から [7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書納品の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書納品の納品		適用しない。
3	1	2	5	提出書類	2	適用しない。

3	1	3	6	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

## 2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

## 3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
  - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
  - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
  - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
  - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
  - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
  - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

## 4. 履行報告

履行報告の提出にあつては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

## 5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

## 6. 工事中情報共有システム（試行工事）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの試行工事である。
- (2) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。  
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）  
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (3) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (4) 運用にあつては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。  
この場合においては、次のとおりとする。
  - 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定

（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4. 検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

## 7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。  
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

### 1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。  
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

## 8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

広島県水道広域連合企業団東広島事務所発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

## 9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

## 10. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

#### 11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

##### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

##### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

##### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

##### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

##### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m<sup>3</sup>以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

##### 6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を

通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

#### 7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

#### 8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

#### 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

#### 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

#### 11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

#### 12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

#### 13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

#### 12. 配管従事者の条件等

1 GX形ダクタイル鉄管の配管従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会（講習会Ⅰ）を2014年(平成26年)4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は(一社)日本ダクタイル鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会（耐震管φ450以下）を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。

2 水道配水用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

3 耐震補強金具取付従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会（講習会Ⅰ）を2014年(平成26年)4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は(一社)日本ダクタイル鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会（耐震管φ450以下）を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。ただし、フランジ耐震補強金具の取付工についてはこの限りではない。

## 第2章 工事材料

### 1. 使用材料

- (1) 一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	塗料その他	製造1年未満	
配管材料	ダクタイル鋳鉄管	同上	
	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ボルト・ナット・パッキン
	管付属品	同上	ポリスリーブ・ロケティングワイヤー・管明示テープ
	ボックス類	同上	

※ 管明示テープについては、当該年度または、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難い場合に、(公社)日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

- (2) ダクタイル鋳鉄管の直管、異形管及び鋳鉄継手は、内面エポキシ樹脂粉体塗装品とすること。  
なお鋳鉄継手は、離脱防止金具付きとすること。
- (3) φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。
- (4) 消火栓は、FCD・内外面粉体塗装・軽トルク・グランドレス・口金ステンレス製とし、キーキャップの高さは道路天より11~20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。
- (5) 空気弁付消火栓は、FCD・内外面粉体塗装・軽トルク・グランドレス・口金ステンレス製・急速空気弁付(ボールコック付き)とし、キーキャップ又は空気弁カバーのいずれか高い方の高さが道路天より11~20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。  
なお、空気弁付消火栓は水平(許容傾斜角度2°以内)に据え付けること。  
やむを得ない現場条件により許容傾斜角度を超える場合は、製造会社の保証する傾斜角度以内で据え付けることができるものとする。なお、保証傾斜角度が確認できる傾斜作動試験等の成績証明書を提出すること。
- (6) 空気弁は、急速空気弁(φ20またはφ25)・FCD・内外面粉体塗装とし、空気弁のカバーの高さは道路天より11~20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。  
なお、空気弁は水平(許容傾斜角度2°以内)に据え付けること。  
やむを得ない現場条件により許容傾斜角度を超える場合は、製造会社の保証する傾斜角度以内で据え付けることができるものとする。なお、保証傾斜角度が確認できる傾斜作動試験等の成績証明書を提出すること。
- (7) 補修弁は、FCD・内外面粉体塗装・RF-GF形・ボール式・右開・面間寸法を100mm又は150mmとする。
- (8) 仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。  
調整リングの材質については、レジンコンクリート製(日水協検査品)を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。
- (9) 消火栓及び空気弁付消火栓のボックスまわりには、区画線(W=15cm・黄色ライン)を施工すること。なお、消火栓鉄蓋枠と区画線との離隔は、3cmする。
- (10) フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ(平座金)を取り付けること。  
なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。
- ・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。
  - ・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。
  - ・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。
- (11) 仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。
- (12) 不断水割T字管のI寸法の長さは、下記表の寸法を参考値として用いている。

品質基準に合格するものであれば、これによらなくてもよいものとする。

製品規格	I寸法(mm)	製品規格	I寸法(mm)
φ450×φ450(DIP用)F型、GF形	409mm	φ400×φ400(DIP用)F型、GF形	371mm

- (13) ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

### 第3章 施工条件

#### 1. 工程

##### (1) 関連する別途工事

工事名	令和6年度 八本駅前土地区画整理事業 八本松駅前造成工事 (6-1)
影響箇所	全区間
他工事の内容	造成工事
時期	令和7年2月～令和8年3月

##### (2) 関係機関との協議

協議内容	造成工事に伴う工事着手時期の調整
範囲	全区間

##### (3) 工事着手予定日

工事着手予定日は、令和8年2月（管布設）を予定している。

#### 2. 安全対策

##### (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から42日間（4人／日）を見込んでいます。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

##### (2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

#### 3. 仮設備

##### (1) 土留工

本工事における矢板工は掘削深さが1.5mを超える場所に下記矢板建込工法を見込んでいますが、土留の種類及び施工方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。

ただし、現場条件に変更が生じた場合は、監督職員と協議すること。

・軽量鋼矢板

#### 4. 盛土・埋戻土

##### (1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、10m<sup>3</sup>(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいます。

##### (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、346m<sup>3</sup>(ほぐし) の土砂購入を見込んでいます。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

##### (3) 購入土(搬入)(真砂土)

本工事では、302m<sup>3</sup>(ほぐし) の真砂土購入を見込んでいます。

## 5. 建設副産物

### (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離  
(名称) 黒瀬資源再利用センター株式会社  
(所在地) 東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52  
(運搬距離) 10.8 km

### (2) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 5.4 km を見込んでいる。

### (3) 建設汚泥(搬出)

- ・舗装の切断作業時に発生する排水(汚泥)は、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に処理しなければならない。
- ・舗装の切断作業時に発生する排水 2m<sup>3</sup> は、建設汚泥として、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。なお、搬出先は、運搬費と受入費の合計が最も安価になる施設を見込んでおり、設計変更の対象としない。また、運搬距離は 12.5 km を見込んでいる。
- ・受注者は、舗装の切断作業時に発生した排水の委託処理に関する契約書の写しを提出すること。また、工事完成後、速やかに本工事の工事名を記載して交付したマニフェストの写しを監督員に提出すること。ただし、アスファルトコア採取の排水については、受注者において適正に管理するものとし、提出は求めない。
- ・実施数量は、次の計算式又はマニフェストの実績の少ない方で契約変更するものとする。  
計算式 排水量 $V=0.023 \times t \times L$  (t:舗装厚(m)、L:切断延長(m))

※舗装版の種類は、アスファルト及びコンクリートを問わない。

なお、適正な処理の実施に際して、排水を脱水処理することができる場合等は、協議の上、当該排水の運搬処理費の削除等について契約変更できるものとする。

## 6. 工事支障物件

### (1) 地下・地上障害物

支障物件名 ①既設水道管 ②NTTケーブル ③下水道管  
管理者 ①東広島事務所 ②NTT ③東広島市役所下水道部下水道施設課  
位置 全路線  
移設時期 移設は行わない予定  
工事方法 開削工法  
防護方法 掘削は範囲内で露出する場合は、事前連絡し、防護方法を確認すること。  
また、着手前に状況が確認できる写真を撮影しておくこと。

### (2) 試掘調査

#### 1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、

契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積込み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めものとする。

## 2) 調査計画書（試掘調査を含む。）

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等（安全管理等を含む。）を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

## 3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となる場合は、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備考
Aルート（平面図(1)）	1箇所	W1.5m×L3.0m×H1.2m
Aルート（平面図(2)）	1箇所	W1.0m×L2.0m×H1.4m
Aルート（平面図(3)）	2箇所	W1.5m×L2.0m×H1.2m

## 7. その他

### (1) 支給・貸与品

次のとおり支給品を使用すること。

品名	①NS形1種φ450(甲切管) ②NS形1種φ450(乙切管) ③NS形ライナφ450 ④NS形挿しロリング
数量	①L=3.150m ②L=1.300m ③1個 ④1個
品質	現場発生品（未使用）
引渡し場所	八本松ポンプ所、又は工事ヤード
引渡し時期	監督職員と協議の上、決定する。

### (2) 工事中の安全確保

地下埋設物等の調査結果、必要であれば監督職員と協議の上、試掘を行い、地下埋設物の位置等を確認すること。試掘調査の結果、地下埋設物等が支障となる場合は、対応方法について監督職員と協議すること。

### (3) 施工時期及び施工時間の変更

休日・夜間作業届については、FAX・メール・工程会議等で、監督職員・請負者双方が、「作業日及び作業時間」「作業場所」「作業理由」「作業内容」について把握していれば、改めて提出しなくてよいものとする。

### (4) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験（水圧試験）を行い合格すること。

・ダグタイル鋳鉄管

管路の水圧を設計水圧1.08MPaまで上昇させ、そのまま放置し24時間後の水圧が95%以上あること。

### (5) 工事の施工について【配水管】

- ①工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。
- ②配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差・並列ともに、離隔を30cm以上確保することとし、離隔を30cm以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。
- ③施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。
- ④床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10cm以上取り除き、砂等に置き換えること。
- ⑤仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。
- ⑥工事の施工範囲内に境界標等が設置されていないか事前調査を行い、その結果を現地調査報告書に合わせて監督職員へ報告すること。また、工事の施工により境界標等へ影響が生じる場合は、その復元方法等を監督職員と協議すること。

- ⑦現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。
  - ⑧管理設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせる。
  - ⑨ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイト管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせる。
- (6) 耐震補強金具の施工について
- ①既設管準備  
取り付け前には、ケレン工具及びエアタガネ等を用いて、取り付け部分の砂・錆を落とし清掃を行い、既設管受口部及びフランジ部が健全であることを確認すること。健全であることを確認した上、塗装の剥がれや傷が付いた箇所にはダクタイト管外面補修用塗料をムラなく吹き付けること。著しく腐食している場合は速やかに監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。
  - ②取り付け  
既設管準備におけるダクタイト管外面補修用塗料が乾いたことを確認した上で取り付けること。取付方法については、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。
  - ③T頭ボルトナットの交換  
耐震補強金具取付作業に先立ち、著しく腐食している既設のT頭ボルトナットを確認した場合は、速やかにT頭ボルトナットの交換を行うものとする。なお、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。
  - ④ボルトナットの交換  
フランジ耐震補強金具を設置する場合は、既設のボルトナットは交換を行うものとする。なお、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工を行うこと。
  - ⑤チェックシートによる品質管理  
受注者は、耐震補強金具・フランジ耐震補強金具取付にあたり、チェックシートを作成し、施工管理すること。チェックシート（チェック項目）については、監督職員の承諾を得ること。
  - ⑥既設管の漏水等  
既設管が漏水、又は漏水の恐れがあることを発見した場合は、速やかに監督職員に報告し、その対応について指示を仰ぐこと。
- (7) 既設補修弁の耐震化について
- 既設補修弁の1次側2次側に設置する補修弁用フランジ耐震補強金具について、1次側2次側一体化型の補修弁用フランジ耐震補強金具が設置可能な場合は、監督職員と協議の上、優先して設置すること。このことについては、請負代金額の変更対象とする。
- (8) 水道技術管理補助者検査について
- 工事が完成した時は、水道技術管理補助者による検査を受検すること。

## 第4章 施工管理

### 1. 出来形管理

#### (1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

### 2. 品質管理

#### (1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

## 第5章 その他

### 1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

## 2. 工事写真

工事写真の撮影に当たっては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳を1部提出する。

耐震補強継手工の写真管理に関する工種・撮影項目・撮影頻度等は次のとおりとする。

(区分)	(工種)	(撮影項目・頻度)
------	------	-----------

耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃状況・・・全箇所

耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃完了・・・全箇所

耐震補強金具取付工-ダクタイトイル鑄鉄管外面補修用塗料塗布状況・・・全箇所

耐震補強金具取付工-ダクタイトイル鑄鉄管外面補修用塗料塗布完了・・・全箇所

耐震補強金具取付工-耐震補強金具取付状況・・・全箇所

耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所

耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況・・・全箇所

耐震補強金具取付工-耐震補強金具取付完了・・・全箇所

耐震補強金具取付工-ポリスリーブ被覆工・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付状況・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所

フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付完了・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-ポリスリーブ被覆工・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付状況・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付完了・・・全箇所

※全ての継手について、構造物からの離れ及び深さ等が明確となるように継手位置を撮影すること。

※土工一連写真の撮影頻度は、10箇所に1箇所の割合で撮影すること。また、土工の出来形については、全箇所撮影すること。

なお、土工関連写真と本管布設位置及び、耐震補強金具取付関連写真は分冊し、現場作業が完了後、速やかに提出すること。

## 3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

## 4. 提出書類

(1) 第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。

(2) 工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。

工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。

なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。

(3) 最初の測点で撮影した土工及び管布設工の写真を仮工事写真として施工後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。

(4) 納品書(写し)又は出荷証明書(原本)は集計表を添付して提出すること。

(5) 広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。

(6) 竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。

(7) 工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」

に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
配水管布設工		式	1	レベル1
450 管布設工 (DIP)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	710	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	380	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
床掘工	人力掘削	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	371	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	161	レベル4
上層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	139	レベル4
上層路盤	仕上り厚22cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	71	レベル4
上層路盤	仕上り厚14cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	139	レベル4
路盤	仕上り厚10cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	13	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	式	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬処理 (As)	ハック材 排出対策型 As(2.35)	m3	23	レベル4
殻運搬処理 (As)	ハック材 排出対策型 As(2.15)	m3	0.4	レベル4
発生土処理	ハック材 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
伏越工及び土留工		式	1	レベル3
伏越工		式	1	レベル4
土留工	矢板長 L=2.00m	式	1	レベル4
土留工	矢板長 L=2.50m	式	1	レベル4
支保工	掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	式	1	レベル4
支保工	掘削深 3.5m以下 矢板長 L=3.00m	式	1	レベル4
賃料	土留材及び支保材等	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	450	レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m2	161	レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m2	44	レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】	表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	m2	71	レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】	表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	m2	19	レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	13	レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	3	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
区画線復旧工		式	1	レベル3
溶融式区画線	実線_15cm 白色	m	211	レベル4
溶融式区画線	実線_30cm 白色	m	5	レベル4
溶融式区画線	実線_45cm 白色	m	5	レベル4
450 管布設工 (DIP)		式	1	レベル3
ダクティル鑄鉄管(直管)	NS形 3種 450×6000 内面粉体塗装	本	41	レベル4
ダクティル鑄鉄管(直管)	NS形 1種 450×6000 内面粉体塗装	本	11	レベル4
曲管	NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	4	レベル4
曲管	NS形 450×22° 1/2 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	2	レベル4
曲管	NS形 450×5° 5/8 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	2	レベル4
両受曲管	NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	5	レベル4
二受T字管	NS形 450×450 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	1	レベル4
二受T字管	NS形 450×300 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	2	レベル4
受挿し片落管	NS形 450×400 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	1	レベル4
継ぎ輪	NS形 450 内面粉体塗装;普通押輪含む	個	2	レベル4
短管1号	NS形 450	個	1	レベル4
短管1号	GF形 7.5k	個	1	レベル4
短管1号	NS形 400 GF形 7.5k	個	1	レベル4
ライナ	NS形 450 ライク心出し用ゴム含む	個	23	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
切管用挿し口リング	NS形 450 タッピンねじタイプ	個	22	レベル4
継ぎ足しキー	L=300	本	1	レベル4
鋳鉄管据付工	450	m	318.2	レベル4
NS形継手接合工	直管 呼び径450mm	□	52	レベル4
NS形継手接合工	異形管（継ぎ輪以外） 呼び径450mm	□	23	レベル4
NS形継手接合工	異形管（継ぎ輪） 呼び径450mm	□	4	レベル4
NS形継手接合工	異形管（継ぎ輪以外） 呼び径400mm	□	1	レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工工（NS形）	タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径： 450mm	□	21	レベル4
鋳鉄管溝切り加工工（NS形）	タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径： 450mm	□	1	レベル4
NS形継手挿口加工工	タッピンねじ式 呼び径450mm	□	23	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工	450 7.5k【材工共】 フランジ耐震補強金具設置のみ	箇所	1	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工	450 7.5k【材工共】 フランジ継手+フランジ耐震補強金具設置	箇所	1	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工	400 7.5k【材工共】 フランジ耐震補強金具設置のみ	箇所	1	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工	400 7.5k【材工共】 フランジ継手+フランジ耐震補強金具設置	箇所	1	レベル4
不断水割T字管設置工	450×450 F型 GF形（DIP用）【材工共】 ハタライ弁、ボックス設置含む	箇所	1	レベル4
不断水割T字管設置工	400×400 F型 GF形（DIP用）【材工共】 ソフトシル仕切弁、ボックス設置含む	箇所	1	レベル4
不断水仕切弁設置工	450 7.5k（DIP用）【材工共】 ボックス設置含む	箇所	2	レベル4
空気弁設置工	450-NS-1.2（耐震補強金具含む）【材工共】 東広島市型	箇所	2	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
耐震補強金具取付工	K形 450【材工共】 7.5k	箇所	5	レベル4
特殊割押輪取付工	K形 450【材工共】 7.5k	箇所	1	レベル4
栓取外し工	NS形 450	口	2	レベル4
仕切弁BOX撤去・再利用設置工	口径 450, 高さ 0.90 東広島市型	箇所	2	レベル4
ホリフレックスリブ被覆工	450【材工共】	m	318.2	レベル4
ケーシングワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	320	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	319.2	レベル4
150 管布設工 ( PEP )		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	5	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	2	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クシャーソ	m2	2	レベル4
上層路盤	仕上り厚22cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	2	レベル4
仮復旧工 ( As )	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
殻運搬処理 ( As )	バックホ 排出対策型 As(2.35)	m3	0.2	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
発生土処理	バックホウ 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	5	レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】	表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	m <sup>2</sup>	2	レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】	表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	m <sup>2</sup>	2	レベル4
150 管布設工 ( PEP )		式	1	レベル3
EF片受バンド	PEP 150×22°1/2	個	2	レベル4
挿し受片落管	NS形 300×150 内面粉体塗装, 接合セット含む	個	1	レベル4
異種管継手	150 NS-PEP型	個	1	レベル4
メカニカルソケット	150 PEP×PEP コア有り	個	1	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色, 文字色:白色, 施工年度明示	m	1.1	レベル4
ポリエチレン管据付工	150	m	1.1	レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工	150	□	2	レベル4
ポリエチレン管切断工	150	□	1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工	150	□	2	レベル4
鋳鉄管据付工	150	m	1.7	レベル4
NS形継手接合工	異形管(継ぎ輪以外) 呼び径300mm	□	1	レベル4
NS形継手接合工	異形管(継ぎ輪以外) 呼び径150mm	□	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
ポリレンスリーブ被覆工	150【材工共】	m	2.7	レベル4
ケーシングワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	2.7	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	2.7	レベル4
75 管布設工 ( PEP )		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	10	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	3	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	m2	3	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調碎石	m2	3	レベル4
仮復旧工 ( As )	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
殻運搬処理 ( As )	バックホ 排出対策型 As(2.35)	m3	0.1	レベル4
発生土処理	バックホ 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	10	レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m2	3	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装本復旧工【車道・影響部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m <sup>2</sup>	4	レベル4
75 管布設工 ( PEP )		式	1	レベル3
水道配水用ポリエチレン管(プレソント <sup>®</sup> 直管)	PEP 75 × 5000	本	1	レベル4
EF片受バンド	PEP 75 × 45 °	個	2	レベル4
EF両受バンド	PEP 75 × 45 °	個	2	レベル4
EFソケット	PEP 75	個	2	レベル4
挿し受片落管	NS形 300 × 100 内面粉体塗装; 接合セット含む	個	1	レベル4
異種管継手	100 × 75 NS-PEP型	個	1	レベル4
管明示粘着テープ <sup>®</sup>	巾5cm × 20m t=0.20mm程度 地色: 青色, 文字色: 白色, 施工年度明示	m	3.5	レベル4
ポリエチレン管据付工	75	m	3.5	レベル4
ポリエチレン管 ( 融着接合 ) 継手工	75	□	10	レベル4
ポリエチレン管切断工	75	□	2	レベル4
鋳鉄管据付工	100	m	1.8	レベル4
NS 形継手接合工	異形管 ( 継ぎ輪以外 ) 呼び径300mm	□	1	レベル4
NS 形継手接合工	異形管 ( 継ぎ輪以外 ) 呼び径100mm	□	1	レベル4
ポリエチレン管被覆工	75【材工共】	m	1.0	レベル4
ポリエチレン管被覆工	100【材工共】	m	1.8	レベル4
ケーシングワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	5.3	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	5.1	レベル4
消火栓設置工( 75)		式	1	レベル2
消火栓設置工( 75)		式	1	レベル3
消火栓設置工	75-PE両挿-0.8【材工共】(耐震補強金具含む 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	箇所	1	レベル4
50 管布設工( PEP )		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	12	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	4	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	m2	4	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調碎石	m2	4	レベル4
仮復旧工( As )	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
殻運搬処理( As )	バックホ 排出対策型 As(2.35)	m3	0.2	レベル4
発生土処理	バックホ 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	12	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m2	4	レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】	再生密粒13、t=5cm As(2.35)	m2	5	レベル4
50 管布設工 ( PEP )		式	1	レベル3
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管)	PEP 50×5000	本	1	レベル4
EFソケット	PEP 50	個	1	レベル4
EFレデューサ(スピゴット)	PEP 75×50	個	1	レベル4
EFキャップ	PEP 50	個	1	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	m	6.1	レベル4
ポリエチレン管据付工	50	m	5.4	レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工	50	口	4	レベル4
仕切弁設置工	50-PE両挿-0.8 東広島市型	箇所	1	レベル4
ポリレンスリーブ被覆工	50【材工共】	m	1	レベル4
吹付ワイヤー設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	6.1	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m	6.1	レベル4
排水管設置工(本管 450- 450)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	27	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	15	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路掘削	ハックル 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	ハックル 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	ハックル 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
路盤	仕上り厚10cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	15	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
殻運搬処理 (As)	ハックル 排出対策型 As(2.15)	m3	0.4	レベル4
発生土処理	ハックル 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
伏越工及び土留工		式	1	レベル3
伏越工		式	1	レベル4
土留工	矢板長 L=2.00m	式	1	レベル4
土留工	矢板長 L=3.00m	式	1	レベル4
支保工	掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	式	1	レベル4
支保工	掘削深 3.5m以下 矢板長 L=3.00m	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	27	レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	15	レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	4	レベル4
排水管設置工 (DIP)		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
ダクティル鋳鉄管(直管)	K形 3種 450×6000 内面粉体塗装	本	1	レベル4
曲管	K形 450×90° 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	1	レベル4
曲管	K形 450×45° 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	4	レベル4
曲管	NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	1	レベル4
二受T字管	K形 450×450 内面粉体塗装;接合セツ含む	個	1	レベル4
継ぎ輪	K形 450 内面粉体塗装;普通押輪含む	個	2	レベル4
切管用挿し口リング	NS形 450 タッピンねじタイプ	個	2	レベル4
特殊押輪	K形 450	組	13	レベル4
鋳鉄管据付工	450	m	13.6	レベル4
メカニカル継手工	K形 450 特殊押輪	口	13	レベル4
NS形継手接合工	異形管(継ぎ輪以外) 呼び径450mm	口	3	レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工工(NS形)	タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径: 450mm	口	1	レベル4
鋳鉄管溝切り加工工(NS形)	タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径: 450mm	口	1	レベル4
NS形継手挿口加工工	タッピンねじ式 呼び径450mm	口	2	レベル4
鋳鉄管切断工	450	口	5	レベル4
バタフライ弁設置工	450-NS1-K1-1.2【材工共】 バタフライ弁,フランジ耐震補強金具,ホックス設置含む	箇所	1	レベル4
ポリレンスリーブ被覆工	450【材工共】	m	14.1	レベル4
ケーシングワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	14.1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	13.5	レベル4
既設管閉栓・撤去工		式	1	レベル2
既設管閉栓・撤去土工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	12	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	5	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
床掘工	人力掘削	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 購入土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	2	レベル4
上層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	2	レベル4
上層路盤	仕上り厚14cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	2	レベル4
路盤	仕上り厚10cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	2	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	式	1	レベル4
殻運搬処理 (As)	バックホ 排出対策型 As(2.35)	m3	0.1	レベル4
殻運搬処理 (As)	バックホ 排出対策型 As(2.15)	m3	0.1	レベル4
発生土処理	バックホ 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留工		式	1	レベル3
土留工	矢板長 L=2.50m	式	1	レベル4
支保工	掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	7	レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	2	レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】	再生細粒、t=3cm As(2.15)	m2	1	レベル4
既設管閉栓・撤去工		式	1	レベル3
メカ帽取付工	K形 450【材工共】 7.5k	箇所	2	レベル4
鋳鉄管切断工	450	口	4	レベル4
既設管撤去吊上積込工	450	m	5.3	レベル4
ホリシリンター被覆工	450【材工共】	m	2	レベル4
撤去管処理	鋳鉄管	t	0.6	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル2
排水処理		式	1	レベル3
舗装版切断排水処理	汚泥吸排車	m3	2	レベル4
交通管理工		式	1	レベル2
交通誘導警備員		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

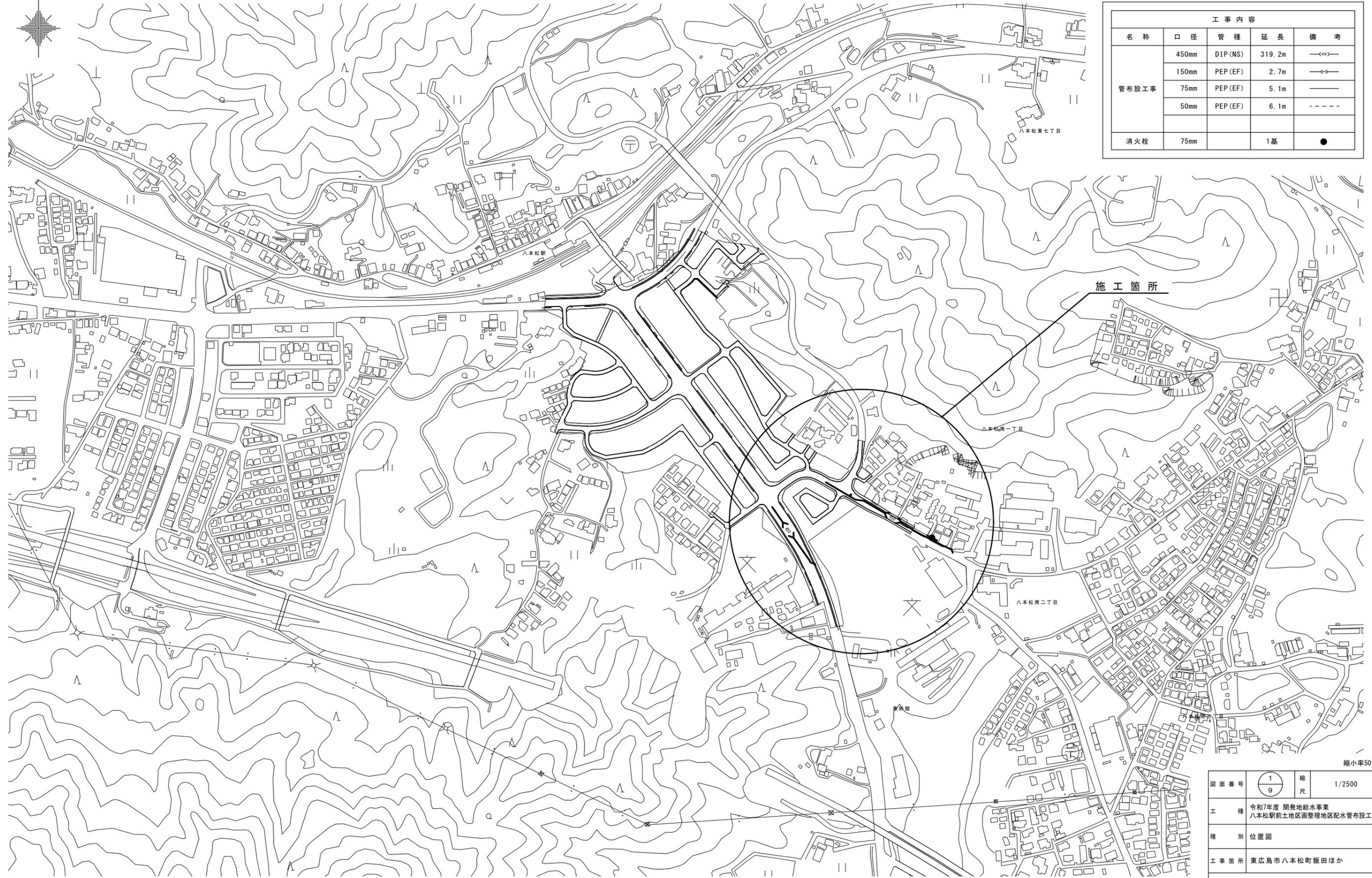
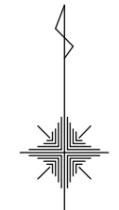
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通誘導警備員B		人	168	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
準備費				
準備費		式	1	レベル2
試掘工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	29	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	m2	13	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
床掘工	人力掘削	式	1	レベル4
真砂詰工	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	バックホ 排出対策型 流用土	式	1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	7	レベル4
上層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	5	レベル4
上層路盤	仕上り厚22cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2	2	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
上層路盤	仕上り厚14cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	5	レベル4
路盤	仕上り厚10cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2	6	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	式	1	レベル4
仮復旧工 (As)	車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	式	1	レベル4
殻運搬処理 (As)	バックホ 排出対策型 As(2.35)	m3	0.3	レベル4
殻運搬処理 (As)	バックホ 排出対策型 As(2.15)	m3	0.2	レベル4
発生土処理	バックホ 排出対策型 砂質土	式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
各種試験		式	1	レベル4
共通仮設費率分額				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費				
契約保証費				



位置図 S=1/2500



工事内容				
名称	口径	管種	延長	備考
管布設工事	450mm	DIP (NS)	319.2m	←○→
	150mm	PEP (EF)	2.7m	←→
	75mm	PEP (EF)	5.1m	—
	50mm	PEP (EF)	6.1m	----
消火栓	75mm		1基	●

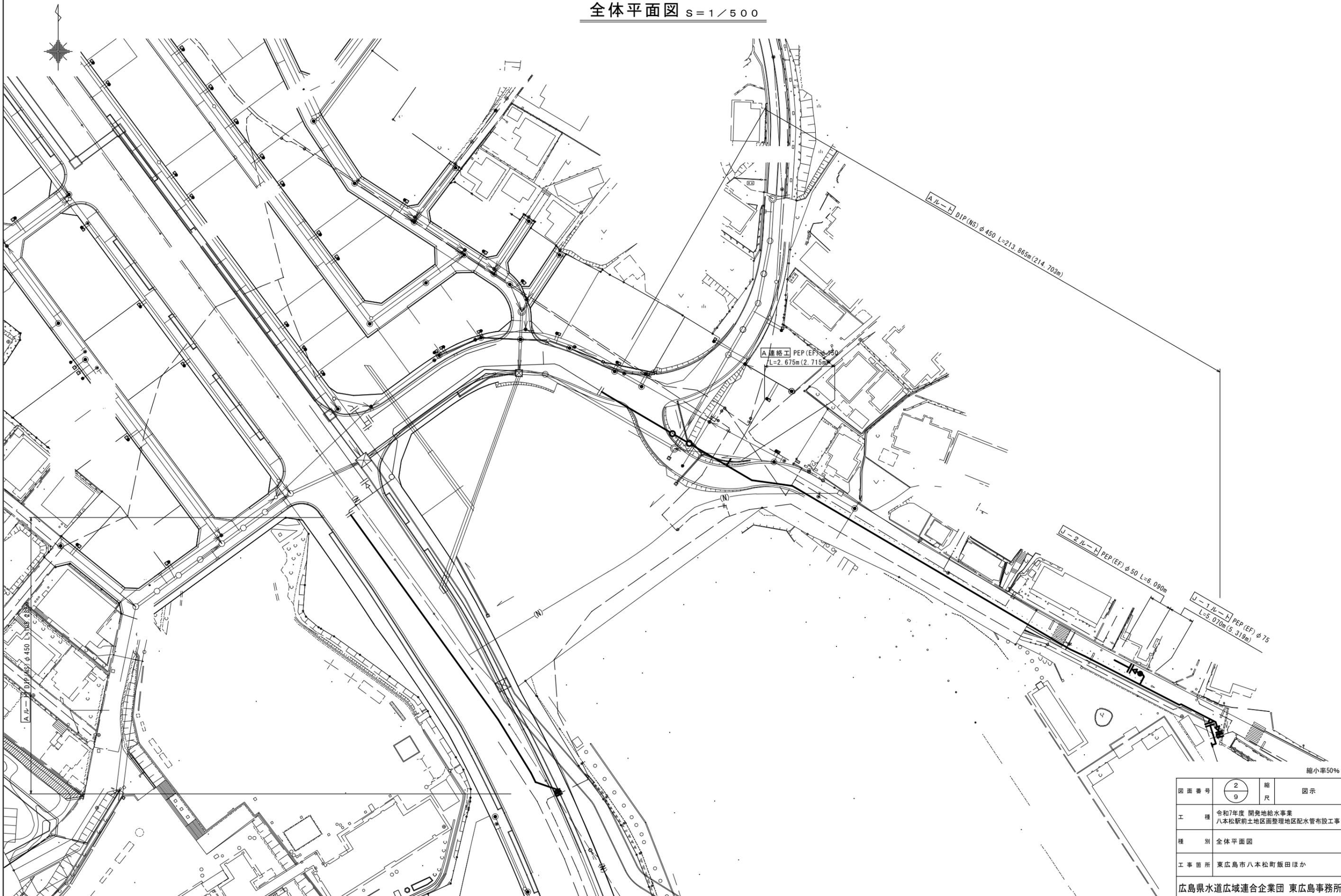
施工箇所

縮小率50%

図面番号	1 9	縮尺	1/2500
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	位置図		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		

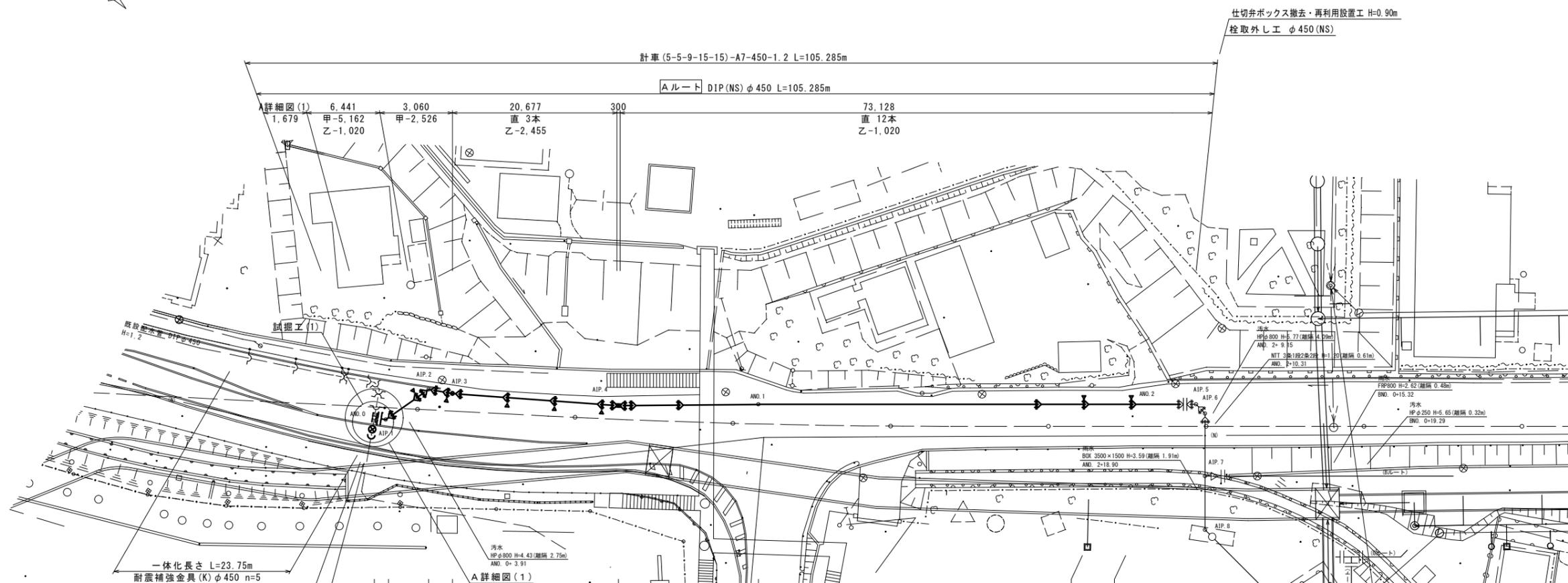
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所

全体平面図 s=1/500



# 平面図(1) s=1/300

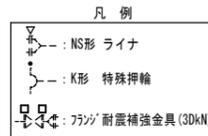
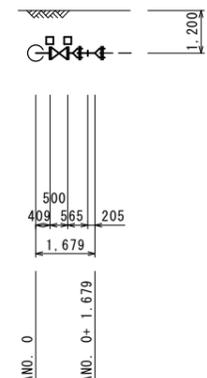
(Aルート)



## A 詳細図(1) s=1/100

仕切弁ボックス H=0.90  
継ぎ足しキー L=300  
バタフライ弁 φ450  
ANO. 0+ 0.659 (弁体離脱型)  
フランジ耐震補強金具 φ450  
短管1号 φ450 (NS)  
HB 片受 φ450 × 45° (NS)  
ANO. 1+ 1.474

不排水割I字管 F型 GF形  
φ450 × φ450 (DIP用)  
計車 (5-5-9-15-15)-A7-450-1.2 L=2.000m

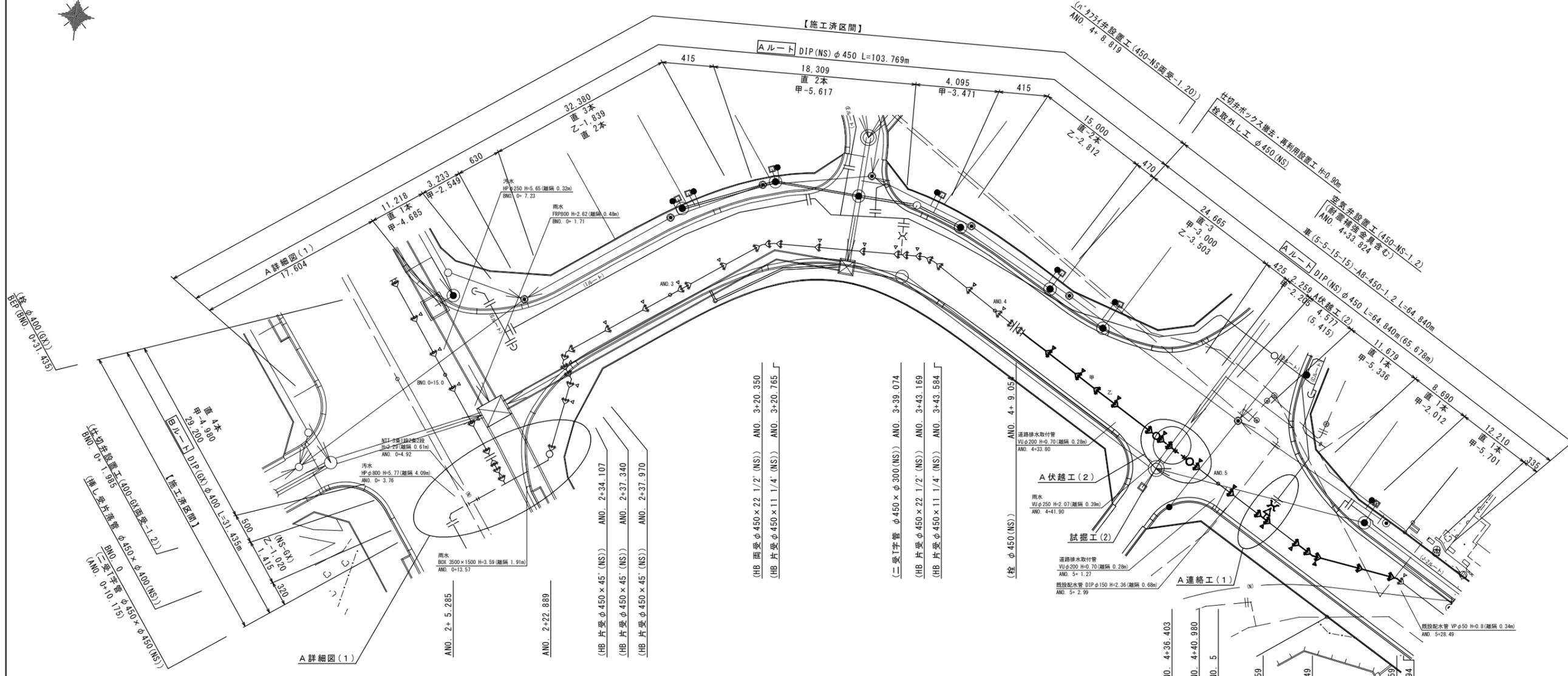


縮小率50%

図面番号	3 9	縮尺	図示
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	平面図(1)・詳細図 Aルート		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 平面図(2) s=1/300

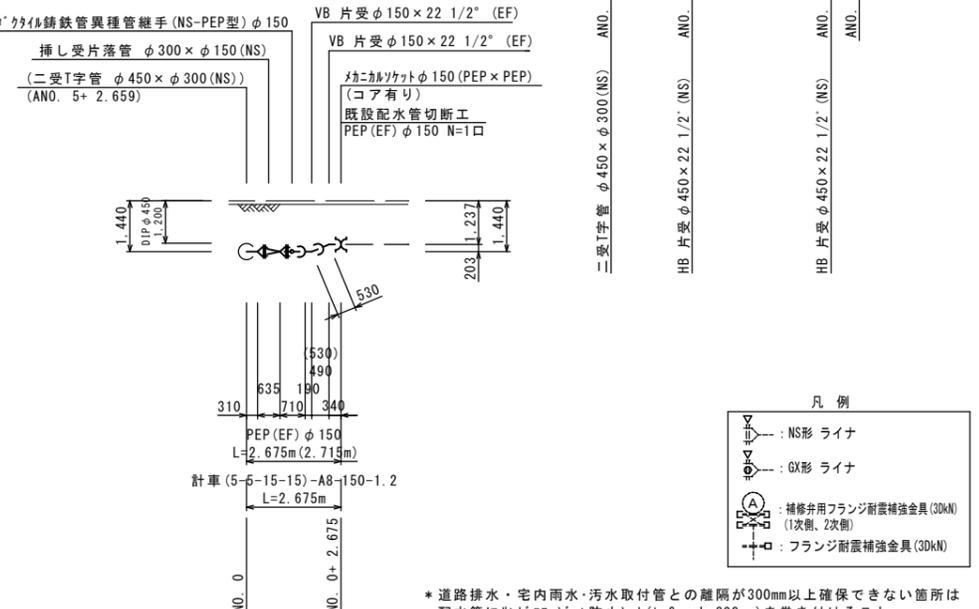
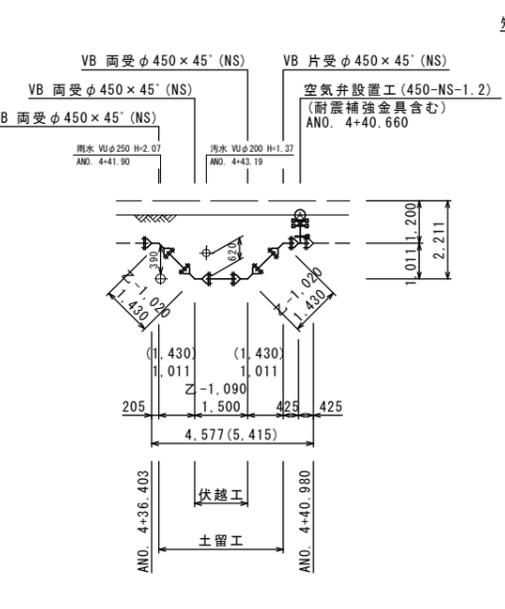
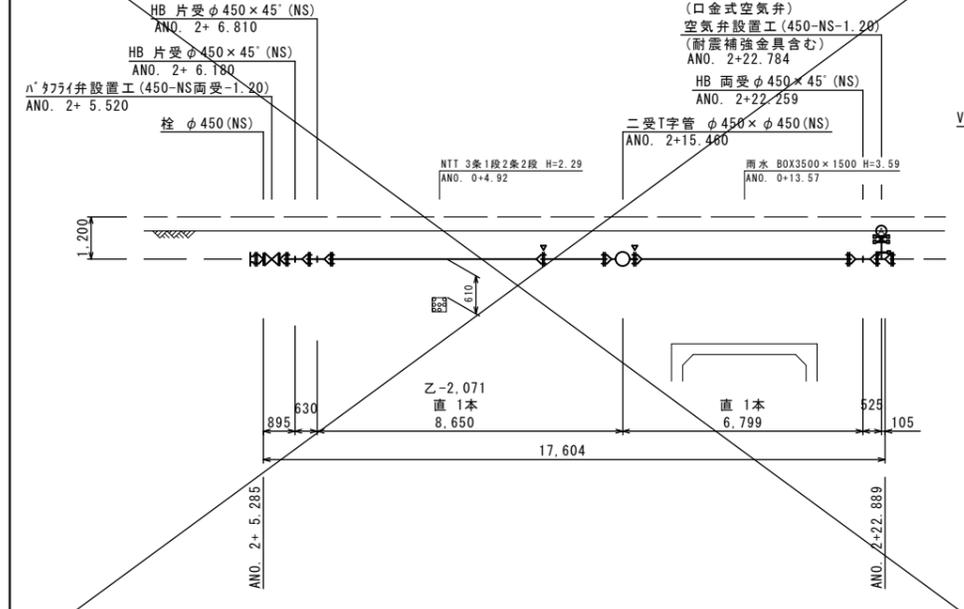
(Aルート, Bルート)



A詳細図(1) s=1/100

A伏越工(2) s=1/100

A連絡工(1) s=1/100



- 凡例
- ▽ : NS形ライナ
  - : GX形ライナ
  - : 補修弁用フランジ耐震補強金具(30kN) (1次側、2次側)
  - : フランジ耐震補強金具(30kN)

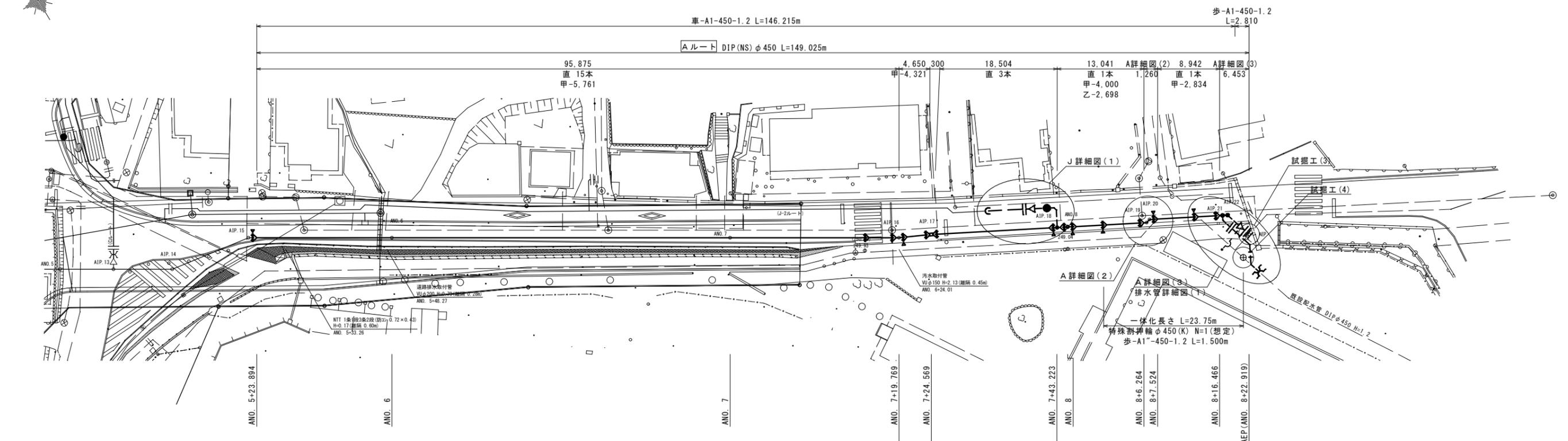
設計水圧  
 DIP 1.08MPa  
 PEP 0.78MPa  
 フランジ 7.5K仕様

\* 道路排水・宅内雨水・汚水取付管との離隔が300mm以上確保できない箇所は配水管にサト「ロ」シオン防止シート(t=6mm, L=300mm)を巻き付けること。

図面番号	4 9	縮尺	図示
工種	令和7年度 開発地給水事業 八木松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	平面図(1)・詳細図 Aルート, Bルート		
工事箇所	東広島市八木松町飯田ほか		
縮小率50%			
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 平面図(3) s=1/300

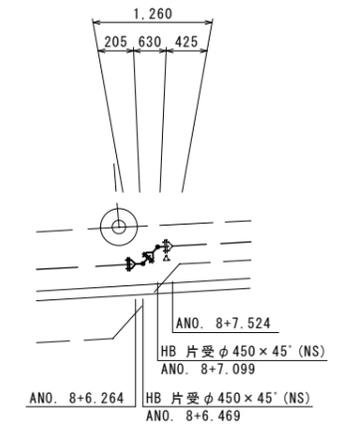
(Aルート、J-1ルート、J-2ルート)



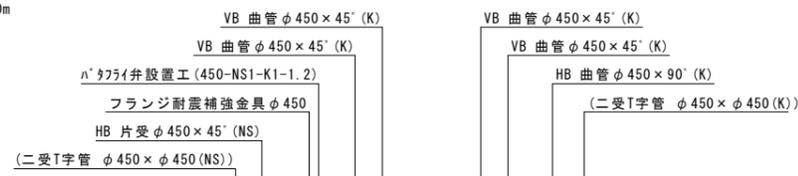
A詳細図(3) s=1/100



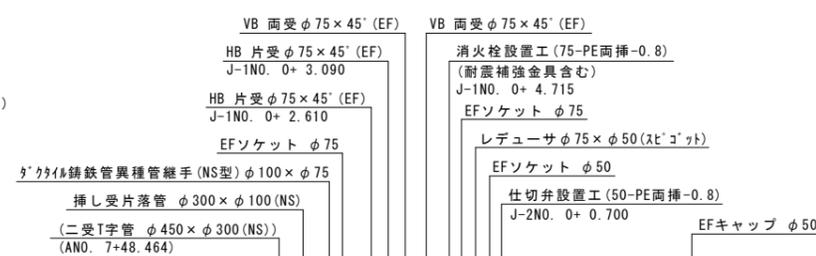
A詳細図(2) s=1/100



排水管詳細図(1)



J詳細図(1) s=1/100

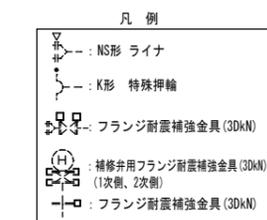


設計水圧

- DIP 1.08MPa
- PEP 0.78MPa
- フランジ 7.5K仕様

\* 道路排水・宅内雨水・汚水取付管との離隔が300mm以上確保できない箇所は配水管にサントレーション防止シート(t=6mm, L=300mm)を巻き付けること。

縮小率50%

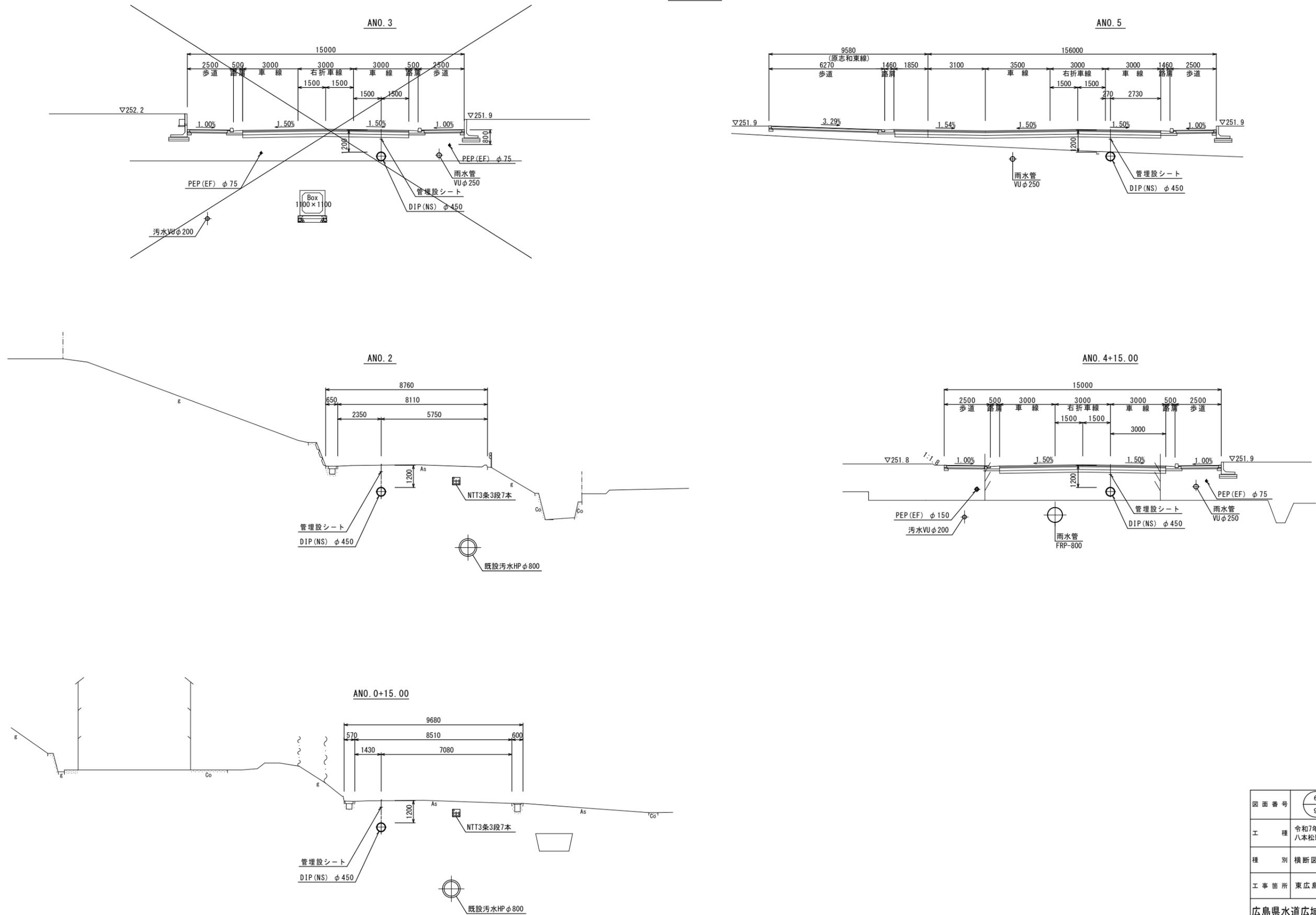


図面番号	5 9	縮尺	1/300	図示
工種	令和7年度 開発地給水事業 八木松駅前土地区画整理地区配水管布設工事			
種別	平面図(3)・詳細図 A, J-1, J-2ルート			
工事箇所	東広島市八木松町飯田ほか			

広島県水道広域連合企業団 東広島事務所

# 横断図(1) S=1/100

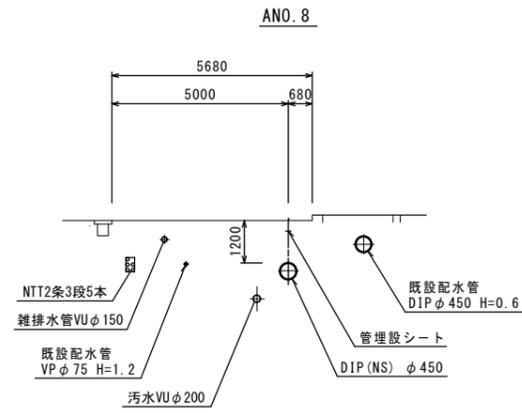
## Aルート



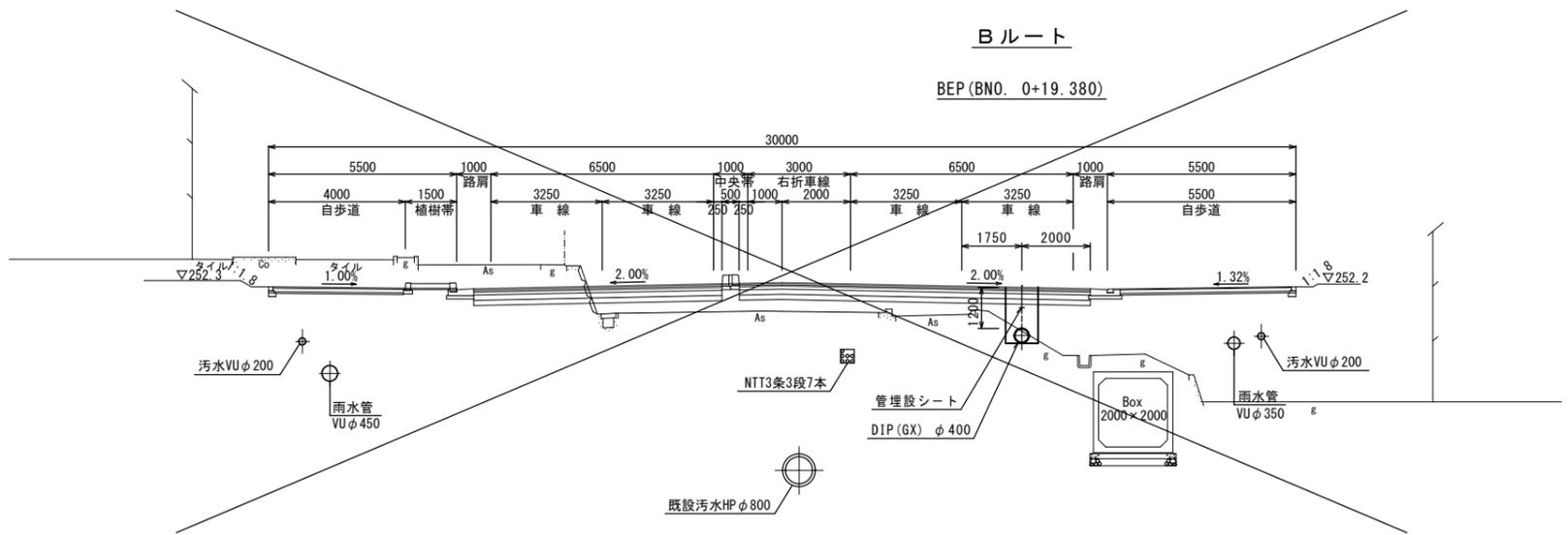
図面番号	6 9	縮尺	1/100
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	横断図(1)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 横断図(2) S=1/100

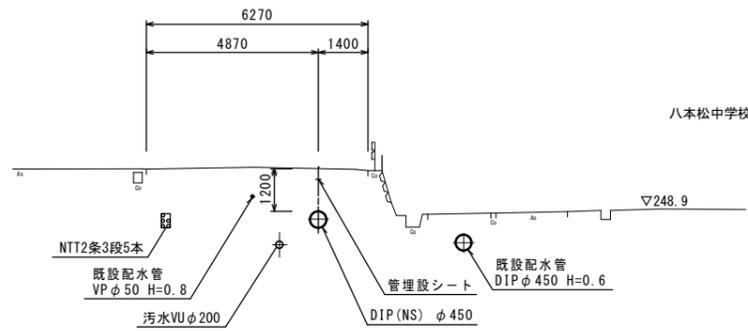
Aルート



Bルート

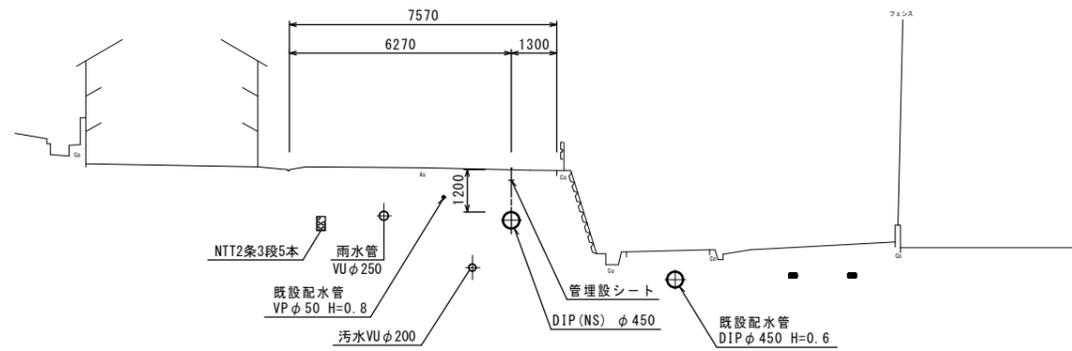


ANO. 7



八本松中学校

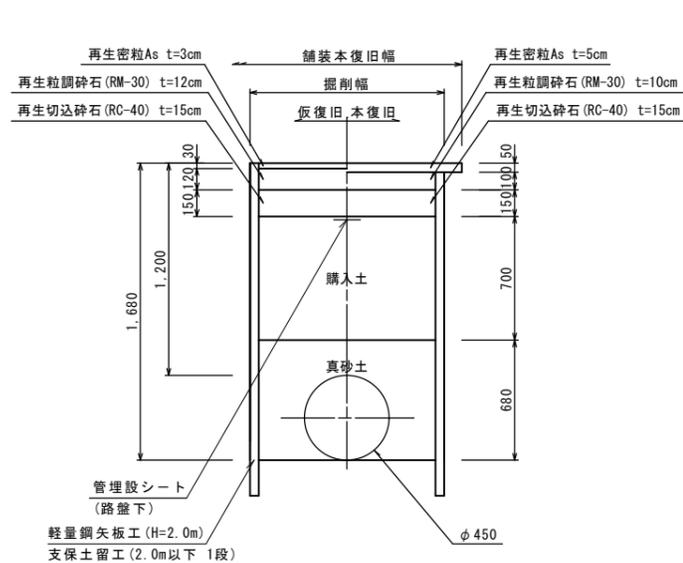
ANO. 6



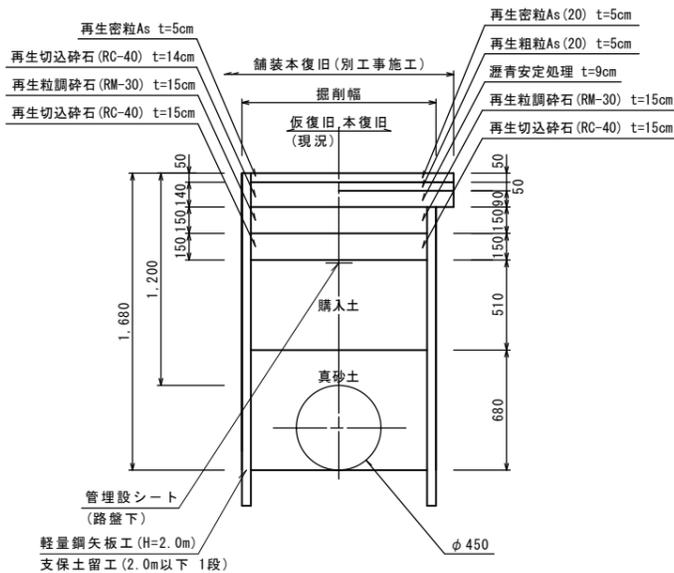
図面番号	7 9	縮尺	1/100
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	横断図(2)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 標準床掘断面図(1) S=1/20

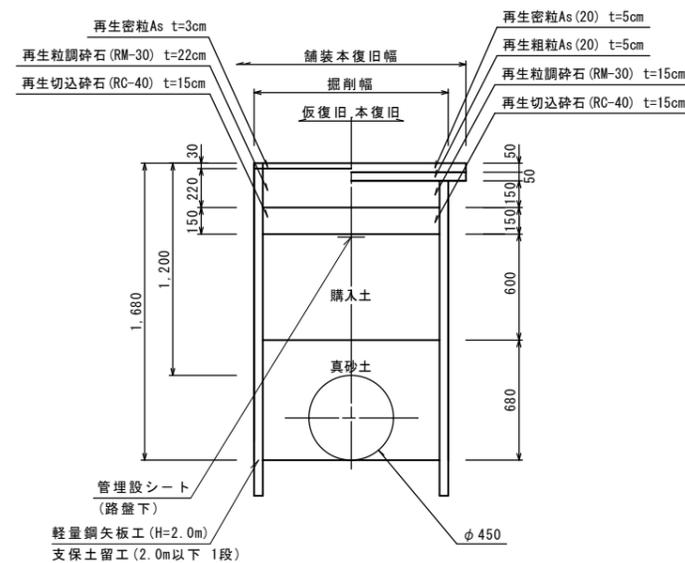
車-A1-450-1.2



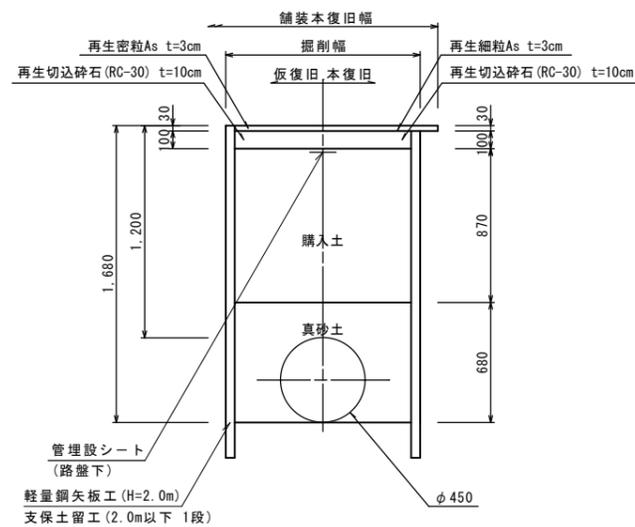
計車(5-5-9-15-15)-A7-450-1.2



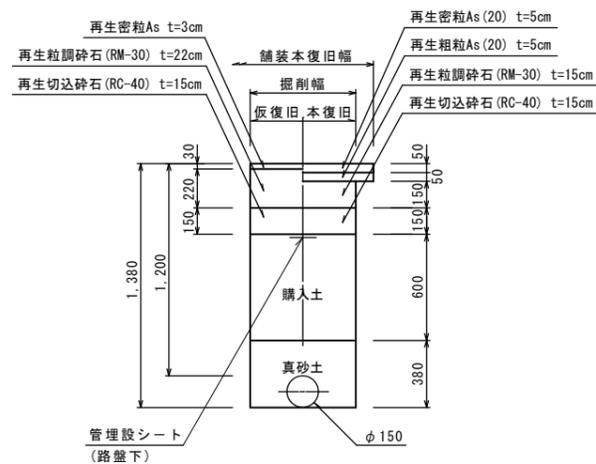
計車(5-5-15-15)-A8-450-1.2



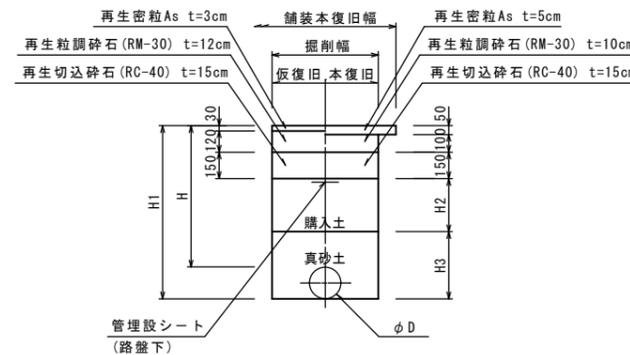
歩-A1-450-1.2



計車(5-5-15-15)-A8-150-1.2



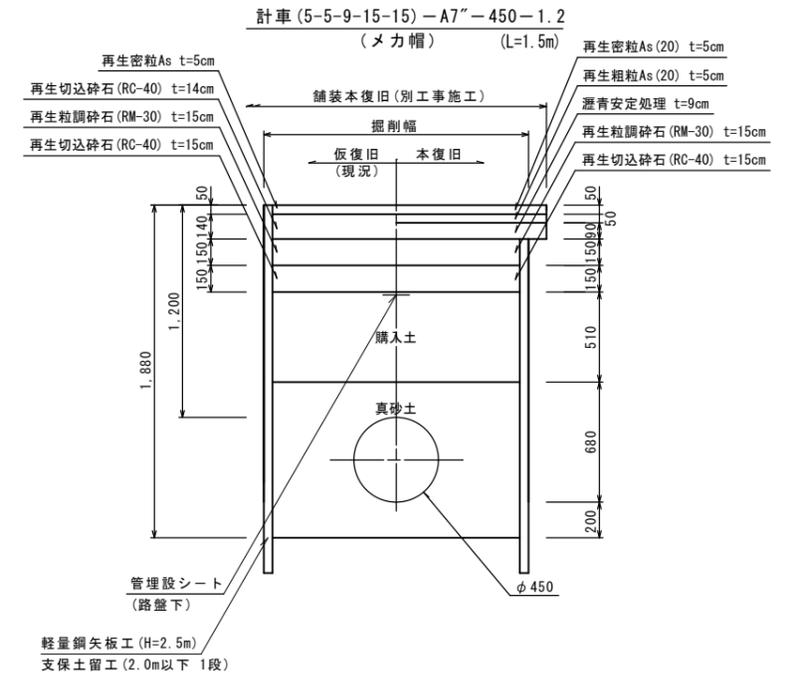
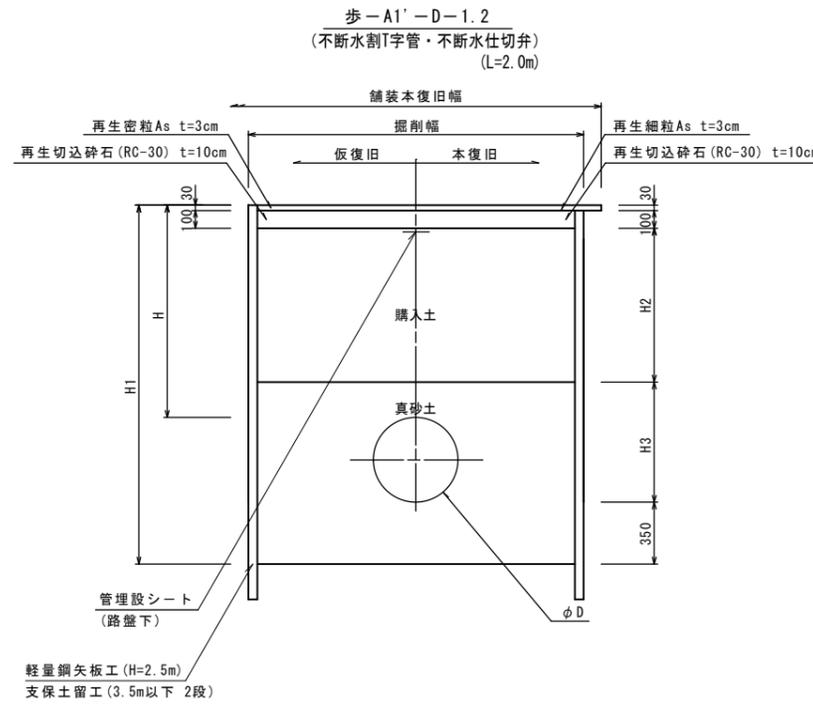
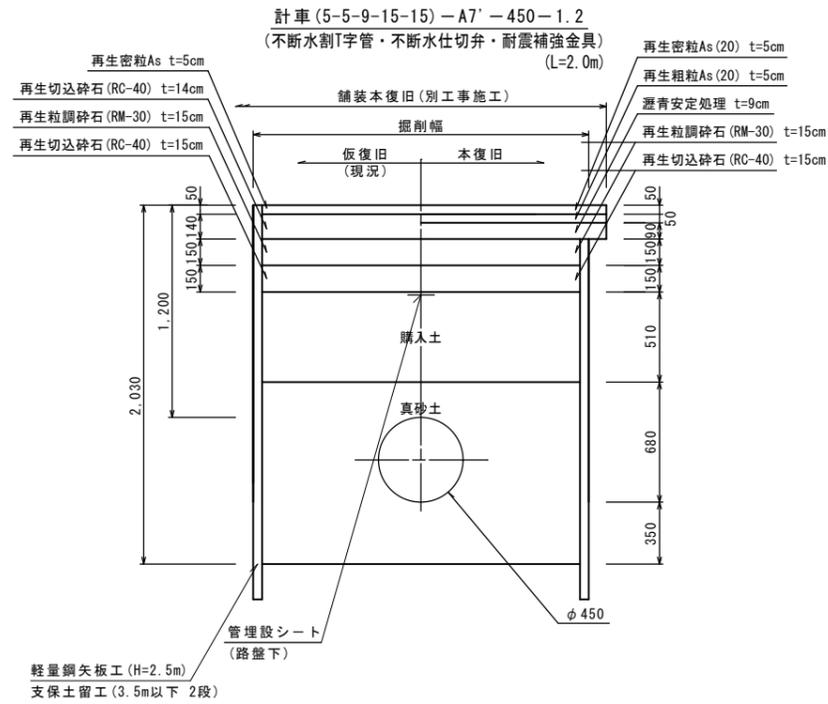
車-A1-D-H



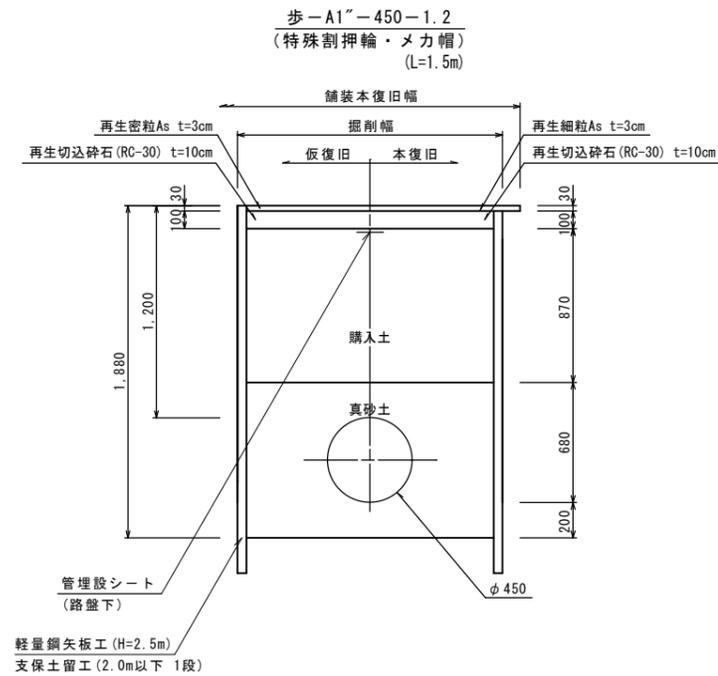
記号	D	H	H1	H2	H3	備考
車-A1-75-0.8	75	800	890	300	290	
車-A1-75-1.2	75	1200	1290	700	290	
車-A1-50-0.8	50	800	860	300	260	

図面番号	8/9	縮尺	1/20
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	標準床掘断面図(1)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 標準床掘断面図(2) S=1/20



記号	D	H	H1	H2	H3	備考
歩-A1'-450-1.2	450	1200	2030	870	680	
歩-A1'-400-1.2	400	1200	1980	870	630	



図面番号	縮尺	1/20
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事	
種別	標準床掘断面図(2)	
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

# 参 考 図 書

工事名称 : 令和7年度 開発地給水事業  
八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事

## <注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。  
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を  
するものではありません。
- 3 本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか、  
広島県水道広域連合企業団東広島事務所制定『設計・施工指針（施工指針編）』  
同 『設計・施工指針（配管標準図集）』  
同 『土工断面工事写真撮影例』  
同 『立会・段階確認項目一覧表』  
に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：広島県水道広域連合企業団ホームページよりダウンロードできます  
ホームページ

>事業者の皆様

>関係規程・各種様式 ー 東広島事務所

>各種様式等ダウンロード

(東広島事務所工務課でもCDを貸し出ししております。)

#### 4 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	黒瀬資源再利用センター株式会社	東広島市黒瀬町大多田字大十田 302-52	10.8 km

・当該工事により発生するAs殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離
As殻	安芸アスコン株式会社 瀬野川合材工場	広島市安芸区上瀬野町甲 1-2	5.4 km

・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設汚泥	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	12.5 km

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 44 東広島市 00-07.06.01(0)  N 水道(R02.01～)	凡例 Co・・・コンクリート      As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック      BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン      TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 01 開削及小口径推進工事等 00 補正なし 03 一般交通影響あり 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 率分額計上しない 00 通常工事 0% 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
配水管布設工					Y1999 レベル1
450 管布設工 (DIP)	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	710	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	710	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	380	m2			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	380	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハックル 排出対策型	590	m3			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 バックホ 排出対策型	590	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
床掘工 人力掘削	37	m3			Y1K01010101レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	37	m3			SPK24040015 00 単第0 -0005 表
真砂詰工 バックホ 排出対策型	210	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) バックホ 排出対策型	210	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 バックホ 排出対策型 購入土	240	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 バックホ 排出対策型	240	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	371	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	371	m2			SQZ10 00 単第0 -0011 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	161	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	161	m2			SQZ10 00 単第0 -0013 表
上層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	139	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	139	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
上層路盤 仕上り厚22cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	71	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	71	m2			SQZ10 00 単第0 -0013 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	71	m2			SQZ10 00 単第0 -0015 表
上層路盤 仕上り厚14cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャーン	139	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	139	m2			SQZ10 00 単第0 -0016 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤 仕上り厚10cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャーン	13	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	13	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	245	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	245	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	139	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2.35t/m3	139	m2			SQ000017 00 単第0 -0021 表
殻運搬処理(As) バックホ 排出対策型 As(2.35)	23	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホ 排出対策型 As	23	m3			VSW604028 00 単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	23	m3			F2000 00
殻運搬処理(As) ハック杓 排出対策型 As(2.15)	0.4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) ハック杓 排出対策型 As	0.4	m3			VSW604028 00 単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.4	m3			F2200 00
発生土処理 ハック杓 排出対策型 砂質土	630	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) ハック杓 排出対策型 砂質土	630	m3			VSW605028 00 単第0 -0025 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	630	m3			F1000 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伏越工及び土留工					Y3999 レベル3
	1	式			
伏越工					Y4999 レベル4
	1.5	m			
伏越工					VSW001 00
	1.5	m			単第0 -0029 表
土留工 矢板長 L=2.00m					Y4999 レベル4
	319.1	m			
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.0m以下 たて込み					SQ014 00
	319.1	m			単第0 -0030 表
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.0m以下 引抜き(トラック賃料)					SQ014 00
	319.1	m			単第0 -0031 表
土留工 矢板長 L=2.50m					Y4999 レベル4
	37.7	m			
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.5m以下 たて込み					SQ014 00
	37.7	m			単第0 -0032 表
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.5m以下 引抜き(トラック賃料)					SQ014 00
	37.7	m			単第0 -0033 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保工 掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	322.1	m			Y4999 レベル4
軽量金属製支保工設置 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水圧式パイプサポート	322.1	m			SQ026 00 単第0 -0034 表
軽量金属製支保工撤去 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水圧式パイプサポート	322.1	m			SQ026 00 単第0 -0035 表
支保工 掘削深 3.5m以下 矢板長 L=3.00m	34.7	m			Y4999 レベル4
軽量金属製支保工設置 設置段数：2段 掘削深：3.5m以下 水圧式パイプサポート	34.7	m			SQ026 00 単第0 -0036 表
軽量金属製支保工撤去 設置段数：2段 掘削深：3.5m以下 水圧式パイプサポート	34.7	m			SQ026 00 単第0 -0037 表
賃料 土留材及び支保材等	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料 矢板幅 250mm 平均矢板長 2.1m	1	式			F0001 00
軽量金属製支保材賃料 アルミ製腹起し 水圧式パイプサポート	1	式			F0002 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	450	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	450	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	161	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	161	m2			VSW2120283 00 単第0 -0038 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	5	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	3	m3			F1000 00
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	44	m2			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	44	m2			VSW2120284 00  単第0 -0042 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	2	m3			F2000 00
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	71	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 表層5cm+基層5cm;機械 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	71	m2			VSW21202831 00  単第0 -0043 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	2	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	5	m3			F1000 00
舗装本復旧工【車道・影響部】 表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	19	m2			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【車道・影響部】 表層5cm+基層5cm;機械 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	19	m2			VSW21202841 00  単第0 -0046 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	2	m3			F2000 00
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	13	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	13	m2			VSW2120281 00  単第0 -0047 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.4	m3			F2000 00
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	3	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	3	m2			VSW2120282 00  単第0 -0049 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2200 00
区画線復旧工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 実線_15cm 白色					Y1E02100101 レベル4
	211	m			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	211	m			単第0 -0050 表
溶融式区画線 実線_30cm 白色					Y1E02100101 レベル4
	5	m			
区画線設置(溶融式) 実線_30cm					SDT00001 00
	5	m			単第0 -0051 表
溶融式区画線 実線_45cm 白色					Y1E02100101 レベル4
	5	m			
区画線設置(溶融式) 実線_45cm					SDT00001 00
	5	m			単第0 -0052 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
450 管布設工 (DIP)					Y3999 レベル3
	1	式			
ダクティル鑄鉄管(直管) NS形 3種 450×6000 内面粉体塗装					Y4999 レベル4
	41	本			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクティル鑄鉄管(3種管)NS形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 450mm×6m					TQ0042 00
	41	本			
ダクティル鑄鉄管(直管) NS形 1種 450×6000 内面粉体塗装					Y4999 レベル4
	11	本			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクティル鑄鉄管(1種管)NS形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 450mm×6m					TQ0033 00
	11	本			
曲管 NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セット含む					Y4999 レベル4
	4	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP曲管 NS形 450×45°	4	個			TQ0072 00
曲管 NS形 450×22° 1/2 内面粉体塗装;接合セツト含む	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 NS形 450×22° 1/2	2	個			TQ0087 00
曲管 NS形 450×5° 5/8 内面粉体塗装;接合セツト含む	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 NS形 450×5° 5/8	2	個			TQ0117 00
両受曲管 NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セツト含む	5	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP 異形管(NS形) 内面珪*粉体塗装 両受曲管 R450×45°	5	個			TQ0127 00
二受T字管 NS形 450×450 内面粉体塗装;接合セット含む	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP二受T字管 NS形 450×450	1	個			TQ0286 00
二受T字管 NS形 450×300 内面粉体塗装;接合セット含む	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP二受T字管 NS形 450×300	2	個			TQ0280 00
受挿し片落管 NS形 450×400 内面粉体塗装;接合セット含む	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP受挿し片落管 NS形 450×400	1	個			TQ0336 00
継ぎ輪 NS形 450 内面粉体塗装;普通押輪含む	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP継ぎ輪 NS形 450	2	個			TQ0167 00
短管1号 NS形 450 GF形 7.5k	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP短管1号 NS形 450	1	個			TQ0182 00
短管1号 NS形 400 GF形 7.5k	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP短管1号 NS形 400	1	個			TQ0181 00
ライナ NS形 450 ライク心出し用ゴム含む	23	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ライナ NS形 450	23	個			TQ0417 00
切管用挿し口リング NS形 450 タッピンねじタイプ	22	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管用挿し口リング NS形 450 タッピンねじタイプ	22	個			TQ0432 00
継ぎ足しキー L=300	1	本			Y4999 レベル4
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 継ぎ足しキ- (反射板付 30) L=300	1	本			THSFA002627 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管据付工 450					Y4999 レベル4
	318.2	m			
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 450mm					SQ040 00
	318.2	m			単第0 -0053 表
N S 形継手接合工 直管 呼び径450mm					Y4999 レベル4
	52	□			
N S 継手工 直管 呼び径 4 5 0 mm					SQ055 00
	52	□			単第0 -0054 表
N S 形継手接合工 異形管 ( 継ぎ輪以外 ) 呼び径450mm					Y4999 レベル4
	23	□			
N S 継手工 異形管 ( 継輪以外 ) 呼び径 4 5 0 mm					SQ055 00
	23	□			単第0 -0055 表
N S 形継手接合工 異形管 ( 継ぎ輪 ) 呼び径450mm					Y4999 レベル4
	4	□			
N S 継手工 異形管 ( 継輪 ) 呼び径 4 5 0 mm					SQ055 00
	4	□			単第0 -0056 表
N S 形継手接合工 異形管 ( 継ぎ輪以外 ) 呼び径400mm					Y4999 レベル4
	1	□			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
NS継手工 異形管（継輪以外） 呼び径 400mm	1	口			SQ055 00 単第0 -0057 表
鋳鉄管切断溝切り加工（NS形） タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径： 450mm	21	口			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工（NS・S 形） タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径： 450mm	21	口			SQ145 00 単第0 -0058 表
鋳鉄管溝切り加工工（NS形） タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径： 450mm	1	口			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工（NS・S 形） タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径： 450mm	1	口			SQ145 00 単第0 -0059 表
NS形継手挿口加工工 タッピンねじ式 呼び径450mm	23	口			Y4999 レベル4
NS・S・GX継手挿口加工 NS継手 タッピンねじ式 呼び径： = 450mm	23	口			SQ056 00 単第0 -0060 表
フランジ耐震補強金具取付工 450 7.5k【材工共】 フランジ耐震補強金具設置のみ	1	箇所			Y4999 レベル4
フランジ耐震補強金具取付工 450（フランジ耐震補強金具設置のみ）	1	箇所			VFH10045010 00 単第0 -0061 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ 耐震補強金具 450 離脱防止性能3DKN	1	組			THSFA003081 00 ホルトット含む
フランジ用ゴムパッキン 450 GF形 SBR	1	枚			F0022 00
フランジ耐震補強金具取付工 450 7.5k【材工共】 フランジ継手 + フランジ耐震補強金具設置	1	箇所			Y4999 レベル4
フランジ耐震補強金具取付工 450 (フランジ継手 + フランジ耐震補強金具設置 )	1	箇所			VFH1004501 00 単第0 -0063 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ 耐震補強金具 450 離脱防止性能3DKN	1	組			THSFA003081 00 ホルトット含む
フランジ用ゴムパッキン 450 GF形 SBR	1	枚			F0022 00
フランジ耐震補強金具取付工 400 7.5k【材工共】 フランジ耐震補強金具設置のみ	1	箇所			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ耐震補強金具取付工 400 (フランジ耐震補強金具設置のみ)	1	箇所			VFH10040010 00  単第0 -0065 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ耐震補強金具 400 離脱防止性能3DKN	1	組			THSFA003080 00  ホルトット含む
フランジ用ゴムパッキン 400 GF形 SBR	1	枚			F0018 00
フランジ耐震補強金具取付工 400 7.5k【材工共】 フランジ継手 + フランジ耐震補強金具設置	1	箇所			Y4999 レベル4
フランジ耐震補強金具取付工 400 (フランジ継手 + フランジ耐震補強金具設置 )	1	箇所			VFH1004001 00  単第0 -0067 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ耐震補強金具 400 離脱防止性能3DKN	1	組			THSFA003080 00  ホルトット含む
フランジ用ゴムパッキン 400 GF形 SBR	1	枚			F0018 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不断水割T字管設置工 450× 450 F型 GF形 (DIP用) 【材工共】 バタフライ弁、ホックス設置含む	1	箇所			Y4999 レベル4
不断水割T字管【工事費(平日、昼間)】 450× 450 F型 GF形 (DIP用) 弁体離脱型バタフライ弁設置含む	1	箇所			F0011 00
バタフライ弁BOX設置工【材工共】 口径 450, 土被り 1.20, 高さ 0.90 東広島市型	1	箇所			VS B1004501 00 単第0 -0069 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
不断水割T字管【材料費】 450× 450 F型 GF形 (DIP用)	1	組			F0010 00
バタフライ弁 450 7.5k (弁体離脱型)	1	基			F0014 00
不断水割T字管設置工 400× 400 F型 GF形 (DIP用) 【材工共】 ソトシル仕切弁、ホックス設置含む	1	箇所			Y4999 レベル4
不断水割T字管【工事費(平日、昼間)】 400× 400 F型 GF形 (DIP用) ソトシル仕切弁設置含む	1	箇所			F0013 00
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 400, 土被り 1.20, 高さ 0.60 東広島市型	1	箇所			VS B1004003 00 単第0 -0070 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
不断水割T字管【材料費】 400× 400 F型 GF形 (DIP用)	1	組			F0012 00
ソフトール仕切弁 FCD製(7.5K) 内ねじ 内面粉体 管径 400mm	1	個			TQ533 00
不断水仕切弁設置工 450 7.5k (DIP用) 【材工共】 ホックス設置含む	2	箇所			Y4999 レベル4
不断水仕切弁【工事費(平日、昼間)】 450 7.5k (DIP用)	2	箇所			F0016 00
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 450, 土被り 1.20, 高さ 0.40 東広島市型	2	箇所			VS1004502 00 単第0 -0071 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
不断水仕切弁【材料費】 450 7.5k (DIP用)	2	基			F0015 00
空気弁設置工 450-NS-1.2 (耐震補強金具含む) 【材工共】 東広島市型	2	箇所			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁設置工 450-NS-1.2 (耐震補強金具含む) 東広島市型	2	箇所			VSWH7314511 00  単第0 -0072 表
空気弁BOX設置工【材工共】 口径 450, 土被り 1.20, 高さ 0.65 東広島市型	2	箇所			VSB2004501 00  単第0 -0078 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
空気弁設置工 (管材費) 450-NS-1.2 (耐震補強金具含む) 東広島市型	2	箇所			VSWH7314512 00  単第0 -0079 表
耐震補強金具取付工 K形 450【材工共】 7.5k	5	箇所			Y4999 レベル4
耐震補強金具取付工 450	5	箇所			VTH1004501 00  単第0 -0080 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
耐震補強金具 450 K形鋳鉄管用 (離脱防止性能3DKN)	5	個			THSFA003051 00 分割型 (離脱防止金具)
特殊割押輪取付工 K形 450【材工共】 7.5k	1	箇所			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
メカニカル継手工 据付工 呼び径450mm	1	口			SQ044 00 ;押しボルト/T頭ボルト×30%=10/12×30%=25% 単第0 -0082 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
特殊押輪 K形 半周タイプ 呼び径 450	1	セット			TQ258 00
栓取外し工 NS形 450	2	口			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 取外し工 呼び径450mm	2	口			SQ044 00 単第0 -0083 表
仕切弁BOX撤去・再利用設置工 口径 450, 高さ 0.90 東広島市型	2	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁BOX撤去工 口径 450, 高さ 0.90 東広島市型	2	箇所			V00001 00 単第0 -0084 表
仕切弁BOX再利用設置工 口径 450, 高さ 0.90 東広島市型	2	箇所			V00002 00 単第0 -0085 表
ホリフィルツリ-ブ 被覆工 450【材工共】	318.2	m			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ホリシリンスリーブ被覆工 450【材工共】	318.2	m			VSE400450 00 単第0 -0086 表
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	320	m			Y4999 レベル4
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	320	m			VSE700 00 単第0 -0087 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	319.2	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	319.2	m			VSE500 00 単第0 -0088 表
150 管布設工 ( PEP )	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	2	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	2	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハック杓 排出対策型	2	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 ハック杓 排出対策型	2	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 ハック杓 排出対策型 購入土	1	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	2	m2			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00  単第0 -0011 表
上層路盤 仕上り厚22cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	2	m2			SQZ10 00  単第0 -0013 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	2	m2			SQZ10 00  単第0 -0015 表
仮復旧工 (As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	2	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	2	m2			SQ000017 00  単第0 -0018 表
殻運搬処理 (As) バックホ 排出対策型 As(2.35)	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工 (舗装版) バックホ 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028 00  単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.2	m3			F2000 00
発生土処理 バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605028 00  単第0 -0025 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	2	m3			F1000 00
舗装本復旧工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			SPK24040306 00  単第0 -0001 表
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	2	m2			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 表層5cm+基層5cm;機械 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	2	m2			VSW21202831 00  単第0 -0043 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.1	m3			F1000 00
舗装本復旧工【車道・影響部】 表層5cm+基層5cm 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】 表層5cm+基層5cm;機械 再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)	2	m2			VSW21202841 00  単第0 -0046 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.2	m3			F2000 00
150 管布設工 ( PEP )	1	式			Y3999 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
EF片受バンド PEP 150×22°1/2	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシリン管継手 EF22 1/2°バンド片受タイプ 150	2	個			TQ000209 00
挿し受片落管 NS形 300×150 内面粉体塗装;接合部含む	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP挿し受片落管 NS形 300×150	1	個			TQ0365 00
異種管継手 150 NS-PEP型	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
異種管継手 150 NS-PEP型	1	個			F0025 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
メカニカルソケット 150 PEP×PEP コア有り	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
メカソケット 150 PEP×PEP インナーコア有り	1	個			THSFA002302 00
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	1.1	m			Y4999 レベル4
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	1.1	m			V1000 00 単第0 -0090 表
ポリエチレン管据付工 150	1.1	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 150mm	1.1	m			SQ105 00 単第0 -0091 表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 150	2	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工 150	2	口			VPE100150 00 単第0 -0092 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管切断工 150	1	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径 150mm	1	□			SQ110 00 単第0 -0094 表
ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工 150	2	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150mm	2	□			SQ000035 00 単第0 -0095 表
鋳鉄管据付工 150	1.7	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付(機械施工) 呼び径 150mm	1.7	m			SQ040 00 単第0 -0096 表
N S形継手接合工 異形管(継ぎ輪以外) 呼び径300mm	1	□			Y4999 レベル4
N S継手工 異形管(継ぎ輪以外) 呼び径 300mm	1	□			SQ055 00 単第0 -0098 表
N S形継手接合工 異形管(継ぎ輪以外) 呼び径150mm	1	□			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
N S継手工 異形管（継輪以外） 呼び径 150mm	1	口			SQ055 00 単第0 -0099 表
ホリシリンブ被覆工 150【材工共】	2.7	m			Y4999 レベル4
ホリシリンブ被覆工 150【材工共】	2.7	m			VSE400150 00 単第0 -0100 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	2.7	m			Y4999 レベル4
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	2.7	m			VSE700 00 単第0 -0087 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	2.7	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	2.7	m			VSE500 00 単第0 -0088 表
75 管布設工（PEP）	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	10	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	10	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	3	m2			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	3	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハック杓 排出対策型	4	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 ハック杓 排出対策型	4	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 ハック杓 排出対策型 購入土	2	m3			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 バックホウ 排出対策型	2	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0011 表
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	3	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	3	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
殻運搬処理(As) バックホウ 排出対策型 As(2.35)	0.1	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	0.1	m3			VSW604028 00 単第0 -0022 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00
発生土処理 バックホ 排出対策型 砂質土	4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	4	m3			VSW605028 00 単第0 -0025 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	4	m3			F1000 00
舗装本復旧工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	10	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	10	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	3	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	3	m2			VSW2120283 00 単第0 -0038 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.1	m3			F1000 00
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	4	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	4	m2			VSW2120284 00 単第0 -0042 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.2	m3			F2000 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
75 管布設工 ( PEP )					Y3999 レベル3
	1	式			
水道配水用ポリエチレン管(プレソント <sup>®</sup> 直管) PEP 75×5000					Y4999 レベル4
	1	本			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ポリエチレン管 プレソント <sup>®</sup> 75×5.0M					TQ000115 00
	1	本			
EF片受バンド PEP 75×45°					Y4999 レベル4
	2	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ポリエチレン管継手 EF45°バンド片受タイプ 75					TQ000195 00
	2	個			
EF両受バンド PEP 75×45°					Y4999 レベル4
	2	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道配水用ホリシリン管継手 EF45°ベント両受タイプ 75	2	個			TQ000155 00
EFソケット PEP 75	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシリン管継手 EFソケット 75	2	個			TQ000135 00
挿し受片落管 NS形 300×100 内面粉体塗装;接合部含む	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP挿し受片落管 NS形 300×100	1	個			TQ0362 00
異種管継手 100×75 NS-PEP型	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
異種管継手 100×75 NS-PEP型	1	個			F0026 00
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	3.5	m			Y4999 レベル4
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	3.5	m			V1000 00 単第0 -0090 表
ポリエチレン管据付工 75	3.5	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 75mm	3.5	m			SQ105 00 単第0 -0101 表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 75	10	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工 75	10	口			VPE100075 00 単第0 -0102 表
ポリエチレン管切断工 75	2	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径 75mm	2	口			SQ110 00 単第0 -0104 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管据付工 100	1.8	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 100mm	1.8	m			SQ040 00 単第0 -0105 表
N S形継手接合工 異形管 (継ぎ輪以外) 呼び径300mm	1	口			Y4999 レベル4
N S継手工 異形管 (継輪以外) 呼び径 300mm	1	口			SQ055 00 単第0 -0098 表
N S形継手接合工 異形管 (継ぎ輪以外) 呼び径100mm	1	口			Y4999 レベル4
N S継手工 異形管 (継輪以外) 呼び径 100mm	1	口			SQ055 00 単第0 -0106 表
ポリレンスリーブ被覆工 75【材工共】	1.0	m			Y4999 レベル4
ポリレンスリーブ被覆工 75【材工共】	1.0	m			VSE400075 00 単第0 -0107 表
ポリレンスリーブ被覆工 100【材工共】	1.8	m			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ホリシリンブ被覆工 100【材工共】	1.8	m			VSE400100 00 単第0 -0108 表
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	5.3	m			Y4999 レベル4
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	5.3	m			VSE700 00 単第0 -0087 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	5.1	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	5.1	m			VSE500 00 単第0 -0088 表
消火栓設置工( 75)	1	式			Y2999 レベル2
消火栓設置工( 75)	1	式			Y3999 レベル3
消火栓設置工 75-PE両挿-0.8【材工共】(耐震補強金具含む 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			Y4999 レベル4
消火栓設置工 75-PE両挿-0.8(耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			VSWH7007511 00 単第0 -0109 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓BOX設置工【材工共】 口径 75・ 100,土被り 0.80,高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VS3000751 00  単第0 -0113 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2],現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
消火栓設置工(管材費) 75-PE両挿-0.8(耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			VSWH7007512 00  単第0 -0114 表
50 管布設工(PEP)	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK24040306 00  単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	4	m2			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	4	m2			SQ004 00  単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 ハックル 排出対策型	3	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 ハックル 排出対策型	3	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 ハックル 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) ハックル 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 ハックル 排出対策型 購入土	1	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハックル 排出対策型	1	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	4	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0011 表
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調碎石	4	m2			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	4	m2			SQZ10 00  単第0 -0013 表
仮復旧工 (As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	4	m2			Y1K01070305レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	4	m2			SQ000017 00  単第0 -0018 表
殻運搬処理 (As) バックホ 排出対策型 As(2.35)	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工 (舗装版) バックホ 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028 00  単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.2	m3			F2000 00
発生土処理 バックホ 排出対策型 砂質土	3	m3			Y4999 レベル4
残土処理工 (残土) バックホ 排出対策型 砂質土	3	m3			VSW605028 00  単第0 -0025 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	3	m3			F1000 00
舗装本復旧工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	4	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・仮復旧部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	4	m2			VSW2120283 00 単第0 -0038 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.1	m3			F1000 00
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	5	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【車道・影響部】 再生密粒13、t=5cm As(2.35)	5	m2			VSW2120284 00 単第0 -0042 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.3	m3			F2000 00
50 管布設工 ( PEP )	1	式			Y3999 レベル3
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管) PEP 50×5000	1	本			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管 片受タイプ 50×5.0M	1	本			TQ000123 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
EFソケット PEP 50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリソケット継手 EFソケット 50	1	個			TQ000133 00
EFレギュレーサ(スピゴット) PEP 75×50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリソケット継手 レギュレーサスピゴット継手・受口なし 75×50	1	個			TQ000273 00
EFキャップ PEP 50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリソケット継手 EFキャップ 50	1	個			TQ000287 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	6.1	m			Y4999 レベル4
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	6.1	m			V1000 00  単第0 -0090 表
ポリエチレン管据付工 50	5.4	m			Y1K01010207 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 50mm	5.4	m			SQ105 00  単第0 -0115 表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 50	4	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工 50	4	口			VPE10050 00  単第0 -0116 表
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005011 00  単第0 -0118 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 50,土被り 0.80,高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSB1000501 00  単第0 -0120 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005012 00 単第0 -0121 表
ホリシリンダ被覆工 50【材工共】	1	m			Y4999 レベル4
ホリシリンダ被覆工 50【材工共】	1	m			VSE400050 00 単第0 -0122 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	6.1	m			Y4999 レベル4
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	6.1	m			VSE700 00 単第0 -0087 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	6.1	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	6.1	m			VSE500 00 単第0 -0088 表
排水管設置工(本管 450- 450)	1	式			Y2999 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	15	m2			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	15	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハック杓 排出対策型	25	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 ハック杓 排出対策型	25	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 ハック杓 排出対策型	8	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) ハック杓 排出対策型	8	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻 ハック材 排出対策型 購入土	13	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック材 排出対策型	13	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
路盤 仕上り厚10cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	15	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	15	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	15	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	15	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
殻運搬処理(As) ハック材 排出対策型 As(2.15)	0.4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) ハック材 排出対策型 As	0.4	m3			VSW604028 00 単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.4	m3			F2200 00
発生土処理 バックホ 排出対策型 砂質土	25	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	25	m3			VSW605028 00  単第0 -0025 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	25	m3			F1000 00
伏越工及び土留工	1	式			Y3999 レベル3
伏越工	2.8	m			Y4999 レベル4
伏越工	2.8	m			VSW001 00  単第0 -0029 表
土留工 矢板長 L=2.00m	9.2	m			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.0m以下 たて込み	9.2	m			SQ014 00 単第0 -0030 表
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.0m以下 引抜き(トラック賃料)	9.2	m			SQ014 00 単第0 -0031 表
土留工 矢板長 L=3.00m	4.3	m			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 3.0m以下 たて込み	4.3	m			SQ014 00 単第0 -0123 表
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 3.0m以下 引抜き(トラック賃料)	4.3	m			SQ014 00 単第0 -0124 表
支保工 掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	9.2	m			Y4999 レベル4
軽量金属製支保工設置 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水压式パイプサポート	9.2	m			SQ026 00 単第0 -0034 表
軽量金属製支保工撤去 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水压式パイプサポート	9.2	m			SQ026 00 単第0 -0035 表
支保工 掘削深 3.5m以下 矢板長 L=3.00m	4.3	m			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量金属製支保工設置 設置段数：2段 掘削深：3.5m以下 水圧式パイプサポート	4.3	m			SQ026 00 単第0 -0036 表
軽量金属製支保工撤去 設置段数：2段 掘削深：3.5m以下 水圧式パイプサポート	4.3	m			SQ026 00 単第0 -0037 表
舗装本復旧工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	15	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	15	m2			VSW2120281 00 単第0 -0047 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.5	m3			F2000 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	4	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	4	m2			VSW2120282 00 単第0 -0049 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2200 00
排水管設置工(DIP)	1	式			Y3999 レベル3
ダクティル鑄鉄管(直管) K形 3種 450×6000 内面粉体塗装	1	本			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクティル鑄鉄管(3種管) K形管 内外仕様: 粉体塗装 管径 450mm×長さ 6m 銅のみ重量 514kg	1	本			TQ100435 00
曲管 K形 450×90° 内面粉体塗装; 接合セツト含む	1	個			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 K形 450×90° 内面粉体塗装	1	個			F0023 00
曲管 K形 450×45° 内面粉体塗装;接合セット含む	4	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 K形 450×45° 内面粉体塗装	4	個			F0019 00
曲管 NS形 450×45° 内面粉体塗装;接合セット含む	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 NS形 450×45°	1	個			TQ0072 00
二受T字管 K形 450×450 内面粉体塗装;接合セット含む	1	個			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP二受T字管 K形 450× 450 内面粉体塗装	1	個			F0024 00
継ぎ輪 K形 450 内面粉体塗装;普通押輪含む	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP継ぎ輪 K形 450 内面粉体塗装	2	個			F0020 00
切管用挿し口リング NS形 450 タッピンねじタイプ	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管用挿し口リング NS形 450 タッピンねじタイプ	2	個			TQ0432 00
特殊押輪 K形 450	13	組			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
特殊押輪 K形 全周タイ 呼び径 450	13	セット			TQ275 00
鋳鉄管据付工 450	13.6	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 450mm	13.6	m			SQ040 00 単第0 -0053 表
メカニカル継手工 K形 450 特殊押輪	13	口			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径450mm 特殊押輪 (全数)	13	口			SQ044 00 単第0 -0125 表
N S 形継手接合工 異形管 (継ぎ輪以外) 呼び径450mm	3	口			Y4999 レベル4
N S 継手工 異形管 (継輪以外) 呼び径 450mm	3	口			SQ055 00 単第0 -0055 表
鋳鉄管切断溝切り加工工 (N S 形) タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り 2 工程 呼び径: 450mm	1	口			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鑄鉄管切断溝切り加工(N S・S 形) タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径: 450mm	1	口			SQ145 00  単第0 -0058 表
鑄鉄管溝切り加工工(N S形) タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径: 450mm	1	口			Y4999 レベル4
鑄鉄管切断溝切り加工(N S・S 形) タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径: 450mm	1	口			SQ145 00  単第0 -0059 表
N S形継手挿口加工工 タッピンねじ式 呼び径450mm	2	口			Y4999 レベル4
N S・S ・G X継手挿口加工 N S継手 タッピンねじ式 呼び径: = 4 5 0 mm	2	口			SQ056 00  単第0 -0060 表
鑄鉄管切断工 450	5	口			Y4999 レベル4
鑄鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径: 4 5 0 mm	5	口			SQ140 00  単第0 -0126 表
バタフライ弁設置工 450-NS1-K1-1.2【材工共】 バタフライ弁, フランジ 耐震補強金具, ホックス設置含む	1	箇所			Y4999 レベル4
バタフライ弁設置工 450-NS1-K1-1.2 フランジ 耐震補強金具含む	1	箇所			VSW7204505 00  単第0 -0127 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
パタフライ弁BOX設置工【材工共】 口径 450, 土被り 1.20, 高さ 0.90 東広島市型	1	箇所			VSΒ1004501 00  単第0 -0069 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
パタフライ弁設置工(管材費) 450-NS1-K1-1.2 フランジ 耐震補強金具含む	1	箇所			VSW7204506 00  単第0 -0131 表
ホリシリンダ被覆工 450【材工共】	14.1	m			Y4999 レベル4
ホリシリンダ被覆工 450【材工共】	14.1	m			VSE400450 00  単第0 -0086 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	14.1	m			Y4999 レベル4
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	14.1	m			VSE700 00  単第0 -0087 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	13.5	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	13.5	m			VSE500 00  単第0 -0088 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設管閉栓・撤去工					Y2999 レベル2
	1	式			
既設管閉栓・撤去土工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					Y1G01030201 レベル4
	12	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	12	m			単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下					Y1K01070102 レベル4
	5	m2			
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下					SQ004 00
	5	m2			単第0 -0002 表
管路掘削 ハックル 排出対策型					Y4999 レベル4
	3	m3			
管路掘削 ハックル 排出対策型					SQ005 00
	3	m3			単第0 -0004 表
床掘工 人力掘削					Y1K01010101 レベル4
	4	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	4	m3			SPK24040015 00 単第0 -0005 表
真砂詰工 ハック杓 排出対策型	3	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) ハック杓 排出対策型	3	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 ハック杓 排出対策型 購入土	3	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	3	m3			VSW112028 00 単第0 -0010 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0011 表
上層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 仕上り厚14cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0016 表
路盤 仕上り厚10cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	2	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	2	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	2	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2.35t/m3	2	m2			SQ000017 00 単第0 -0021 表
殻運搬処理(As) バックホ 排出対策型 As(2.35)	0.1	m3			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As	0.1	m3			VSU604028 00  単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00
殻運搬処理（As） バックホ 排出対策型 As(2.15)	0.1	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As	0.1	m3			VSU604028 00  単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2200 00
発生土処理 バックホ 排出対策型 砂質土	8	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	8	m3			VSU605028 00  単第0 -0025 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	8	m3			#0041 F1000 00
土留工	1	式			Y3999 レベル3
土留工 矢板長 L=2.50m	6	m			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.5m以下 たて込み	6	m			SQ014 00 単第0 -0032 表
軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工) 掘削深 2.5m以下 引抜き(トラック賃料)	6	m			SQ014 00 単第0 -0033 表
支保工 掘削深 2.0m以下 矢板長 L=2.00m	6	m			Y4999 レベル4
軽量金属製支保工設置 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水压式パイプサポート	6	m			SQ026 00 単第0 -0034 表
軽量金属製支保工撤去 設置段数：1段 掘削深：2.0m以下 水压式パイプサポート	6	m			SQ026 00 単第0 -0035 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・仮復旧部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	2	m2			VSW2120281 00 単第0 -0047 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.1	m3			F2000 00
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	1	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【歩道・影響部】 再生細粒、t=3cm As(2.15)	1	m2			VSW2120282 00 単第0 -0049 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.03	m3			F2200 00
既設管閉栓・撤去工	1	式			Y3999 レベル3
メカ帽取付工 K形 450【材工共】 7.5k	2	箇所			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径450mm 特殊押輪 (全数)	2	口			SQ044 00 単第0 -0125 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
メカ帽 450 K形特殊押輪付 (DIP用)	2	組			F0017 00
鋳鉄管切断工 450	4	口			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径: 450mm	4	口			SQ140 00 単第0 -0126 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設管撤去吊上積込工 450	5.3	m			Y4999 レベル4
撤去管吊上げ積込み 機械施工 管径： 450mm	5.3	m			SQ172 00 単第0 -0132 表
ホリシリンダ被覆工 450【材工共】	2	m			Y4999 レベル4
ホリシリンダ被覆工 450【材工共】	2	m			VSE400450 00 単第0 -0086 表
撤去管処理 鋳鉄管	0.6	t			Y4999 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付トラック 4t積・2.9t 片道運搬距離 6.8km	1	回			SQ601 00 単第0 -0133 表
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.6	t			T100E007 00
運搬処理工	1	式			Y2999 レベル2
排水処理	1	式			Y3999 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断排水処理 汚泥吸排車	2	m3			Y4999 レベル4
汚泥運搬工	1	式			V5000 00 単第0 -0134 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無機性汚泥 カッター切断処理水 (有)トラスト	2	m3			F4000 00
交通管理工	1	式			Y2999 レベル2
交通誘導警備員	1	式			Y3999 レベル3
交通誘導警備員B	168	人			Y4999 レベル4
交通誘導警備員B	168	人			R0369 00
直接工事費					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0001
運搬費					YZZ01 レベル2
運搬費	1	式			YZZ01001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ01001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0136 表
準備費					Z0002
準備費	1	式			YZZ02 レベル2
試掘工	1	式			YZZ02001 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	29	m			Y1G01030201 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	29	m			SPK24040306 00  単第0 -0001 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 舗装厚10cm以下	13	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	13	m2			SQ004 00  単第0 -0002 表
管路掘削 バックホ 排出対策型	10	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 バックホ 排出対策型	10	m3			SQ005 00  単第0 -0004 表
床掘工 人力掘削	5	m3			Y1K01010101レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	5	m3			SPK24040015 00  単第0 -0005 表
真砂詰工 バックホ 排出対策型	3	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) バックホ 排出対策型	3	m3			VSW101028 00  単第0 -0006 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻 ハック杓 排出対策型 流用土	9	m3			Y4999 レベル4
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め ハック杓 排出対策型	9	m3			SQ006 00 単第0 -0139 表
仮置運搬工（流用土） ハック杓 排出対策型 往復,砂質土	9	m3			VSW611028 00 単第0 -0140 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	7	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	7	m2			SQZ10 00 単第0 -0011 表
上層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	5	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	5	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
上層路盤 仕上り厚22cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0013 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	2	m2			SQZ10 00  単第0 -0015 表
上層路盤 仕上り厚14cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	5	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	5	m2			SQZ10 00  単第0 -0016 表
路盤 仕上り厚10cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	6	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	6	m2			SQZ10 00  単第0 -0017 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒As 乳剤散布無し	8	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	8	m2			SQ000017 00  単第0 -0018 表
仮復旧工(As) 車道及び路肩 仕上厚5cm 再生密粒As 乳剤散布有り	5	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2.35t/m3	5	m2			SQ000017 00  単第0 -0021 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理 (As) ハックル 排出対策型 As(2.35)	0.3	m3			Y4999 レベル4
残土処理工 (舗装版) ハックル 排出対策型 As	0.3	m3			VSW604028 00  単第0 -0022 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.3	m3			F2000 00
殻運搬処理 (As) ハックル 排出対策型 As(2.15)	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工 (舗装版) ハックル 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028 00  単第0 -0022 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
投棄料 アスファルト殻(密度2.15t/m3) 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場	0.2	m3			F2200 00
発生土処理 ハックル 排出対策型 砂質土	5	m3			Y4999 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	5	m3			VSW605028 00  単第0 -0025 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	5	m3			F1000 00
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
各種試験	1	式			YZZ06001001 レベル4
通水試験( 450) 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.26	日			SQ400 00  単第0 -0142 表
通水試験( 150) 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.002	日			SQ400 00  単第0 -0143 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験 ( 75 ) 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.004	日			SQ400 00  単第0 -0144 表
通水試験 ( 50 ) 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.005	日			SQ400 00  単第0 -0145 表
共通仮設費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....
工事原価					
一般管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正.....  対象額合計... 処分費.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額...



# 施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009













# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,530.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

管路埋戻  
BH投入・タンバ締固め

SQ006  
クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)

単第0 -0008 表

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0003 表
タンバ運転(賃料) 質量 60~80kg	3	日			単第0-0009 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 BH投入・タンバ締固め C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 材料別途計上 D=3 排出ガス対策型2次基準		



















# 施工単価表

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

単第0 -0018 表

車道及び路肩 仕上厚3cm

締固め後密度 2.35 t/m<sup>3</sup>

100

m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0019 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			単第0-0020 表
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=1 砂散布なし G=1 普通型			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=3 瀝青材料散布なし F=1 小型車割増なし		







# 施工単価表

アスファルト舗装工(人力)  
車道及び路肩 仕上厚5cm

SQ000017  
締固め後密度 2.35 t/m<sup>3</sup>

単第0 -0021 表

100 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	12.573	t			
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	L			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0019 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			単第0-0020 表
諸雑費	17	%			#09
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			
A=5 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=1 砂散布なし G=1 普通型			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=2 プライムコート F=1 小型車割増なし		







# 施工単価表

ダンプトラック運転  
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

S9050

単第0 -0024 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	32.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=32 E=1 G=0	オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況：良好 労務単価の夜間等割増率		B=1 D=1.29 F=1	運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)	







# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0028 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,756.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 距離11.5km以下(9.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		



# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)

SQ014

単第0 -0030 表

掘削深 2.0m以下

たて込み

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.000	人			
特殊作業員	2.000	人			
普通作業員	6.000	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	11.600	時間			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下 C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 たて込み D=3 排出ガス対策型2次基準		

# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)  
掘削深 2.0m以下

SQ014  
引抜き(トラック賃料)

単第0 -0031 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.900	人			
特殊作業員	0.900	人			
普通作業員	2.700	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.000	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下			B=2 引抜き(トラック賃料)		

# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)

SQ014

単第0 -0032 表

掘削深 2.5m以下

たて込み

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.400	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	7.200	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	12.500	時間			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深 2.5m以下 C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 たて込み D=3 排出ガス対策型2次基準		

# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)  
掘削深 2.5m以下

SQ014  
引抜き(トラック賃料)

単第0 -0033 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.900	人			
特殊作業員	0.900	人			
普通作業員	2.700	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.000	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深 2.5m以下			B=2 引抜き(トラック賃料)		









# 施工単価表

舗装本復旧工【車道・仮復旧部】  
再生密粒13、t=5cm

VSW2120283

単第0 -0038 表

As(2.35)

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	100	m2			単第0-0039 表
不陸整正工 施工幅 1.8m未満	100	m2			単第0-0040 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			単第0-0002 表
残土処理工(舗装版) ハック杓 排出対策型 As	3	m3			単第0-0022 表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			単第0-0041 表
残土処理工(残土) ハック杓 排出対策型 砂質土	2	m3			単第0-0025 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0039 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0039 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					







# 施工単価表

舗装本復旧工【車道・仮復旧部】

VSW21202831

単第0 -0043 表

表層5cm+基層5cm;機械

再生密粒20+再生粗粒20、As(2.35)

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	100	m2			単第0-0044 表
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	100	m2			単第0-0045 表
不陸整正工 施工幅 1.8m未満	100	m2			単第0-0040 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			単第0-0002 表
残土処理工(舗装版) ハック杓 排出対策型 As	3	m3			単第0-0022 表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	7	m3			単第0-0041 表
残土処理工(残土) ハック杓 排出対策型 砂質土	7	m3			単第0-0025 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0044 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.68% 労務構成比: 14.64%

材料構成比: 83.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,849.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.07%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.20%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0044 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.68% 労務構成比: 14.64%

材料構成比: 83.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,849.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

基層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0045 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

基層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0045 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,934.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					





# 施工単価表

表層(歩道部)  
平均幅員1.4m以上

SPK24040244

単第0 -0048 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.34% 労務構成比: 20.36%

材料構成比: 77.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,657.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	1.76%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.33%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	69.11%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

# 施工単価表

表層(歩道部)  
平均幅員1.4m以上

SPK24040244

単第0 -0048 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.34% 労務構成比: 20.36%

材料構成比: 77.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,657.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0050 表

実線 15cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 30cm

SDT00001

単第0 -0051 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,186.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	52.500	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	68.250	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 実線_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0052 表

実線 45cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		























































# 施工単価表

空気弁設置工（管材費）

VSWH7314512

単第0 -0079 表

450-NS-1.2（耐震補強金具含む）

東広島市型

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIPフランジ付T字管 NS形 450×75	1	個			
DCIPフランジ短管 75×500mm 7.5K GF 内面エポキシ粉体塗装	1	本			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用補修弁(ホ-ル式)7.5K GF形 75、H=150(レバー)	1	基			
空気弁FCD製フランジ形(7.5K) 急速空気弁 内面粉体 管径 25mm 乙	1	個			
ステンレス六角ボルト SUS304,M16×75	12	本			
ステンレス六角ナット SUS304,M16	12	個			
ステンレス座金 SUS304,M16	24	枚			
フランジ用ゴ-ムパッキン(GF形1号) 75 SBR	3	枚			
フランジ耐震補強金具 75 離脱防止性能3DKN	1	組			ボルトナット含む
補修弁用フランジ耐震補強金具 75(1次側) 離脱防止性能3DKN	1	組			ボルトナット含む
補修弁用フランジ耐震補強金具 75(2次側) 離脱防止性能3DKN	1	組			ボルトナット含む
*** 単位当たり ***	1	箇所			













































# 施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工  
75

VPE100075

単第0 -0102 表

2 □ 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径75mm 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0103 表
*** 合計 ***	2	□			
*** 単位当たり ***	1	□			



















# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線\_15cm

SDT00001

単第0 -0112 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15~18% 黄	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		





# 施工単価表

消火栓設置工（管材費）

VSWH7007512

単第0 -0114 表

75-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）

東広島市型、区画線（黄色ライン） W=15cm

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ワッパ付T字管（鋳鉄製、PEP両挿） 75×75 PEP GF形、ガasket含む	1	個			消火栓用
DCIPフランジ短管 75×100mm 7.5K GF 内面エポキシ粉体塗装	1	本			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用補修弁（ホ-ル式）7.5K GF形 75、H=150（レバー）	1	基			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用 地下式消火栓 単口	1	基			
ワッパ用ゴムパッキン（GF形1号） 75 SBR	2	枚			
ワッパ耐震補強金具 75 離脱防止性能3DKN	1	組			ホルナット含む
補修弁用ワッパ耐震補強金具 75（1次側） 離脱防止性能3DKN	1	組			ホルナット含む
補修弁用ワッパ耐震補強金具 75（2次側） 離脱防止性能3DKN	1	組			ホルナット含む
*** 単位当たり ***	1	箇所			

















# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)  
掘削深 3.0m以下

SQ014

単第0 -0123 表

たて込み

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.800	人			
特殊作業員	2.800	人			
普通作業員	8.400	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	13.400	時間			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 掘削深 3.0m以下 C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 たて込み D=3 排出ガス対策型2次基準		

# 施工単価表

軽量鋼矢板設置・撤去工(機械施工)  
掘削深 3.0m以下

SQ014  
引抜き(トラック賃料)

単第0 -0124 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
特殊作業員	1.000	人			
普通作業員	3.000	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.100	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 掘削深 3.0m以下			B=2 引抜き(トラック賃料)		













# 施工単価表

バタフライ弁設置工（管材費）  
450-NS1-K1-1.2

VSW7204506  
ワッパ 耐震補強金具含む

単第0 -0131 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用バタフライ弁 FCD製(7.5K) 立形ワッパ 内面粉体 管径 450mm	1	個			
DCIP短管1号 NS形 450	1	個			
DCIP短管1号 K形 450 内面粉体塗装	1	個			
ワッパ 耐震補強金具 450 離脱防止性能3DKN	1	組			ボルトナット含む
ステンレス六角ボルト SUS304, M22 × 80	12	本			
ステンレス六角ナット SUS304, M22	12	個			
ステンレス座金 SUS304, M22	24	枚			
ワッパ用ゴムパッキン 450 GF形 SBR	2	枚			
*** 単位当たり ***	1	箇所			















# 施工単価表

管路埋戻  
BH投入・タンバ締固め

SQ006  
バックホウ 排出対策型

単第0 -0139 表

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0003 表
タンバ運転 (賃料) 質量 60 ~ 80 kg	3	日			単第0-0009 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 BH投入・タンバ締固め C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 材料別途計上 D=3 排出ガス対策型2次基準		



# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0141 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

883.23000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		









令和7年度 開発地給水事業  
八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事

数量計算書

広島県水道広域連合企業団  
東 広 島 事 務 所

1 . DIP (NS)  $\phi$  450

DIP (NS) φ 450mm配水管 土工

土工延長集計表

種 別	規 格	算 式	延長計	計上値
車-A1-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)Aルート 146.215	146.215	146.2
(5-5-9-15-15) 計車-A7-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(1)Aルート 105.285	105.285	105.3
(5-5-15-15) 車-A8-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(2)Aルート 64.840	64.840	64.8
歩-A1-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)Aルート 2.810	2.810	2.8
(5-5-9-15-15) 計車-A7'-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(1)不断水割T字管 平(1)不断水仕切弁 平(1)耐震補強金具 1 + 1 + 4	6	6
歩-A1'-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)不断水仕切弁 1	1	1
歩-A1'-400-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)不断水割T字管 1	1	1
歩-A1''-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)特殊割押輪 1	1	1

## DIP(NS) φ450mm配水管 土工

## 土工集計表 (1/2)

項 目		タイプ別数量												単位	小計
名 称	形状寸法	車-A1-450-1.2 L=146.2m		(5-5-9-15-15) 計車-A7-450-1.2 L=105.3m		(5-5-15-15) 車-A8-450-1.2 L=64.8m		歩-A1-450-1.2 L=2.8m							
		1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量		
切 断	As t=15cm以下	2.00	292.4	2.00	210.6	2.00	129.6	2.00	5.6					m	638.2
破 砕	As t=10cm以下	1.10	160.8	1.10	115.8	1.10	71.3	1.10	3.1					m <sup>2</sup>	351.0
床 掘	機 械	1.79	261.7	1.79	188.5	1.74	112.8	1.82	5.1					m <sup>3</sup>	568.1
床 掘	人 力													m <sup>3</sup>	
真砂詰工	管天20cm迄	0.57	83.3	0.57	60.0	0.57	36.9	0.57	1.6					m <sup>3</sup>	181.8
埋戻工	購入土	0.77	112.6	0.56	59.0	0.66	42.8	0.96	2.7					m <sup>3</sup>	217.1
下層路盤	再生切込 t=15cm	1.10	160.8	1.10	115.8	1.10	71.3							m <sup>2</sup>	347.9
上層路盤	再生粒調 t=12cm	1.10	160.8											m <sup>2</sup>	160.8
〃	再生粒調 t=15cm			1.10	115.8									m <sup>2</sup>	115.8
〃	再生粒調 t=22cm					1.10	71.3							m <sup>2</sup>	71.3
〃	再生切込 t=14cm			1.10	115.8									m <sup>2</sup>	115.8
路 盤	再生切込 t=10cm							1.10	3.1					m <sup>2</sup>	3.1
仮復旧	再生密粒As t=3cm	1.10	160.8			1.10	71.3	1.10	3.1					m <sup>2</sup>	235.2
〃	再生密粒As t=5cm			1.10	115.8									m <sup>2</sup>	115.8
残土処理	As (2.35t/m <sup>3</sup> )	0.06	8.8	0.06	6.3	0.11	7.1							m <sup>3</sup>	22.2
〃	As (2.15t/m <sup>3</sup> )							0.03	0.1					m <sup>3</sup>	0.1
〃	土 砂	1.79	261.7	1.79	188.5	1.74	112.8	1.82	5.1					m <sup>3</sup>	568.1
伏越工							A伏(2) 1.500							m	1.500
軽量鋼矢板工	H=2.0m	1.00	146.2	1.00	105.3	1.00	64.8	1.00	2.8					m	319.100
〃	H=2.5m						A伏(2) 3.522							m	3.522
〃	H=3.0m													m	
支保工	2m以下 1段	1.00	146.2	1.00	105.3	1.00	64.8	1.00	2.8					m	319.100
〃	3.5m以下 2段						A伏(2) 3.522							m	3.522

## DIP(NS) φ450mm配水管 土工

## 土工集計表 (2/2)

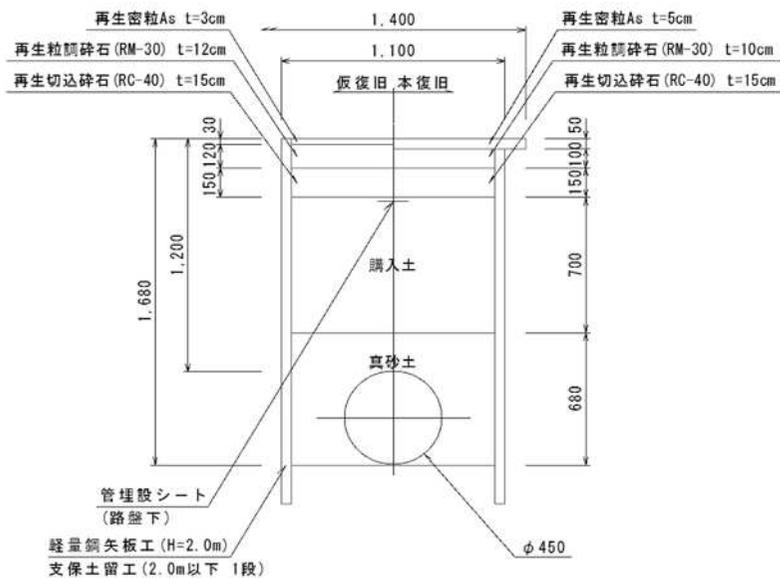
項 目		タイプ別数量										単位	合計	設計数量	
名 称	形状寸法	(5-5-9-15-15) 計車-A7'-450-1.2 N=6箇所		歩-A1'-450-1.2 N=1箇所		歩-A1'-400-1.2 N=1箇所		歩-A1'-450-1.2 N=1箇所							小計
		1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量				
切 断	As t=15cm以下	7.80	46.8	7.80	7.8	7.80	7.8	6.00	6.0			68.4	m	706.6	710
破 碎	As t=10cm以下	3.80	22.8	3.80	3.8	3.80	3.8	2.25	2.3			32.7	m <sup>2</sup>	383.7	380
床 掘	機 械	2.85	17.1	2.93	2.9	2.93	2.9	1.73	1.7			24.6	m <sup>3</sup>	592.7	590
床 掘	人 力	4.31	25.9	4.31	4.3	4.19	4.2	2.16	2.2			36.6	m <sup>3</sup>	36.6	37
真砂詰工	管天20cm迄	3.55	21.3	3.55	3.6	3.43	3.4	1.71	1.7			30.0	m <sup>3</sup>	211.8	210
埋戻工	購入土	1.94	11.6	3.31	3.3	3.31	3.3	1.96	2.0			20.2	m <sup>3</sup>	237.3	240
下層路盤	再生切込 t=15cm	3.80	22.8									22.8	m <sup>2</sup>	370.7	371
上層路盤	再生粒調 t=12cm												m <sup>2</sup>	160.8	161
〃	再生粒調 t=15cm	3.80	22.8									22.8	m <sup>2</sup>	138.6	139
〃	再生粒調 t=22cm												m <sup>2</sup>	71.3	71
〃	再生切込 t=14cm	3.80	22.8									22.8	m <sup>2</sup>	138.6	139
路 盤	再生切込 t=10cm			3.80	3.8	3.80	3.8	2.25	2.3			9.9	m <sup>2</sup>	13.0	13
仮復旧	再生密粒As t=3cm			3.80	3.8	3.80	3.8	2.25	2.3			9.9	m <sup>2</sup>	245.1	245
〃	再生密粒As t=5cm	3.80	22.8									22.8	m <sup>2</sup>	138.6	139
残土処理	As (2.35t/m <sup>3</sup> )	0.19	1.1									1.1	m <sup>3</sup>	23.3	(55) 23
〃	As (2.15t/m <sup>3</sup> )			0.11	0.1	0.11	0.1	0.07	0.1			0.3	m <sup>3</sup>	0.4	(1) 0.4
〃	土 砂	7.16	43.0	7.24	7.2	7.12	7.1	3.89	3.9			61.2	m <sup>3</sup>	629.3	630
伏越工													m	1.500	1.5
軽量鋼矢板工	H=2.0m												m	319.100	319.1
〃	H=2.5m	3.90	23.4	3.90	3.9	3.90	3.9	3.00	3.0			34.200	m	37.722	37.7
〃	H=3.0m												m		
支保工	2m以下 1段							3.00	3.0			3.000	m	322.100	322.1
〃	3.5m以下 2段	3.90	23.4	3.90	3.9	3.90	3.9					31.200	m	34.722	34.7





# 土工単位数量計算書(1m当り)

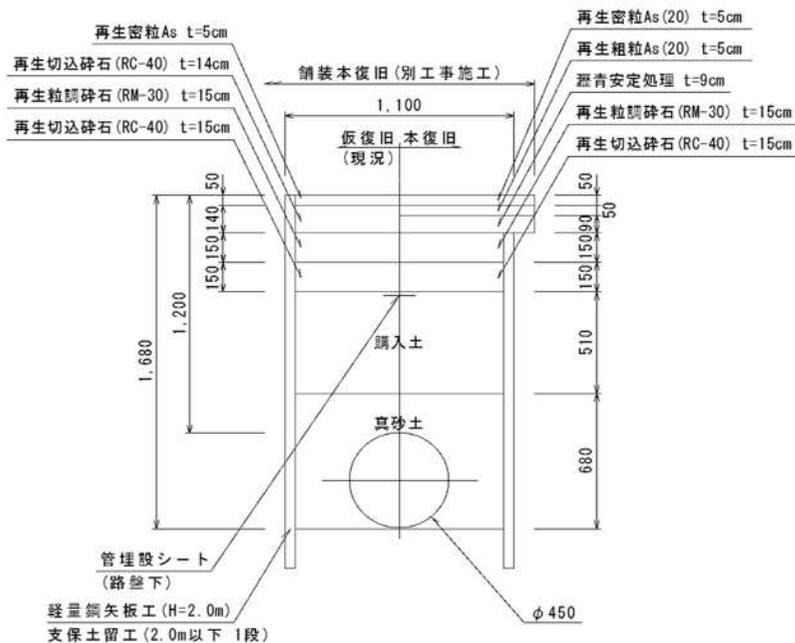
## 車 - A1 - 450 - 1.2



工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$1.00 \times 1.10 \times (1.68 - 0.05)$	1.79	m <sup>3</sup>
真砂詰	管径20cm 真砂土入替	$1.10 \times 0.68 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2$	0.57	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 1.10 \times 0.70$	0.77	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃	再生粒調碎石 t=12cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 1.10 \times 0.05$	0.06	m <sup>3</sup>
〃	土砂		1.79	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.0m		1.00	m
支保工	2.0m以下 1段		1.00	m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
本復旧 (仮復旧部)	車道 t=5cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	車道 t=5cm	$1.00 \times 0.30$	0.30	m <sup>2</sup>

# 土工单位数量計算書(1m当り)

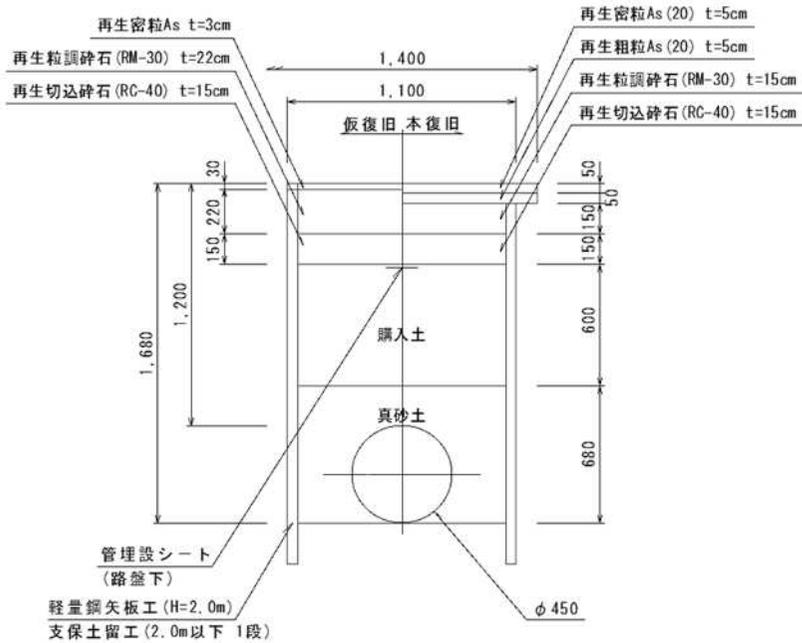
計車 - A7 - 450 - 1.2



工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$1.00 \times 1.10 \times (1.68 - 0.05)$	1.79	m <sup>3</sup>
真砂詰	管径20cm 真砂土入替	$1.10 \times 0.68 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2$	0.57	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 1.10 \times 0.51$	0.56	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃	再生粒調碎石 t=15cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃	再生切込碎石 t=14cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=5cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 1.10 \times 0.05$	0.06	m <sup>3</sup>
〃	土砂		1.79	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.0m		1.00	m
支保工	2.0m以下 1段		1.00	m
路面復旧工				
舗装切断 本復旧 (仮復旧部)	As t=15cm以下 車道 表層+基層t=10cm、安定処理			別工事施工 m
〃 (影響部)	車道 表層+基層t=10cm、安定処理			別工事施工 m <sup>2</sup>

# 土工単位数量計算書(1m当り)

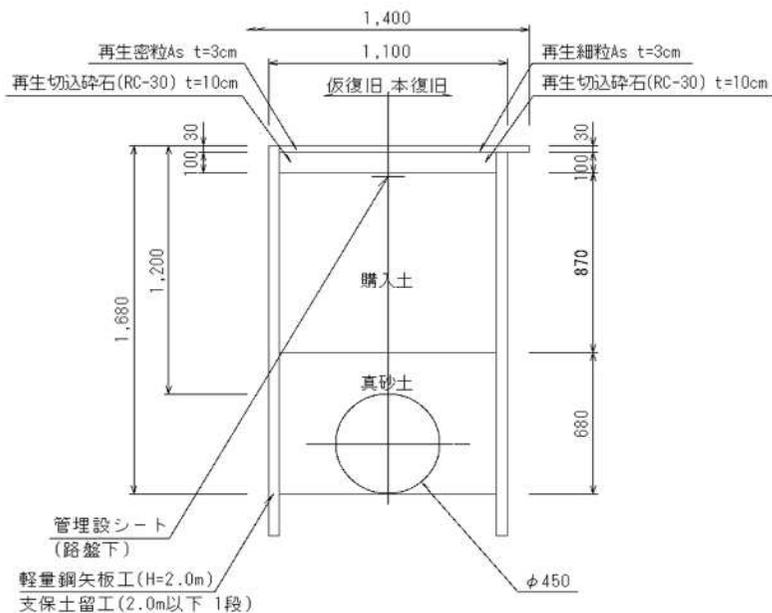
## 車 - A8 - 450 - 1.2



工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$1.00 \times 1.10 \times (1.68 - 0.10)$	1.74	m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$1.10 \times 0.68 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2$	0.57	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 1.10 \times 0.60$	0.66	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃	再生粒調碎石 t=22cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 1.10 \times 0.10$	0.11	m <sup>3</sup>
〃	土砂		1.74	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.0m		1.00	m
支保工	2.0m以下 1段		1.00	m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
本復旧 (仮復旧部)	車道 表層5cm+基層5cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	車道 表層5cm+基層5cm	$1.00 \times 0.30$	0.30	m <sup>2</sup>

# 土工単位数量計算書(1m当り)

## 歩 - A1 - 450 - 1.2



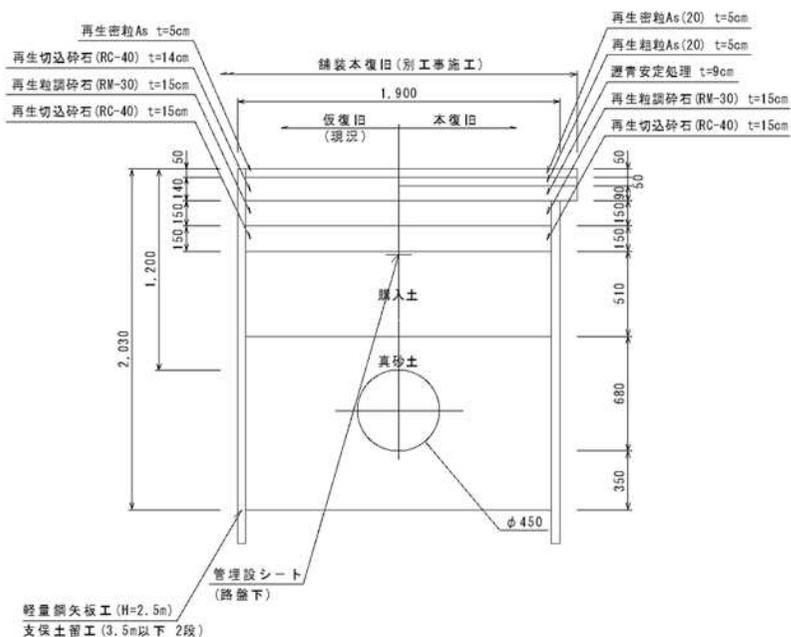
工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土 管径20cm	$1.00 \times 1.10 \times (1.68 - 0.03)$	1.82	m <sup>3</sup>
真砂詰	真砂土入替	$1.10 \times 0.68 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2$	0.57	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 1.10 \times 0.87$	0.96	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=10cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 1.10 \times 0.03$	0.03	m <sup>3</sup>
〃	土砂		1.82	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.0m		1.00	m
支保工	2.0m以下 1段		1.00	m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$1.00 \times 0.30$	0.30	m <sup>2</sup>

# 土工单位数量計算書 (1箇所当り)

## 計車 - A7' - 450 - 1.2

(不断水割T字管、不断水仕切弁、耐震補強金具)

(L=2.0m)



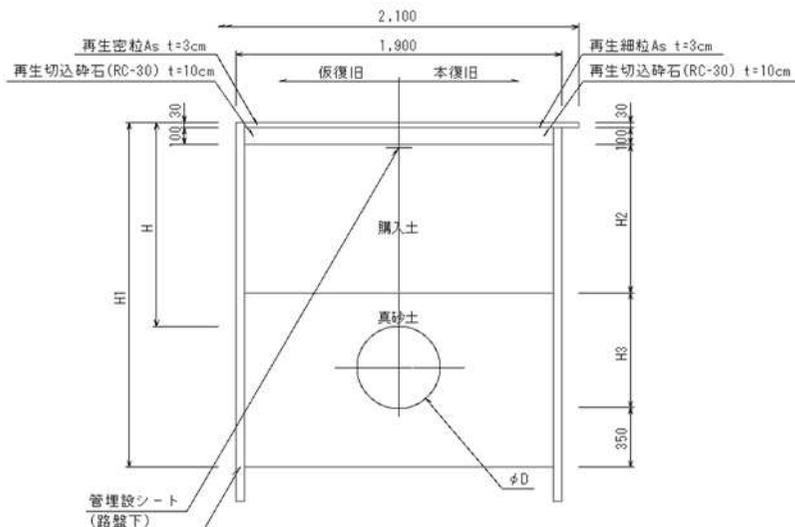
工種	細別	1箇所当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2 + 2.00 \times 2$	7.80 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times (0.80 - 0.05)$	2.85 m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 1.23 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 2.00$	4.31 m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 1.03 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 2.00$	3.55 m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.51$	1.94 m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
〃	再生粒調碎石 t=15cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
〃	再生切込碎石 t=14cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=5cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.05$	0.19 m <sup>3</sup>
〃	土砂			7.16 m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
支保工	3.5m以下 2段	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
路面復旧工				
舗装切断 本復旧 (仮復旧部)	As t=15cm以下 車道 表層+基層t=10cm、安定処理		別工事施工	m
〃 (影響部)	車道 表層+基層t=10cm、安定処理		別工事施工	m <sup>2</sup>

# 土工单位数量計算書 (1箇所当り)

## 歩 - A1' - 450 - 1.2

(不断水仕切弁)

(L=2.0m)



軽量鋼矢板工 (H=2.5m)  
支保土留工 (3.5m以下 2段)

記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
歩-A1'-450-1.2	450	1900	1200	2030	870	680	
歩-A1'-400-1.2	400	1900	1200	1980	870	630	

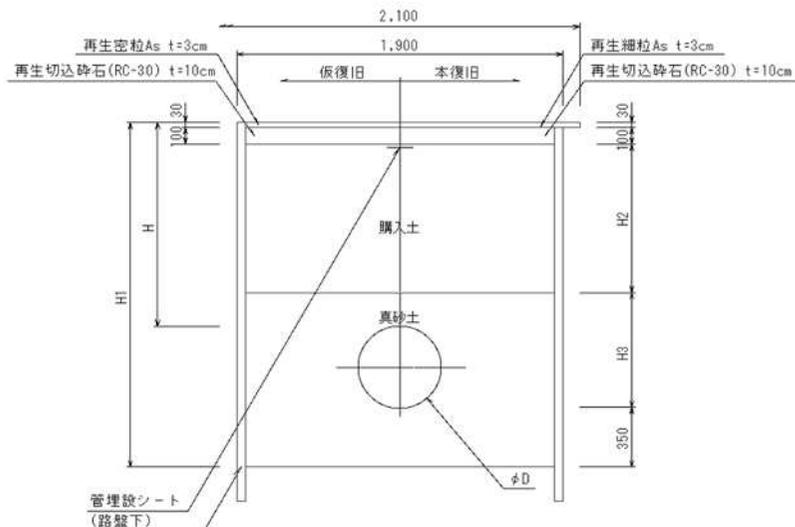
工種	細別	1箇所当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2 + 2.00 \times 2$	7.80 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times (0.80 - 0.03)$	2.93 m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 1.23 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 2.00$	4.31 m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 1.03 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 2.00$	3.55 m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.87$	3.31 m <sup>3</sup>
路盤	再生切込砕石 t=10cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.03$	0.11 m <sup>3</sup>
〃	土砂			7.24 m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
支保工	3.5m以下 2段	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W'}{L'}$	$2.10 \times 2 + 2.20 \times 2$	8.60 m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$\frac{W'}{L'}$	$2.10 \times 2.20 - 3.80$	0.82 m <sup>2</sup>

# 土工单位数量計算書 (1箇所当り)

## 歩 - A1' - 400 - 1.2

(不断水割T字管)

(L=2.0m)



軽量鋼矢板工 (H=2.5m)  
支保土留工 (3.5m以下 2段)

記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
歩 - A1' - 450 - 1.2	450	1900	1200	2030	870	680	
歩 - A1' - 400 - 1.2	400	1900	1200	1980	870	630	

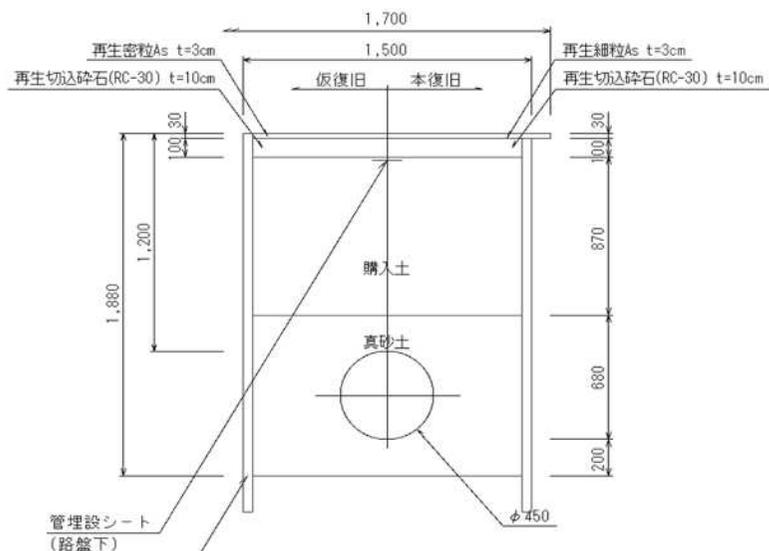
工種	細別	1箇所当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2 + 2.00 \times 2$	7.80 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times (0.80 - 0.03)$	2.93 m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 1.18 - 1/4 \times \pi \times 0.43^2) \times 2.00$	4.19 m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$\frac{W}{L}$	$(1.90 \times 0.98 - 1/4 \times \pi \times 0.43^2) \times 2.00$	3.43 m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.87$	3.31 m <sup>3</sup>
路盤	再生切込砕石 t=10cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00 \times 0.03$	0.11 m <sup>3</sup>
〃	土砂			7.12 m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
支保工	3.5m以下 2段	$\frac{W}{L}$	$1.90 + 2.00$	3.90 m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W'}{L'}$	$2.10 \times 2 + 2.20 \times 2$	8.60 m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.90 \times 2.00$	3.80 m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$\frac{W'}{L'}$	$2.10 \times 2.20 - 3.80$	0.82 m <sup>2</sup>

# 土工单位数量計算書(1箇所当り)

## 歩 - A1'' - 450 - 1.2

(特殊割押輪)

(L=1.5m)



軽量鋼矢板工(H=2.5m)  
支保土留工(2.0m以下 1段)

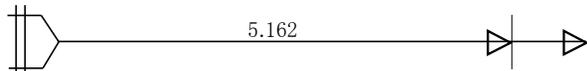
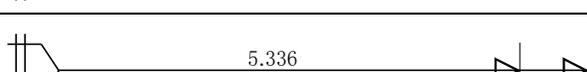
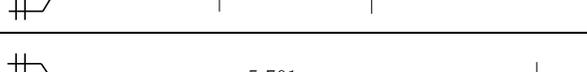
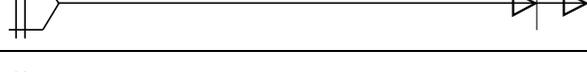
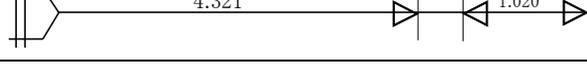
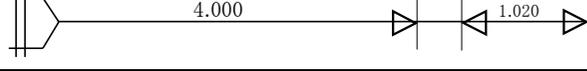
工種	細別	1箇所当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W}{L} \times 2 + 1.50 \times 2$	6.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$\frac{W}{L} \times 1.50$	2.25	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$\frac{W}{L} \times 1.50 \times 1.50 \times (0.80 - 0.03)$	1.73	m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	$\frac{W}{L} \times (1.50 \times 1.08 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 1.50$	2.16	m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$\frac{W}{L} \times (1.50 \times 0.88 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2) \times 1.50$	1.71	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$\frac{W}{L} \times 1.50 \times 1.50 \times 0.87$	1.96	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=10cm	$\frac{W}{L} \times 1.50$	2.25	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$\frac{W}{L} \times 1.50$	2.25	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$\frac{W}{L} \times 1.50 \times 1.50 \times 0.03$	0.07	m <sup>3</sup>
〃	土砂		3.89	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$\frac{W}{L} + 1.50$	3.00	m
支保工	2.0m以下 1段	$\frac{W}{L} + 1.50$	3.00	m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W'}{L'} \times 2 + 1.70 \times 2$	6.80	m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$\frac{W}{L} \times 1.50$	2.25	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$\frac{W'}{L'} \times 1.70 - 2.25$ 仮復旧部	0.64	m <sup>2</sup>

φ 450 DIP(NS) 材料集計表 (1/2)

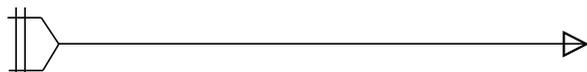
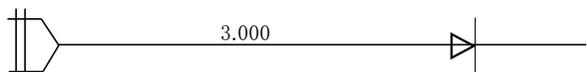
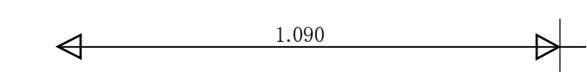
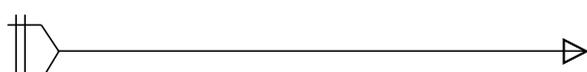
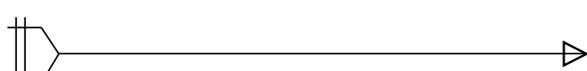
名 称	形 状	1個当り 材料延長	平面図(1) Aルート		平面図(2) Aルート		平面図(3) Aルート				単位	計		備 考
			数 量	布 設 長	数 量	布 設 長	数 量	布 設 長	数 量	布 設 長		数 量	布 設 長	
直 管	NS形 3種 φ 450×6.000	6.000	15	90.000	6	36.000	20	120.000			本	41	246.000	
切管用直管	" 1種 φ 450×6.000	切管調書参照	2	—	4	—	5	—			本	11	—	
(甲 切 管)	" " φ 450	切管調書参照	(2)	7.688	(5)	18.254	(5)	17.990			本	(12)	43.932	※挿し口加工無し 【材料支給:甲-3,150】
(乙 切 管)	" " φ 450	切管調書参照	(3)	4.495	(4)	6.633	(2)	5.377			本	(9)	16.505	※挿し口加工無し 【材料支給:乙-1,300】
片受曲管	" 内面粉体塗装 φ 450×45°	0.630	1	0.630	1	0.630	2	1.260			個	4	2.520	
片受曲管	" " φ 450×22 1/2°	0.455			2	0.910					個	2	0.910	
片受曲管	" " φ 450×5 5/8°	0.335	1	0.335			1	0.335			個	2	0.670	
両受曲管	" " φ 450×45°	0.410	1	0.410	3	1.230	1	0.410			個	5	2.050	
二受T字管	" " φ 450× φ 450	0.860					1	0.860			個	1	0.860	
二受T字管	" " φ 450× φ 300	0.685			1	0.685	1	0.685			個	2	1.370	
受挿し片落管	" " φ 450× φ 400	0.395					1	0.395			個	1	0.395	
継ぎ輪	" " φ 450	0.300	1	0.300			1	0.300			個	2	0.600	
短管1号	" " φ 450 GF形 7.5k	0.140	1	0.140							個	1	0.140	
短管1号	" " φ 400 GF形 7.5k	0.140					1	0.140			個	1	0.140	
ライナ	" " φ 450	0.054	7	0.378	9	0.486	8	0.432			個	24	1.296	【材料支給:内1個】
挿しロリング	" " φ 450	切管調書参照									個	23	—	【材料支給:内1個】
不断水割T字管	DIP用 F型 GF形 φ 450× φ 450 7.5k	0.409	(1)	0.409							基	(1)	0.409	
不断水割T字管	DIP用 F型 GF形 φ 400× φ 400 7.5k	0.371					(1)	0.371			基	(1)	0.371	
不断水仕切弁	DIP用 φ 450 7.5k	—	(1)	—			(1)	—			個	(2)	—	



切管調書 (1/2) (単位長: 6.0 m)

No.	原管形式	管種	切管内容	有効長			計	残管	切断 溝切工	溝切工	NS形 挿口加工	備考
				甲切	乙切							
1	NS形	1種	 5.162	平(1) 5.162			5.162	0.838	1		1	
2	NS形	1種	 2.526 2.698	平(1) 2.526	平(3) 2.698		5.224	0.776	2		2	
3	NS形	1種	 2.205 3.503	平(2) 2.205	平(2) 3.503		5.708	0.292	2		2	
4	NS形	1種	 5.336	平(2) 5.336			5.336	0.664	1		1	
5	NS形	1種	 2.012 2.455	平(2) 2.012	平(1) 2.455		4.467	1.533	2		2	
6	NS形	1種	 5.701	平(2) 5.701			5.701	0.299	1		1	
7	NS形	1種	 5.761	平(3) 5.761			5.761	0.239	1		1	
8	NS形	1種	 4.321 1.020	平(3) 4.321	平(1) 1.020		5.341	0.659	2		2	
9	NS形	1種	 4.000 1.020	平(3) 4.000	平(1) 1.020		5.020	0.980	2		2	
10	NS形	1種	 2.834 1.020 1.020	平(3) 2.834	A伏(2) 1.020	A伏(2) 1.020	4.874	1.126	3		4	
小計				39.858	12.736		52.594	6.280	17		18	

切管調書 (2/2) (単位長: 6.0 m)

No.	原管形式	管種	切管内容	有効長				計	残管	切断 溝切工	溝切工	NS形 挿口加工	備考
				甲切	乙切								
11	NS形	1種		A詳(3) 1.074	A詳(3) 2.679			3.753	2.247	2		2	残管 L=2.247は 排水管に転用
													
	NS形	1種		平(2) 3.000				3.000	0.150	1		1	【材料支給:甲-3,150】 ※挿し口加工無し
	NS形	1種			A伏(2) 1.090			1.090	0.210	1	1	2	【材料支給:乙-1,300】 ※挿し口加工無し
													
													
													
													
													
小計				4.074	3.769			7.843	2.607	4	1	5	
合計	(直管計上 11本)			43.932	16.505			60.437	8.887	21	1	23	

φ 450 DIP(NS) 布設工 (1/2)						
名 称	形 状	単位	数 量	算 出 式		備 考
鋳鉄管据付工	φ 450 機械	m	318.2	総延長	φ 450不断水割T字管	φ 400不断水割T字管
				$319.988 - (0.409 + 0.500) - (0.371 + 0.470) = 318.238$		
NS形継手工	φ 450 直管部	口	52	直管	切管用直管	
				$41 + 11 = 52$		
NS形継手工	φ 450 継ぎ輪以外 異形管部	口	23	片45°	片221/2°	片 5 5/8°
				$4 + 2 + 2 + 5 \times 2 + 1 + 2 + 1 + 1 = 23$		
NS形継手工	φ 450 継ぎ輪 異形管部	口	4	継ぎ輪		
				$2 \times 2 = 4$		
NS形継手工	φ 400 継ぎ輪以外 異形管部	口	1	短管1号		
				1		
鋳鉄管切断溝切加工	φ 450 (NS)	口	21	切管材料表より		
				21		
鋳鉄管溝切り加工	φ 450 (NS)	口	1	切管材料表より		
				1		
鋳鉄管挿し口加工	φ 450 (NS)	口	23	切管材料表より		
				23		
フランジ耐震補強金具取付工	φ 450 7.5k	ヶ所	1	不断水割T字-バタフライ弁	(材工共) フランジ耐震補強金具設置のみ	
				1		
フランジ耐震補強金具取付工	φ 450 7.5k	ヶ所	1	バタフライ弁-短管1号	(材工共) フランジ継手+フランジ耐震補強金具設置	
				1		
フランジ耐震補強金具取付工	φ 400 7.5k	ヶ所	1	不断水割T字-S仕切弁	(材工共) フランジ耐震補強金具設置のみ	
				1		
フランジ耐震補強金具取付工	φ 400 7.5k	ヶ所	1	S仕切弁-短管1号	(材工共) フランジ継手+フランジ耐震補強金具設置	
				1		
不断水割T字管設置工	DIP用 F型 φ 450×φ 450	ヶ所	1	(材工共) 弁体離脱型バタフライ弁、ボックス設置含む		
不断水割T字管設置工	DIP用 F型 φ 400×φ 400	ヶ所	1	(材工共) ソフトシール仕切弁、仕切弁ボックス設置含む		
不断水仕切弁設置工	DIP用 φ 450 7.5k	ヶ所	2	(材工共) 仕切弁ボックス設置含む		
空気弁設置工	(耐震補強金具含む) 450-NS-1.2	ヶ所	2	(材工共) 空気弁ボックス設置含む		
耐震補強金具取付工	K形 φ 450 7.5k	ヶ所	5	(材工共)		



2. PEP (EF)  $\phi$  150

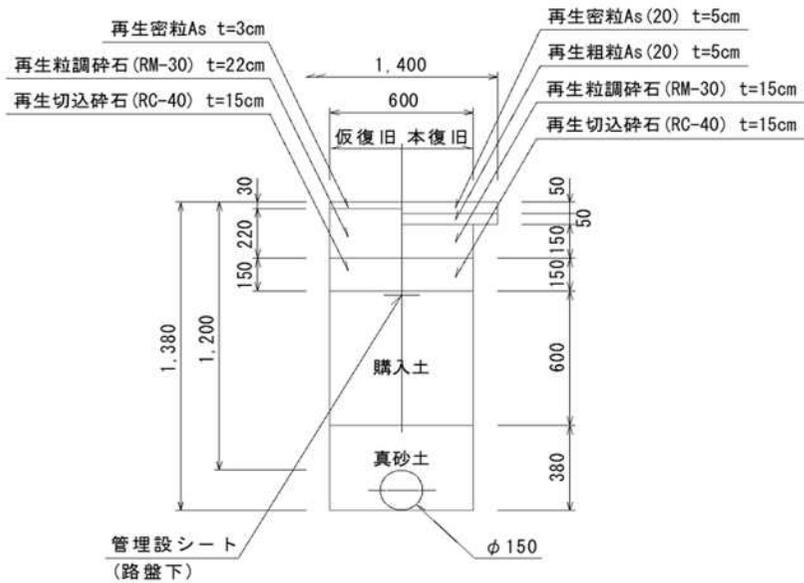






# 土工單位數量計算書(1m当り)

車 - A8 - 150 - 1.2



工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 0.60$	0.60	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$1.00 \times 0.60 \times (1.38 - 0.10)$	0.77	m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$0.60 \times 0.38 - 1/4 \times \pi \times 0.18^2$	0.20	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 0.60 \times 0.60$	0.36	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$1.00 \times 0.60$	0.60	m <sup>2</sup>
〃	再生粒調碎石 t=22cm	$1.00 \times 0.60$	0.60	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$1.00 \times 0.60$	0.60	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 0.60 \times 0.10$	0.06	m <sup>3</sup>
〃	土砂		0.77	m <sup>3</sup>
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
本復旧 (仮復旧部)	車道 表層5cm+基層5cm	$1.00 \times 0.60$	0.60	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	車道 表層5cm+基層5cm	$1.00 \times 0.80$	0.80	m <sup>2</sup>





3 . PEP (EF)  $\phi$  75















切管調書

(単位長: 5.05 m)

No.	原管形式	管種	切管内容	有効長					計	残管	切断工	備考	
				甲切	乙切								
1	(ブレンエンド) 直管	PEP	0.625   0.469   _____		0.625	0.469				1.094	3.956	2	
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
			⌋ _____										
計	(直管計上 1本)				1.094					1.094	3.956	2	

φ75 PEP(EF) 布設工							
名称	形状	単位	数量	算出式			備考
ポリエチレン管据付工	PEP(EF) φ75	m	3.5	総延長 5.319	鋳鉄管 - 1.795	= 3.524	
ポリエチレン管継手工	PEP(EF) φ75 (融着接合)	口	10	直管 +	片受曲管 2	+( 両受曲管 2 + ソケット 2 ) × 2 = 10	
ポリエチレン管切断工	φ75	口	2	切管調書参照 2			
鋳鉄管据付工	φ100 機械	m	1.8	総延長 5.319	ポリエチレン管 - 3.524	= 1.795	
NS形継手工	継ぎ輪以外 φ300 異形管部	口	1	二受 1			
NS形継手工	継ぎ輪以外 φ100 異形管部	口	1	挿し受片落 1			
仕切弁設置工	75-PE両挿-0.8	ヶ所		(材工共)			
空気弁設置工	(耐震補強金具含む) 75-PE両受-0.8	ヶ所		(材工共)			
消火栓設置工	(耐震補強金具含む) 75-PE両挿-0.8	ヶ所	1	(材工共)			
ポリスリーブ被覆工	φ75	m	1.0	消火栓 1 × 1.0 m/ヶ所 = 1.000			
ポリスリーブ被覆工	φ100	m	1.8	鋳鉄管 1.795			
ロケーティングワイヤー 設置工		m	5.3				
管埋設シート工		m	5.1				
通水試験工	φ75 給水車なし	日	0.004	5.319 ÷ 1250 m / 日 = 0.004			

4 . PEP (EF)  $\phi$  50













5. 排水管 DIP(K)  $\phi$  450



## DIP(K) φ 450mm排水管 土工

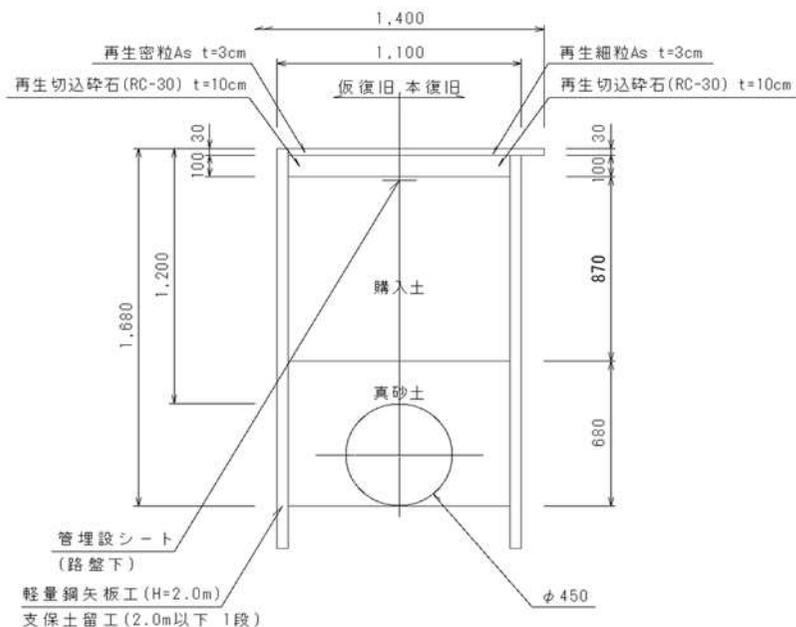
## 土工集計表

項 目		タイプ別数量												単位	合計	設計数量
名 称	形状寸法	歩-A1-450-1.2 L=13.5m														
		1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量	1m当り	数量			
切 断	As t=15cm以下	2.00	27.0											m	27.0	27
破 砕	As t=10cm以下	1.10	14.9											m <sup>2</sup>	14.9	15
床 掘	機 械	1.82	24.6											m <sup>3</sup>	24.6	25
真砂詰工	管天20cm迄	0.57	7.7											m <sup>3</sup>	7.7	8
埋 戻 工	購入土	0.96	13.0											m <sup>3</sup>	13.0	13
下層路盤	再生切込 t=15cm													m <sup>2</sup>		
上層路盤	再生粒調 t=12cm													m <sup>2</sup>		
〃	再生粒調 t=15cm													m <sup>2</sup>		
〃	再生粒調 t=22cm													m <sup>2</sup>		
〃	再生切込 t=14cm													m <sup>2</sup>		
路 盤	再生切込 t=10cm	1.10	14.9											m <sup>2</sup>	14.9	15
仮 復 旧	再生密粒As t=3cm	1.10	14.9											m <sup>2</sup>	14.9	15
〃	再生密粒As t=5cm													m <sup>2</sup>		
残土処理	As (2.35t/m <sup>3</sup> )	0.03	0.4											m <sup>3</sup>	0.4	( 1) 0.4
〃	As (2.15t/m <sup>3</sup> )													m <sup>3</sup>		
〃	土 砂	1.82	24.6											m <sup>3</sup>	24.6	25
伏越工			排詳(1) 2.792											m	2.792	2.8
軽量鋼矢板工	H=2.0m	13.510	4.320											m	9.190	9.2
〃	H=2.5m													m		
〃	H=3.0m		4.320											m	4.320	4.3
支保工	2m以下 1段		9.190											m	9.190	9.2
〃	3.5m以下 2段		4.320											m	4.320	4.3



# 土工單位數量計算書(1m当り)

## 歩 - A1 - 450 - 1.2



工種	細別	1 m 当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土 管径20cm	$1.00 \times 1.10 \times (1.68 - 0.03)$	1.82	m <sup>3</sup>
真砂詰	真砂土入替	$1.10 \times 0.68 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2$	0.57	m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$1.00 \times 1.10 \times 0.87$	0.96	m <sup>3</sup>
路盤	再生切込碎石 t=10cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$1.00 \times 1.10 \times 0.03$	0.03	m <sup>3</sup>
〃	土砂		1.82	m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.0m		1.00	m
支保工	2.0m以下 1段		1.00	m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$1.00 \times 2$	2.00	m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$1.00 \times 1.10$	1.10	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$1.00 \times 0.30$	0.30	m <sup>2</sup>

排水管 φ450 DIP(K) 材料集計表

名 称	形 状	1個当り 材料延長	平面図(3) 排詳(1)								単位	計		備 考
			数 量	布 設 長	数 量	布 設 長	数 量	布 設 長	数 量	布 設 長				
切管用直管	K形 3種 φ450×6.000	—	1	—							本	1	—	
(甲 切 管)	" "	—	(1)	1.000							本	(1)	1.000	
(乙 切 管)	" "	—	(2)	2.860							本	(2)	2.860	
(乙 切 管)	NS形 3種 φ450	—	(1)	1.020							本	(1)	1.020	φ450 Aルート 残管 L=2.247より
曲 管	K形 内面粉体塗装 φ450×90°	1.502	1	1.502							個	1	1.502	
曲 管	K形 " φ450×45°	1.080	4	4.320							個	4	4.320	
片受曲管	NS形 " φ450×45°	0.630	1	0.630							個	1	0.630	
二受T字管	K形 " φ450× φ450	1.260	1	1.260							個	1	—	
継ぎ輪	K形 " φ450	—	2	—							個	2	—	
挿しロリング	NS形 φ450	—	2	—							個	2	—	
バタフライ弁設置工	450-NS1-K1-1.2	0.810	(1)	0.810							ヶ所	(1)	0.810	バタフライ弁 L=0.500
(二受T字管1寸法)	K形 φ450× φ450	0.420	(1)	0.420							個	(1)	0.420	
(二受T字管1寸法)	NS形 φ450× φ450	0.320	(1)	0.320							個	(1)	0.320	
フランジ耐震補強金具	φ450 7.5k		(1)								個	(1)		
特殊押輪	K形 φ450		13								組	13		
		延長計		14.142									14.142	
管明示テープ	ポリスリーブ被覆工に含む										m			0.000/20m=0.00巻
ロケーティングワイヤー	管延長			14.142							m	14.1	14.142	
管埋設シート	水平長			13.510							m	13.5	13.510	13.510/50m=0.27巻



## 6. 既設管閉栓・撤去工

既設管閉栓工 土工

土工延長集計表

種 別	規 格	算 式	延長計	計上値
(閉栓工) (5-5-9-15-15) 計車-A7"-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(1)メカ帽 1	1	1
歩-A1"-450-1.2	管天20cm真砂土入替	平(3)メカ帽 1	1	1

既設管閉栓工 土工

土工集計表

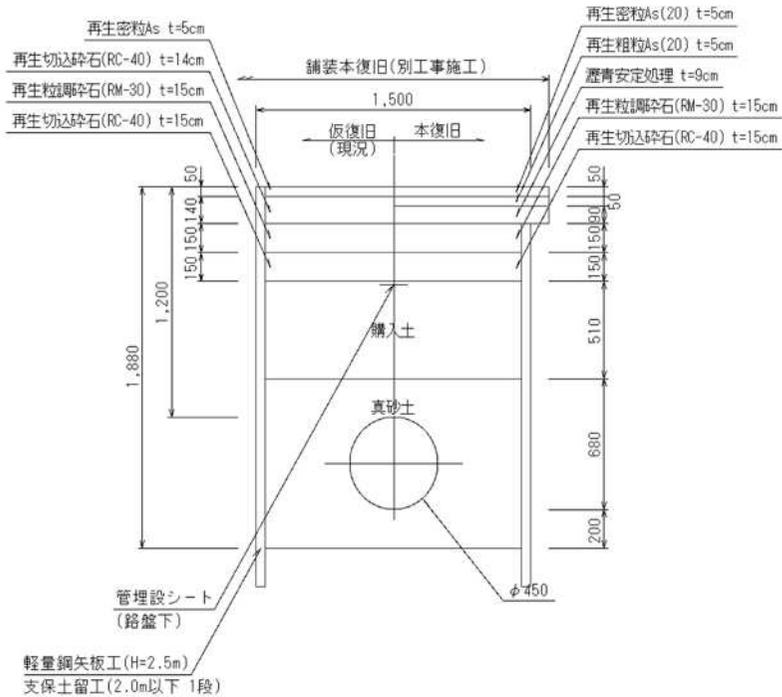
項 目		タイプ別数量										単位	合計	設計数量
名 称	形状寸法	計車-A7"-450-1.2 N=1箇所		歩-A1"-450-1.2 N=1箇所										
		1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量	1箇所当り	数量			
切 断	As t=15cm以下	6.00	6.0	6.00	6.0							m	12.0	12
破 碎	As t=10cm以下	2.25	2.3	2.25	2.3							m <sup>2</sup>	4.6	5
床 掘	機 械	1.69	1.7	1.73	1.7							m <sup>3</sup>	3.4	3
床 掘	人 力	2.16	2.2	2.16	2.2							m <sup>3</sup>	4.4	4
真砂詰工	管天20cm迄	1.71	1.7	1.71	1.7							m <sup>3</sup>	3.4	3
埋戻工	購入土	1.15	1.2	1.96	2.0							m <sup>3</sup>	3.2	3
下層路盤	再生切込 t=15cm	2.25	2.3									m <sup>2</sup>	2.3	2
上層路盤	再生粒調 t=12cm											m <sup>2</sup>		
〃	再生粒調 t=15cm	2.25	2.3									m <sup>2</sup>	2.3	2
〃	再生粒調 t=22cm											m <sup>2</sup>		
〃	再生切込 t=14cm	2.25	2.3									m <sup>2</sup>	2.3	2
路 盤	再生切込 t=10cm			2.25	2.3							m <sup>2</sup>	2.3	2
仮復旧	再生密粒As t=3cm			2.25	2.3							m <sup>2</sup>	2.3	2
〃	再生密粒As t=5cm	2.25	2.3									m <sup>2</sup>	2.3	2
残土処理	As (2.35t/m <sup>3</sup> )	0.11	0.1									m <sup>3</sup>	0.1	( 0.2) 0.1
〃	As (2.15t/m <sup>3</sup> )			0.07	0.1							m <sup>3</sup>	0.1	( 0.2) 0.1
〃	土 砂	3.85	3.9	3.89	3.9							m <sup>3</sup>	7.8	8
伏越工												m		
軽量鋼矢板工	H=2.0m											m		
〃	H=2.5m	3.00	3.0	3.00	3.0							m	6.000	6.0
〃	H=3.0m											m		
支保工	2m以下 1段	3.00	3.0	3.00	3.0							m	6.000	6.0
〃	3.5m以下 2段											m		



# 土工單位數量計算書(1箇所当り)

計車 - A7" - 450 - 1.2  
(メカ帽)

(L=1.5m)

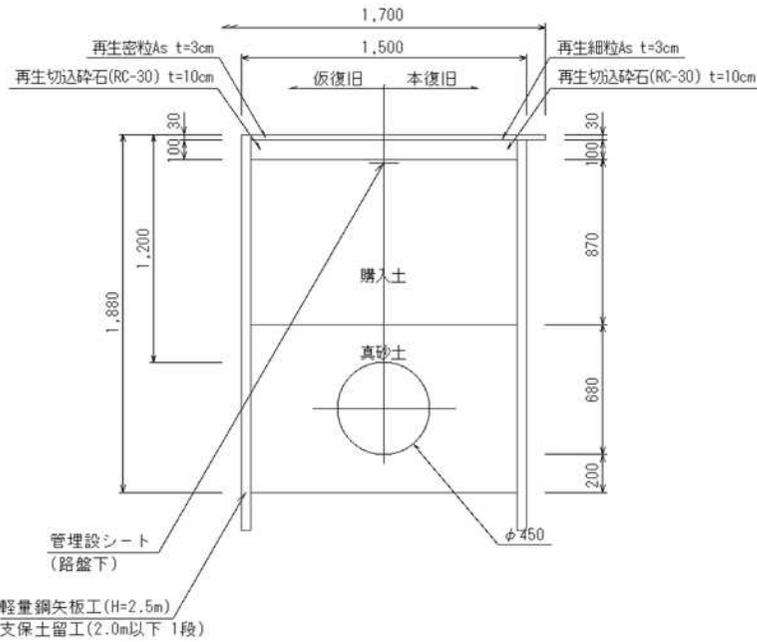


工種	細別	1箇所当り		単位	
		算式	数量		
舗装切断	As t=15cm以下	$W$	$L$	6.00 m	
		$1.50 \times 2$	$+ 1.50 \times 2$		
舗装版取壊	As t=10cm以下	$W$	$L$	2.25 m <sup>2</sup>	
		$1.50 \times 1.50$			
機械掘削	レキ質土	$W$	$L$	1.69 m <sup>3</sup>	
		$1.50 \times 1.50$	$\times (0.80 - 0.05)$		
人力床掘	レキ質土	$W$	$L$	2.16 m <sup>3</sup>	
		$(1.50 \times 1.08 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2)$	$\times 1.50$		
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$W$	$L$	1.71 m <sup>3</sup>	
		$(1.50 \times 0.88 - 1/4 \times \pi \times 0.48^2)$	$\times 1.50$		
埋戻	購入土	$W$	$L$	1.15 m <sup>3</sup>	
		$1.50 \times 1.50$	$\times 0.51$		
路盤	再生切込碎石 t=15cm	$W$	$L$	2.25 m <sup>2</sup>	
		$1.50 \times 1.50$			
〃	再生粒調碎石 t=15cm	$W$	$L$	2.25 m <sup>2</sup>	
		$1.50 \times 1.50$			
〃	再生切込碎石 t=14cm	$W$	$L$	2.25 m <sup>2</sup>	
		$1.50 \times 1.50$			
仮復旧	再生密粒 As t=5cm	$W$	$L$	2.25 m <sup>2</sup>	
		$1.50 \times 1.50$			
残土処分	Asガラ	$W$	$L$	0.11 m <sup>3</sup>	
		$1.50 \times 1.50$	$\times 0.05$		
〃	土砂			3.85 m <sup>3</sup>	
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$W$	$L$	3.00 m	
		$1.50$	$+ 1.50$		
支保工	2.0m以下1段	$W$	$L$	3.00 m	
		$1.50$	$+ 1.50$		
路面復旧工					
舗装切断	As t=15cm以下			別工事施工	m
本復旧 (仮復旧部)	車道 表層+基層t=10cm、安定処理			別工事施工	m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	車道 表層+基層t=10cm、安定処理			別工事施工	m <sup>2</sup>

# 土工単位数計算書(1箇所当り)

## 歩 - A1" - 450 - 1.2 (メカ帽)

(L=1.5m)



工種	細別	1箇所当り		単位
		算式	数量	
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 2 + 1.50 \times 2$	6.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50$	2.25 m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50 \times (0.80 - 0.03)$	1.73 m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	$\frac{W}{L}$	$(1.50 \times 1.08 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.48^2) \times 1.50$	2.16 m <sup>3</sup>
真砂詰	管天20cm 真砂土入替	$\frac{W}{L}$	$(1.50 \times 0.88 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.48^2) \times 1.50$	1.71 m <sup>3</sup>
埋戻	購入土	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50 \times 0.87$	1.96 m <sup>3</sup>
路盤	再生切込砕石 t=10cm	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50$	2.25 m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50$	2.25 m <sup>2</sup>
残土処分	Asガラ	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50 \times 0.03$	0.07 m <sup>3</sup>
〃	土砂			3.89 m <sup>3</sup>
軽量鋼矢板工	H=2.5m	$\frac{W}{L}$	$1.50 + 1.50$	3.00 m
支保工	2.0m以下 1段	$\frac{W}{L}$	$1.50 + 1.50$	3.00 m
路面復旧工				
舗装切断	As t=15cm以下	$\frac{W'}{L'}$	$1.70 \times 2 + 1.70 \times 2$	6.80 m
本復旧 (仮復旧部)	歩道 t=3cm	$\frac{W}{L}$	$1.50 \times 1.50$	2.25 m <sup>2</sup>
〃 (影響部)	歩道 t=3cm	$\frac{W'}{L'}$	$1.70 \times 1.70 - 2.25$	0.64 m <sup>2</sup>





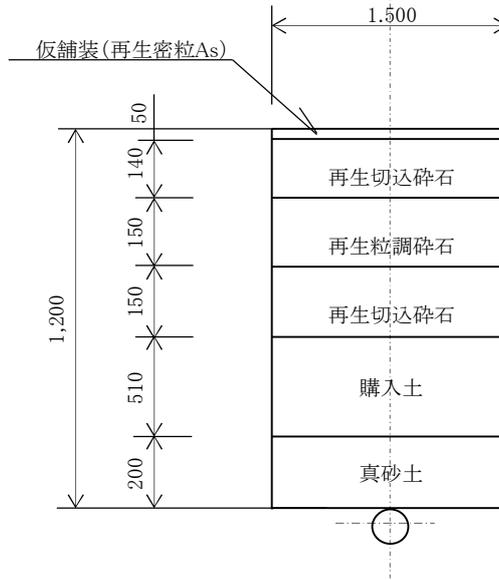
## 7. 試掘工





(車-A7-試掘工)

W: 1.50 L: 3.00 H: 1.20



(試掘延長3.0m)

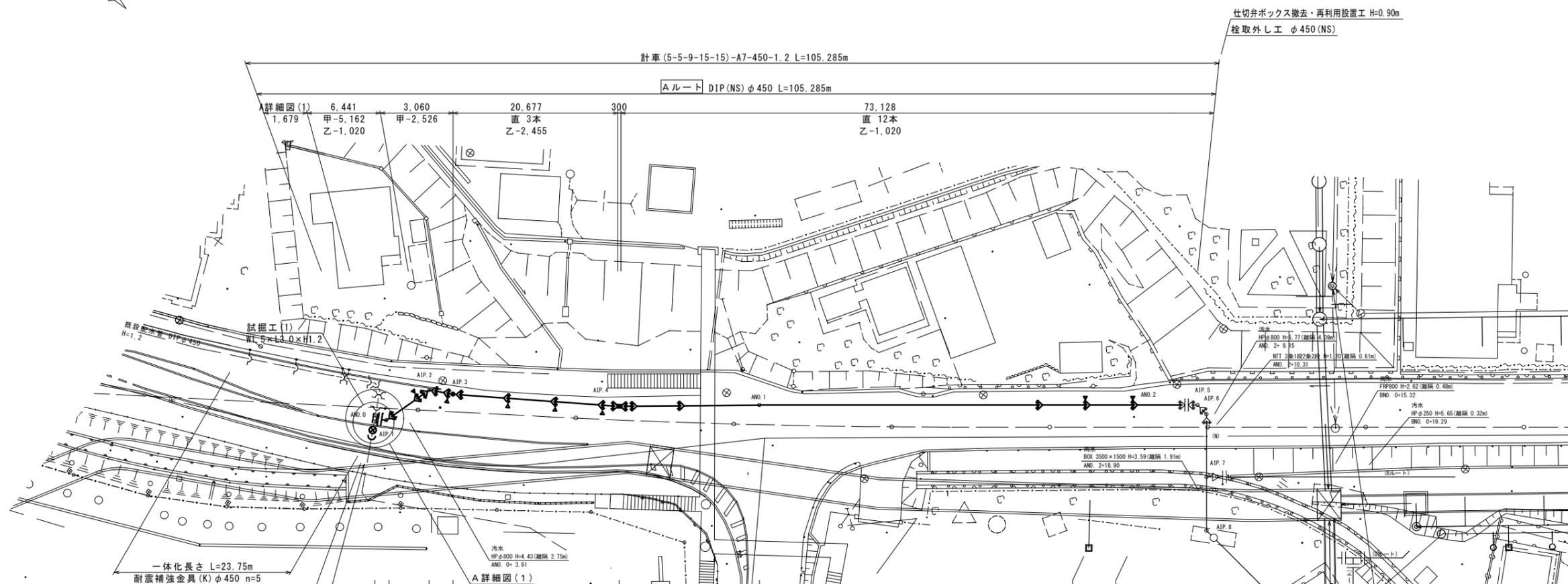
名称	規格	算式	数量
舗装切断	As t=15cm以下	$1.50 \times 2 + 3.00 \times 2$	9.00 m
舗装版破碎	As t=10cm以下	掘削幅 延長 $1.50 \times 3.00$	4.50 m <sup>2</sup>
機械掘削	レキ質土	掘削幅 舗装厚 延長 $1.50 \times (0.80 - 0.05) \times 3.00$	3.38 m <sup>3</sup>
人力床掘	レキ質土	掘削幅 延長 $1.50 \times 0.40 \times 3.00$	1.80 m <sup>3</sup>
真砂詰	真砂土	掘削幅 埋戻高 延長 $1.50 \times 0.20 \times 3.00$	0.90 m <sup>3</sup>
埋戻	流用土	掘削幅 埋戻高 延長 $1.50 \times 0.51 \times 3.00$	2.30 m <sup>3</sup>
下層路盤	再生切込碎石 t=15cm	掘削幅 延長 $1.50 \times 3.00$	4.50 m <sup>2</sup>
上層路盤	再生粒調碎石 t=15cm	掘削幅 延長 $1.50 \times 3.00$	4.50 m <sup>2</sup>
上層路盤	再生切込碎石 t=14cm	掘削幅 延長 $1.50 \times 3.00$	4.50 m <sup>2</sup>
仮復旧	再生密粒 As t=5cm	掘削幅 延長 $1.50 \times 3.00$	4.50 m <sup>2</sup>
残土処理	Asガラ	掘削幅 延長 舗装厚 $1.50 \times 3.00 \times 0.05$	0.23 m <sup>3</sup>
〃	土砂	$5.18 - 2.30 / 0.9$	2.62 m <sup>3</sup>





# 平面図(1) s=1/300

(Aルート)



一体化長さ L=23.75m  
 耐震補強金具(K) φ450 n=5  
 計車(5-5-9-15-15)-A7-450-1.2 L=2.000m n=4

仕切弁ボックス H=0.40  
 不排水仕切弁設置工 φ450 (DIP用)  
 計車(5-5-9-15-15)-A7-450-1.2 L=2.000m

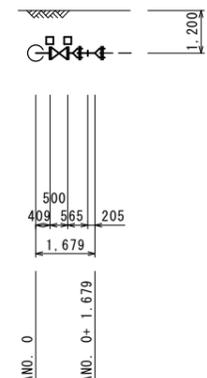
閉栓工  
 メカ帽 φ450 (K)  
 計車(5-5-9-15-15)-A7-450-1.2 L=1.500m

## A 詳細図(1) s=1/100

仕切弁ボックス H=0.90  
 継ぎ足しキー L=300  
 バタフライ弁 φ450  
 ANO. 0+ 0.659 (弁体離脱型)  
 フランジ耐震補強金具 φ450

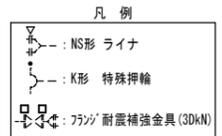
フランジ耐震補強金具 φ450  
 短管1号 φ450 (NS)  
 HB 片受 φ450 × 45° (NS)  
 ANO. 1+ 1.474

不排水割I字管 F型 GF形  
 φ450 × φ450 (DIP用)  
 計車(5-5-9-15-15)-A7-450-1.2 L=2.000m



## 積算参考図

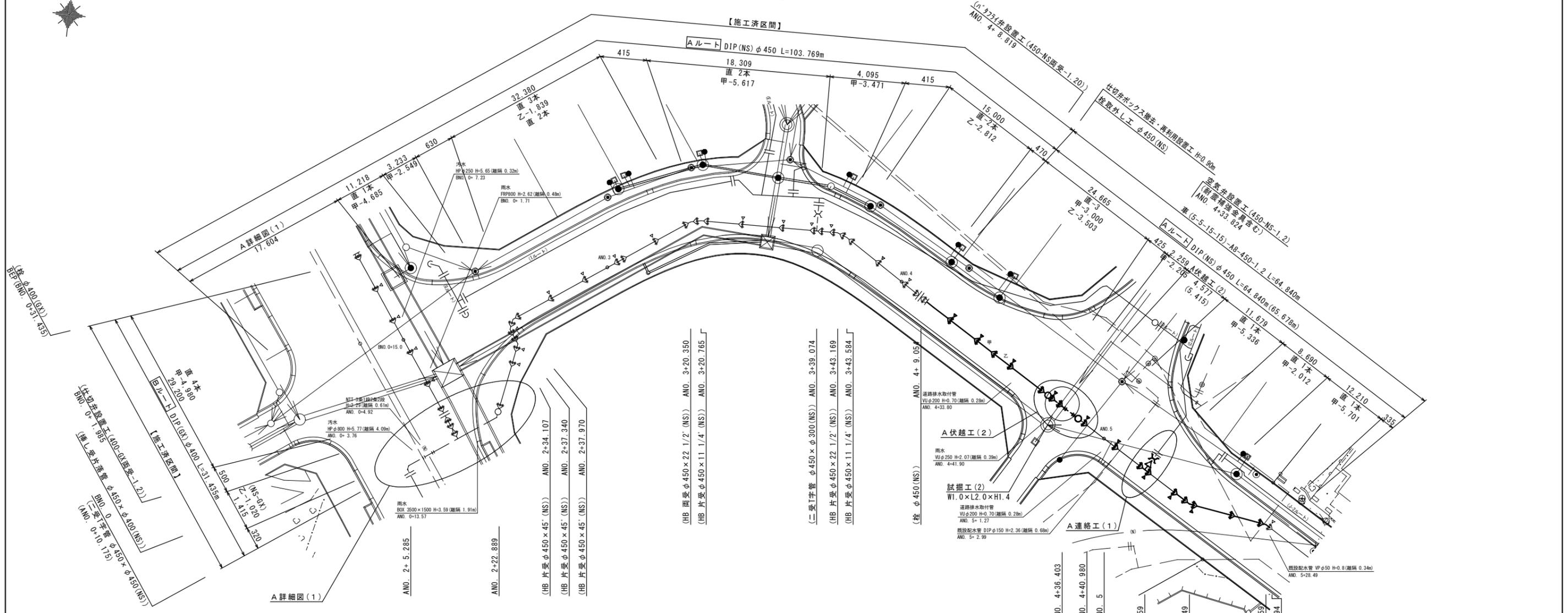
縮小率50%



図面番号	縮尺	図示
1 7		
工種	令和7年度 開発地給水事業 八木松駅前土地区画整理地区配水管布設工事	
種別	平面図(1)・詳細図 Aルート	
工事箇所	東広島市八木松町飯田ほか	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

# 平面図(2) s=1/300

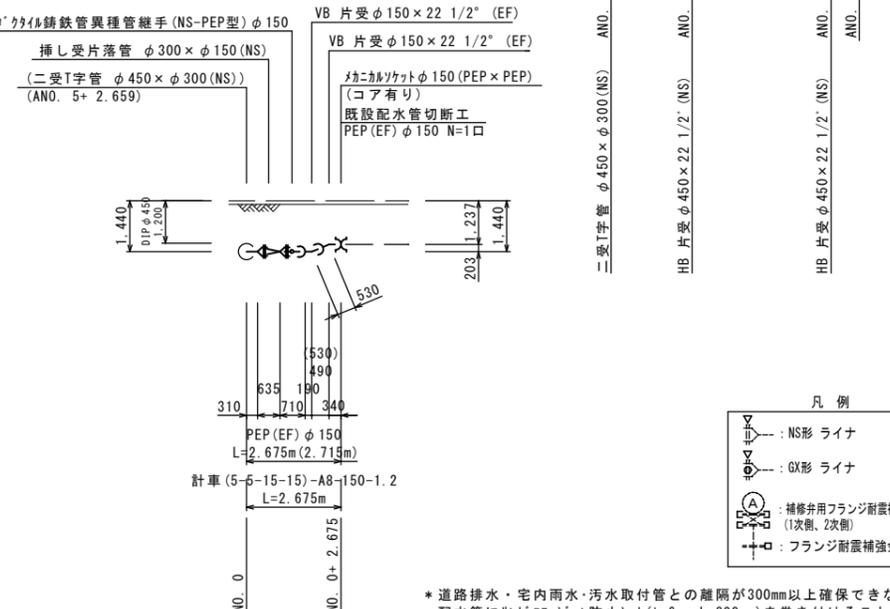
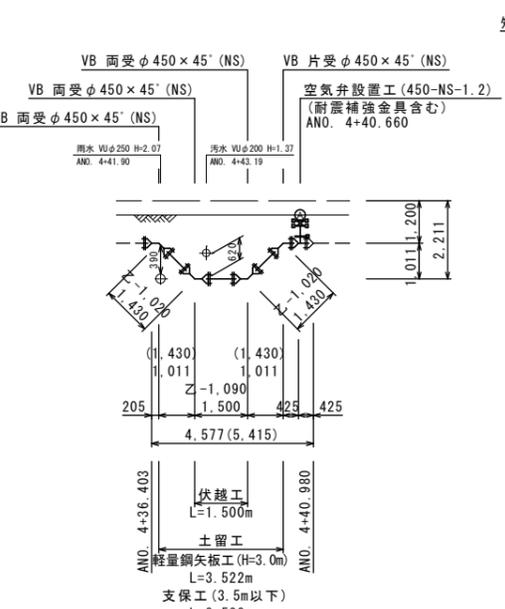
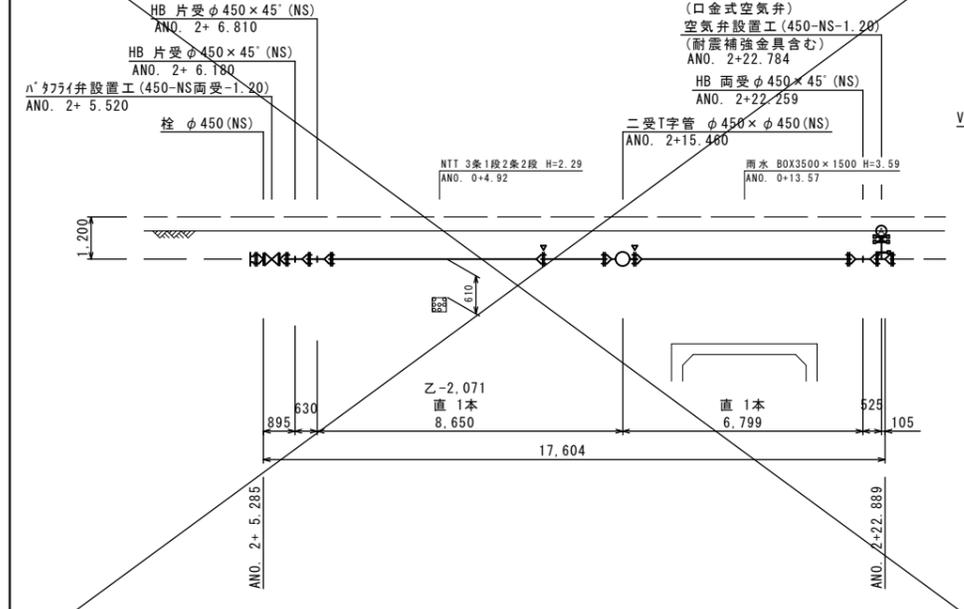
(Aルート, Bルート)



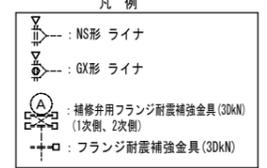
A詳細図(1) s=1/100

A伏越工(2) s=1/100

A連絡工(1) s=1/100



## 積算参考図



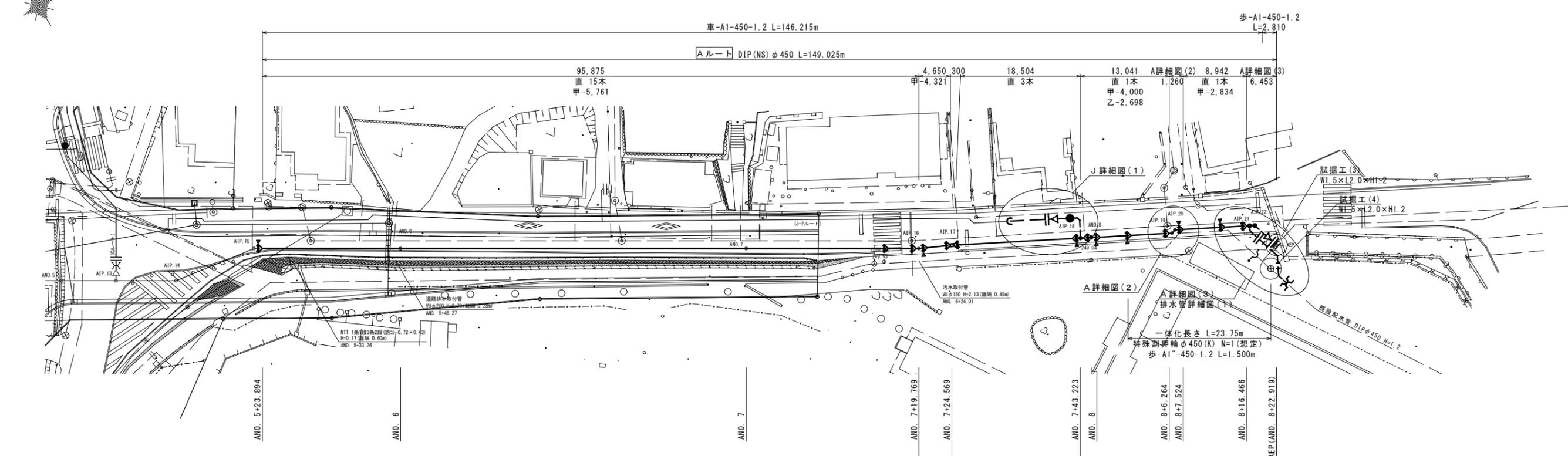
図面番号	縮尺	図示
2/7		
工種	令和7年度 開発地給水事業 八木松駅前土地区画整理地区配水管布設工事	
種別	平面図(1)・詳細図 Aルート, Bルート	
工事箇所	東広島市八木松町飯田ほか	

設計水圧  
 DIP 1.08MPa  
 PEP 0.78MPa  
 フランジ 7.5K仕様

\*道路排水・宅内雨水・汚水取付管との離隔が300mm以上確保できない箇所は配水管にサト「ロ」シオン防止シート(t=6mm, L=300mm)を巻き付けること。

# 平面図(3) s=1/300

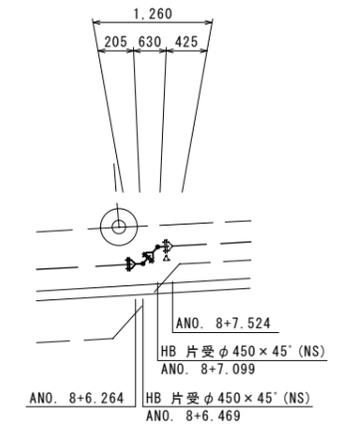
(Aルート、J-1ルート、J-2ルート)



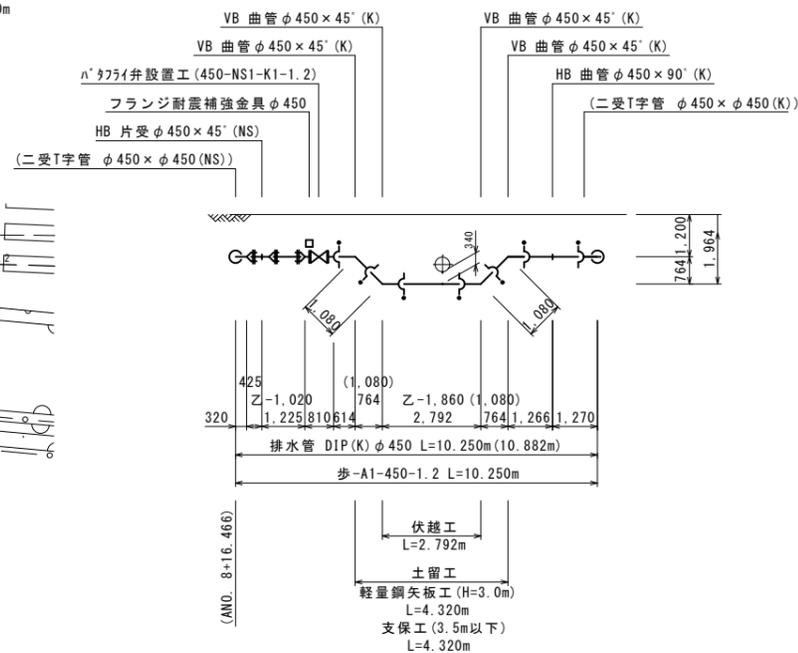
A詳細図(3) s=1/100



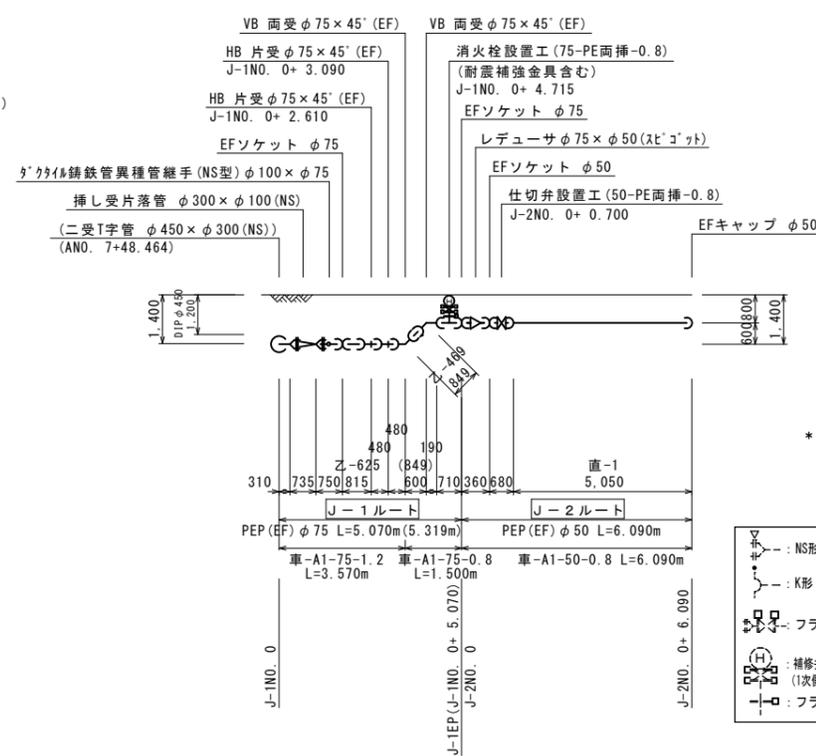
A詳細図(2) s=1/100



排水管詳細図(1)



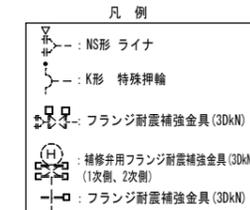
J詳細図(1) s=1/100



## 積算参考図

\* 道路排水・宅内雨水・汚水取付管との離隔が300mm以上確保できない箇所は配水管にサントレーション防止シート(t=6mm, L=300mm)を巻き付けること。

縮小率50%

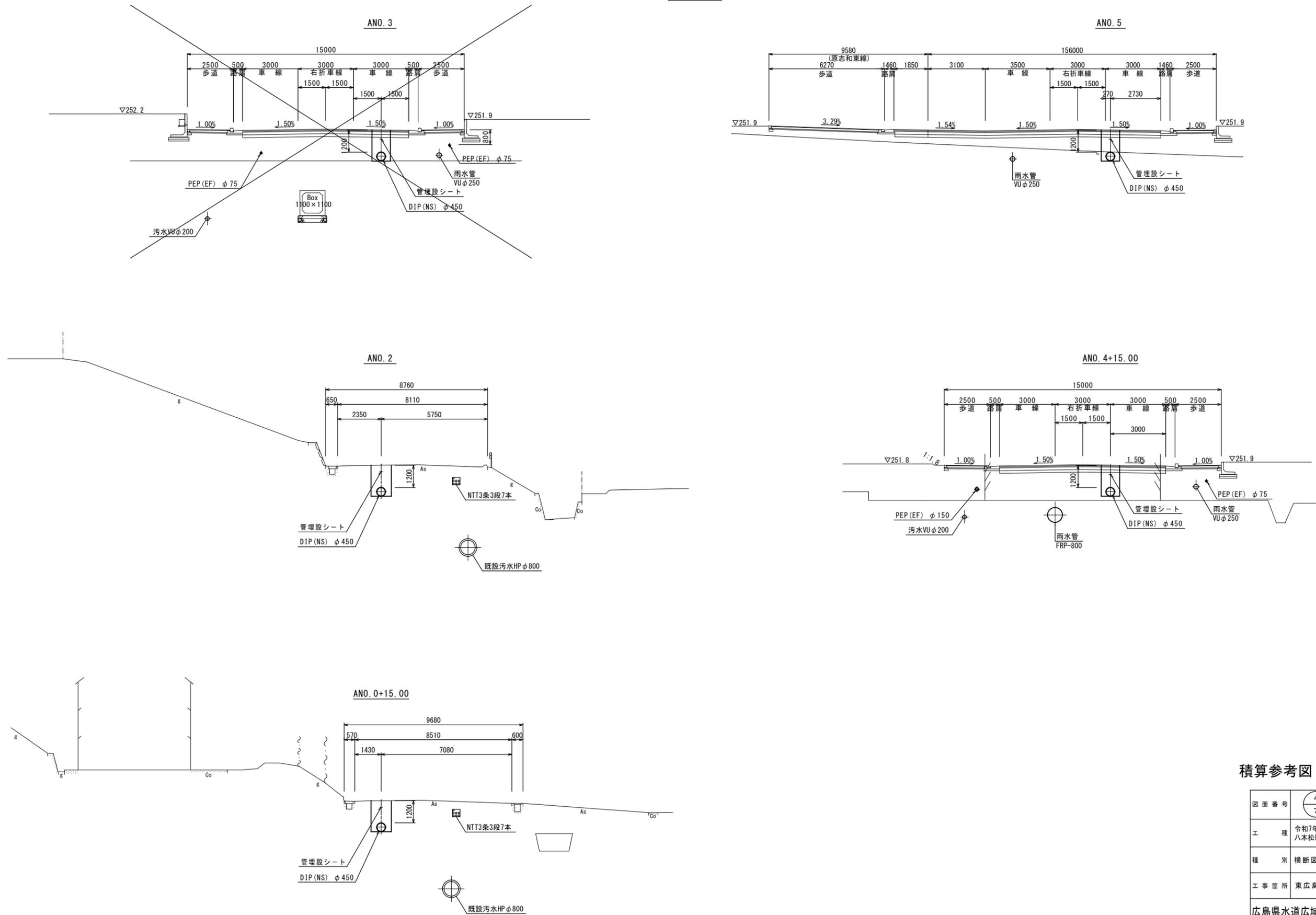


図面番号	縮尺	図示
3/7		
工種	令和7年度 開発地給水事業 八木松駅前土地区画整理地区配水管布設工事	
種別	平面図(3)・詳細図 A, J-1, J-2ルート	
工事箇所	東広島市八木松町飯田ほか	

広島県水道広域連合企業団 東広島事務所

# 横断図(1) S=1/100

Aルート



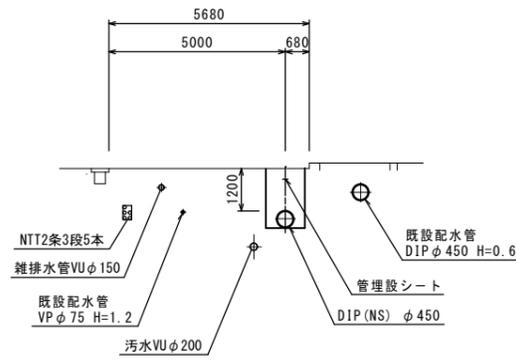
## 積算参考図

図面番号	4 7	縮尺	1/100
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	横断図(1)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 横断図(2) S=1/100

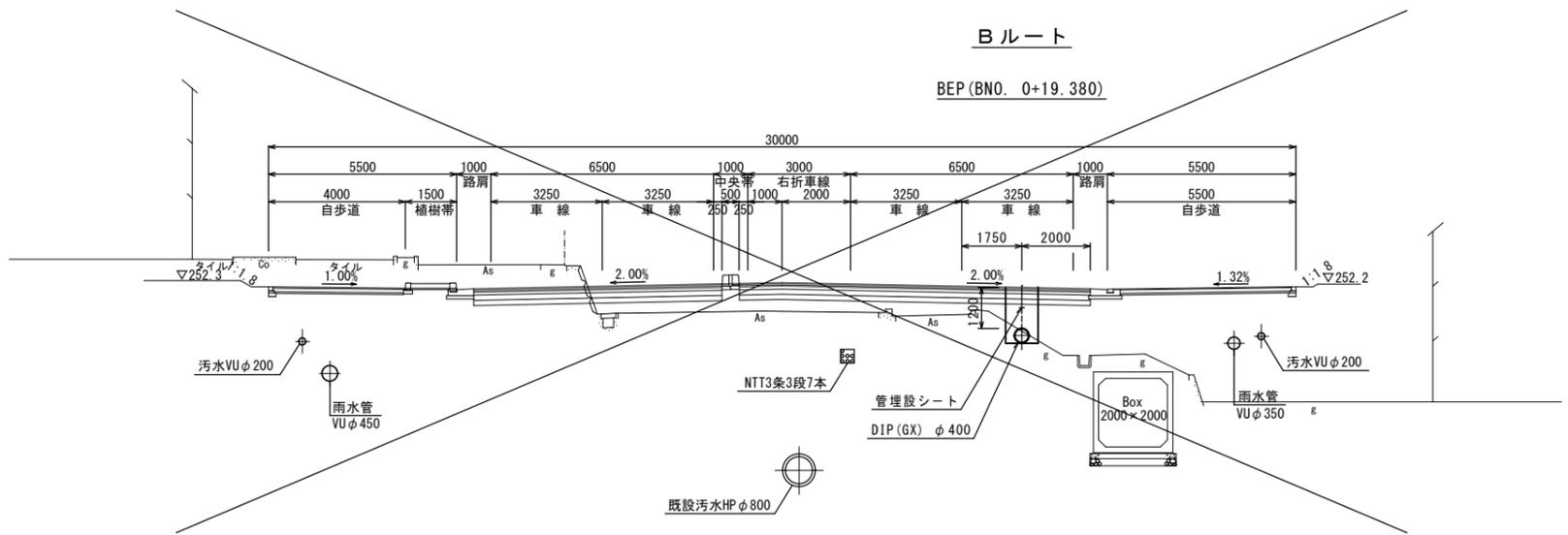
Aルート

ANO. 8

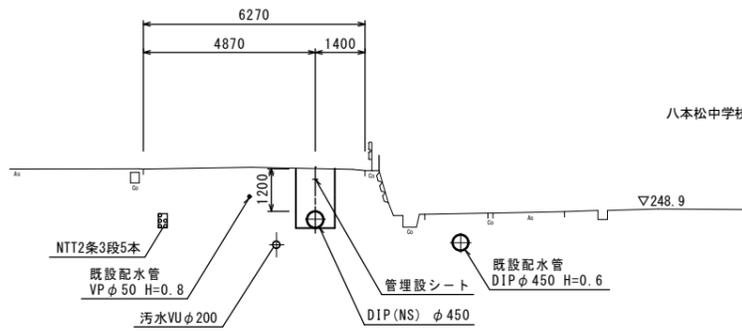


Bルート

BEP (BNO. 0+19.380)

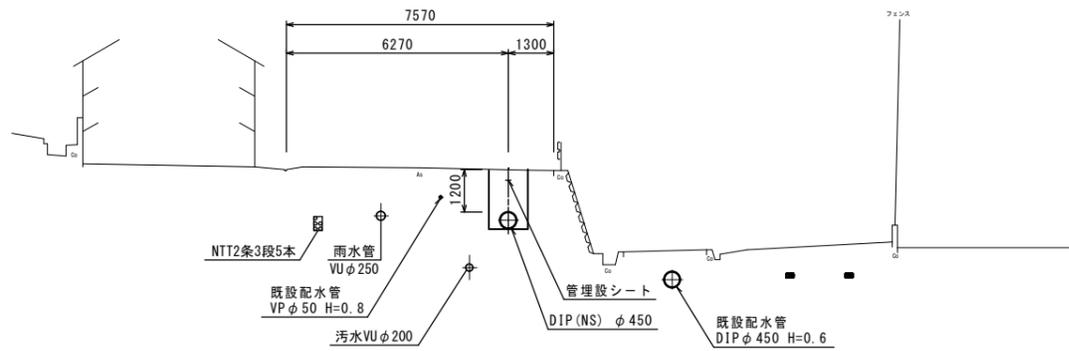


ANO. 7



八本松中学校

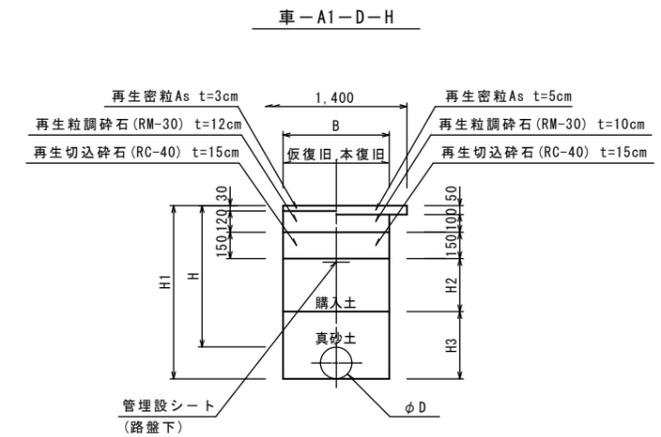
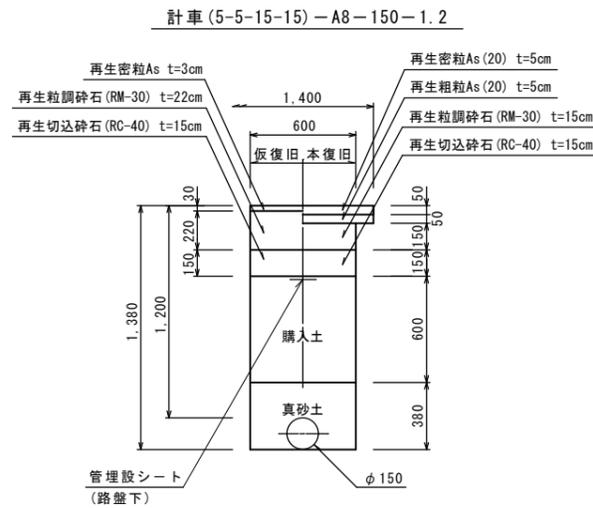
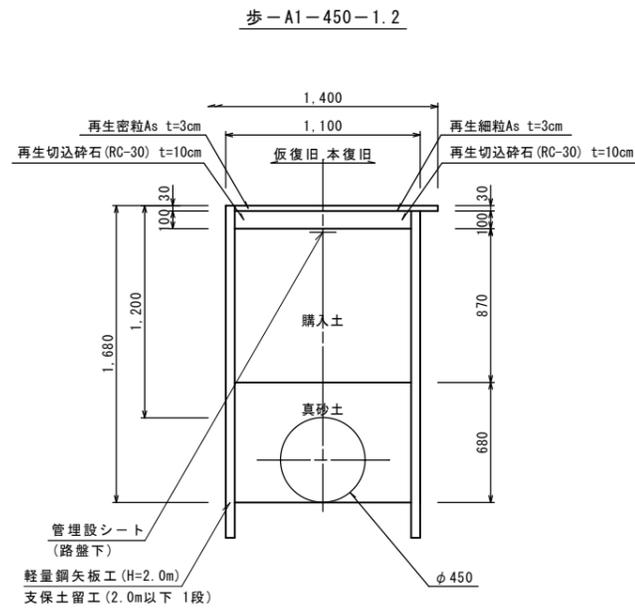
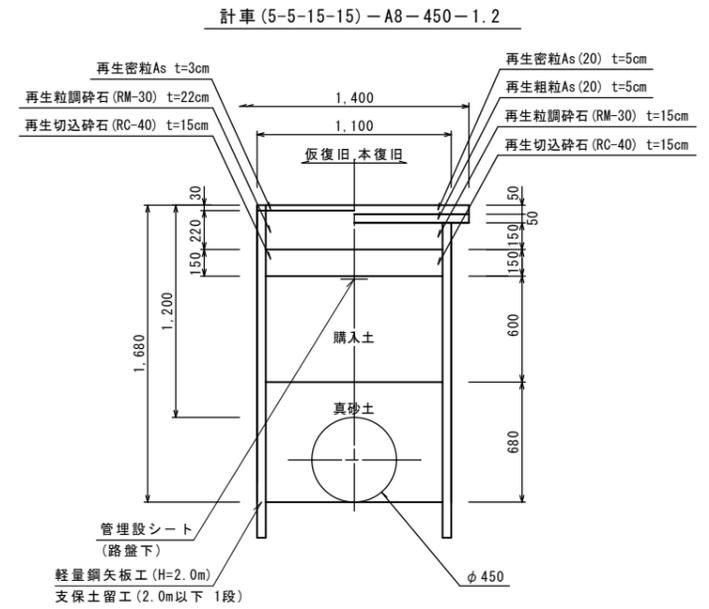
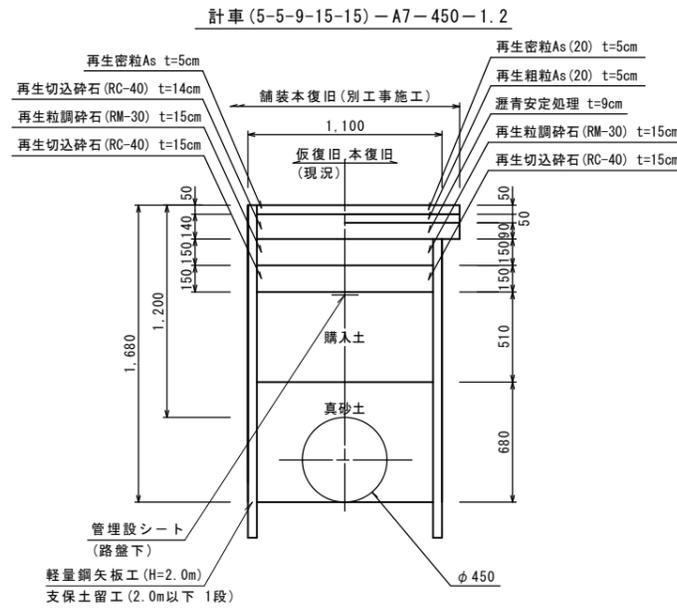
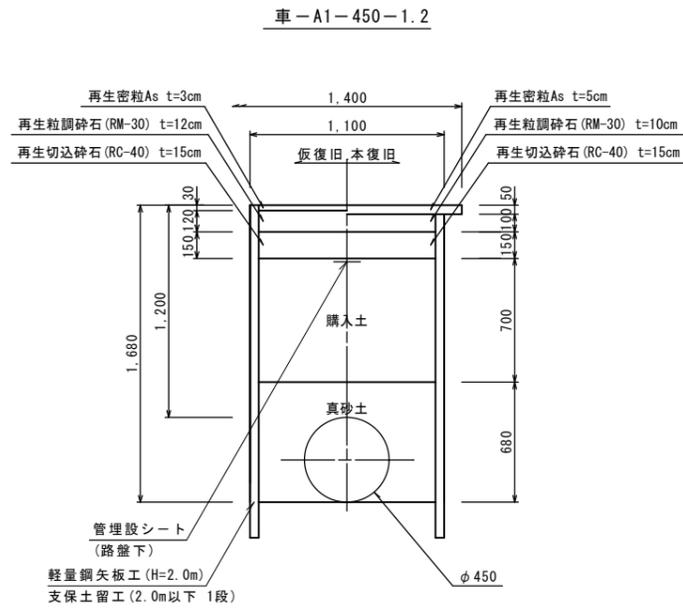
ANO. 6



## 積算参考図

図面番号	5 7	縮尺	1/100
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	横断図(2)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

# 標準床掘断面図(1) S=1/20

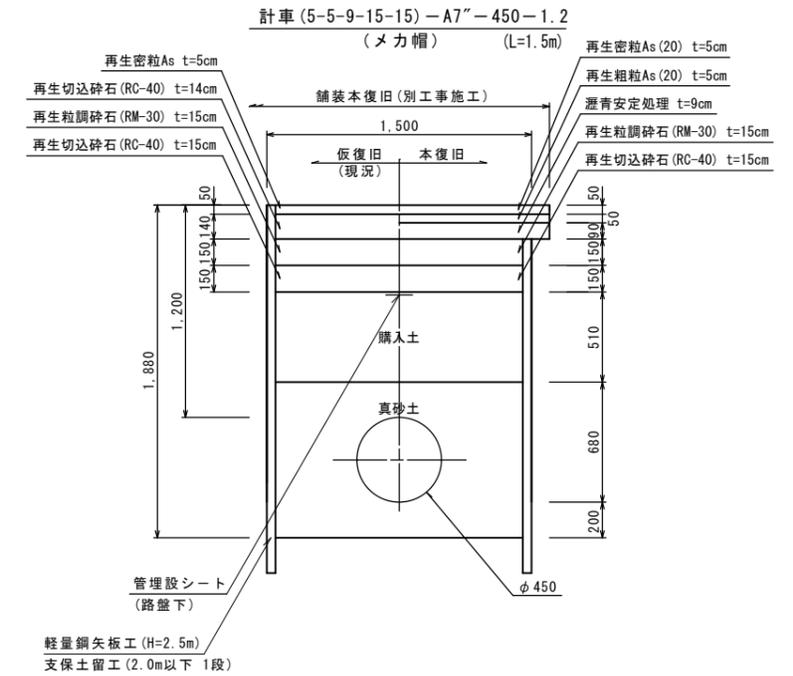
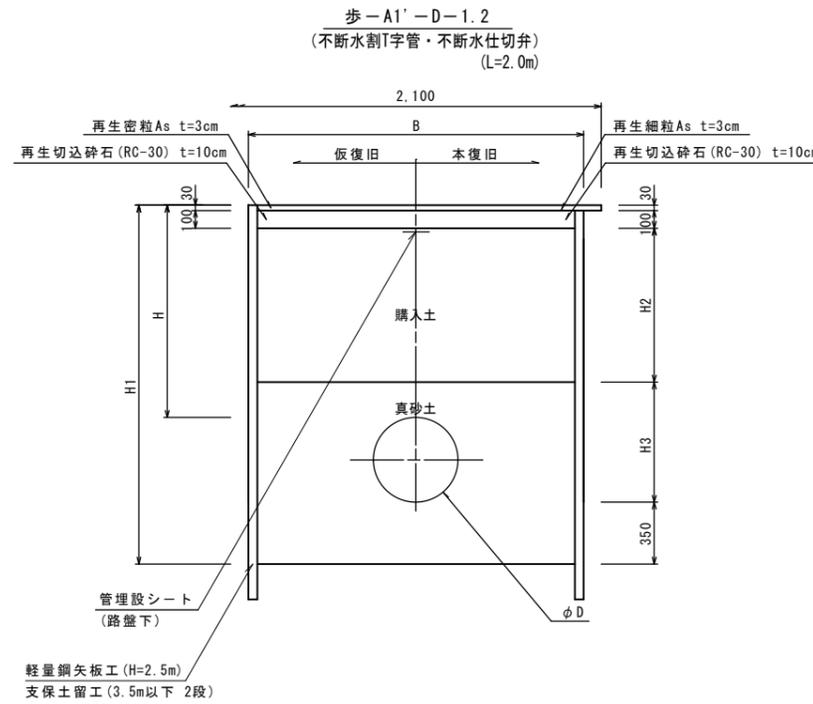
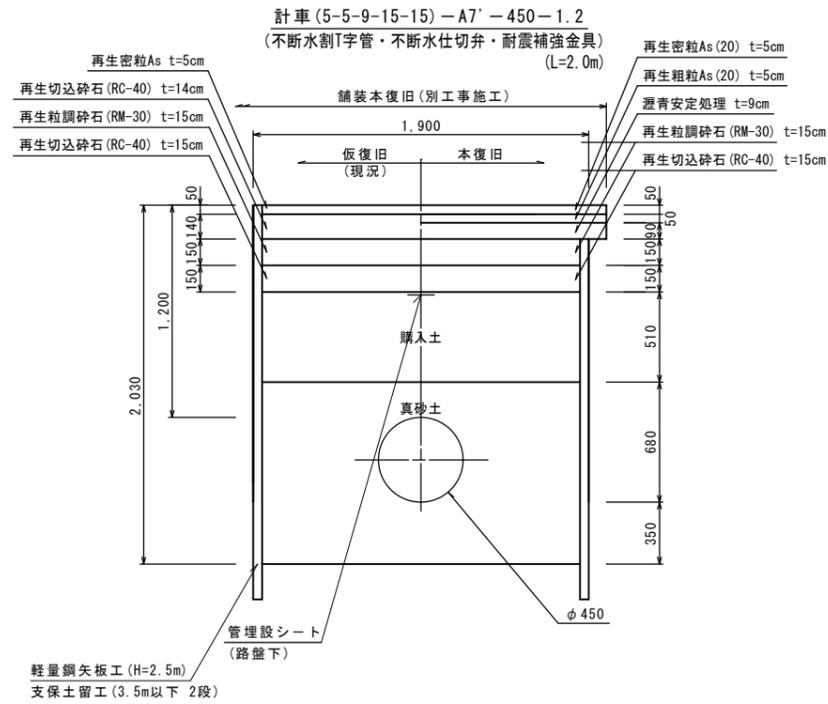


記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A1-75-0.8	75	600	800	890	300	290	
車-A1-75-1.2	75	600	1200	1290	700	290	
車-A1-50-0.8	50	600	800	860	300	260	

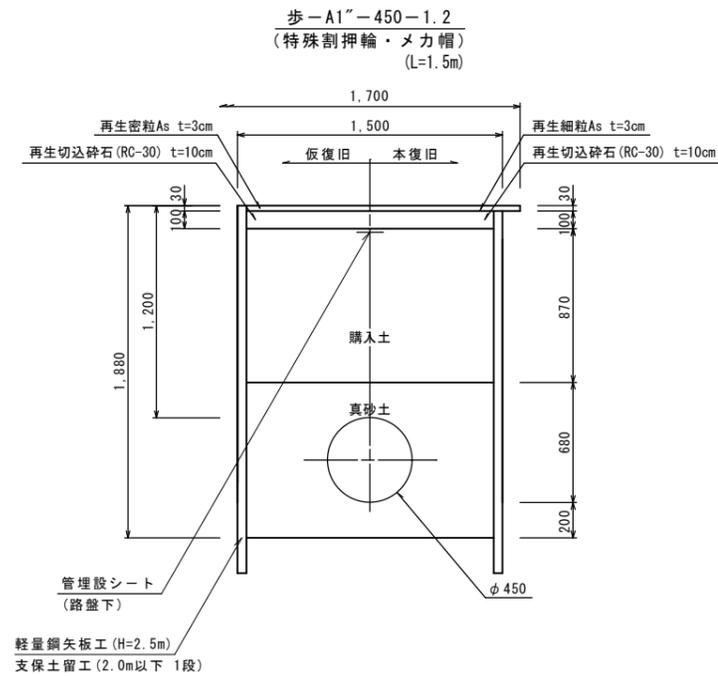
積算参考図

図面番号	6/7	縮尺	1/20
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	標準床掘断面図(1)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

## 標準床掘断面図(2) S=1/20



記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
歩-A1'-450-1.2	450	1900	1200	2030	870	680	
歩-A1'-400-1.2	400	1900	1200	1980	870	630	



### 積算参考図

図面番号	7 7	縮尺	1/20
工種	令和7年度 開発地給水事業 八本松駅前土地区画整理地区配水管布設工事		
種別	標準床掘断面図(2)		
工事箇所	東広島市八本松町飯田ほか		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			